

平成30年度 事業報告  
社会福祉法人 川福会

## 目 次

|                    |     |
|--------------------|-----|
| 法 人                | 1   |
| 特別養護老人ホーム福寿苑       | 23  |
| 特別養護老人ホームみのわの里     | 36  |
| 特別養護老人ホーム布市福寿苑・真寿庵 | 54  |
| 介護老人保健施設枚岡の里       | 72  |
| 介護老人保健施設長田の里       | 78  |
| ケアハウスひらおか          | 86  |
| ケアハウス喜里川           | 93  |
| 川福会だいとうケアプランセンター   | 98  |
| 小規模多機能ホームごりょうの家    | 100 |
| 介護老人保健施設すいれん       | 104 |
| 委員会活動報告            | 112 |

# 平成30年度事業報告書（案）

社会福祉法人川福会

## [1] 総説

平成30年度は、「続・新三か年計画」の最初の年として、それまでの「新三か年計画」の総括のもとに、総花的にすべてのことに手を出すのではなく、施策の4つの柱（策定当時は3つの柱）である、「法人体制の充実」「既存事業の充実」「新規事業の成功」「地域医療との連携と地域公益活動の推進」を立て、法人資源の配分を集中して取り組むこととしました。各施策については、各論で述べております。

そして、その計画の中で、平成30年度は、法人全体として総括すると、まだまだ手を付けた段階のものが多いというのが現状です。4つの柱といっても広範囲にまたがる課題が多く、その整理と手を付けることで終わってしまった1年間であったと感じております。

それは、

「法人体制の充実」においては、コンプライアンスの根幹を犯すような事件が惹起し、決して職員全体に周知する体制と効果測定ができていないこと、

「既存事業の充実」では、稼働率対策に追われて、まだまだ事業の中身をしっかりと検討するに至っていないこと、

「新規事業の成功」は、新規事業所を黒字にもっていくために悪戦苦闘しており、最初の出店の意義を果たせていないこと、

「地域医療との連携と地域公益活動の推進」にいたっては、隣接の枚岡病院とすら有機的連携がとれておらず、地域公益活動は各施設の実施する活動の情報共有に終わっていること、  
等であります。

4つの柱自身が多様な事案を含んでいるものであることから、今後はこの事案に1年間取り組んだ結果から、さらに大胆に施策を絞り、「この時期には何が優先事項か」をしっかりと立てて取り組み実効のあるものにするとともに、次年度の「続・三か年計画」の終了までに完了することと、さらにその後引きついで実施すること及び発展させていくことを明らかにしてそこに道をつけなければなりません。

ここに、各論に述べるどころの結果と課題を、令和元年度以降の計画にしっかり落とし込んでいますことを述べて報告とします。

各論におきましては、平成30年度の活動の振り返りを「結果」として、そこから導き出させる今後必要なことを「課題」として述べております。

## [2] 各論

### 1. 法人体制の充実—ガバナンス・職員育成

#### [1] ガバナンス

### (1) 定款改定と組織改編会計監査人の選出

#### **結果**

平成30年度には、会計監査人候補者選任し、予備調査で財務規律を中心とする法人のガバナンスの確立に向けて体制の整備が進んできました。

#### **課題**

まだまだ体制に不備があることも指摘されており、体制整備と、それを実効的なものとするための規程の改定、組織変更等を確実に実施し、法人のガバナンスを確立していかなければなりません。

### (2) 規程の体系化と規程についての職員教育

#### **結果**

この数年間、法人の理念のもとに、職員の意識改革を掲げて、社会福祉法人の職員としてのあり方についてあらゆる機会をとらえて、職員教育には特に注力してきました。

しかし、ガバナンスを揺るがすような事件が職員によって引き起こされており、また、定款から始まる法人の規程が、その制定の本旨も含めて職員の間周知されていない現状があります。

#### **課題**

現在、規程類の体系化を図っているところですが、まず幹部層から始め、すべての職員に、体系的に規程ができていることによって、それを理解し遵守することが組織と事業を成り立たせるということをしつかり教育し、ルールの仕組化を前提として組織マネジメントが成り立っていること、組織マネジメントは組織が大きくなるほど重要になり、しつかりなされなければならないことを、職員すべてにしつかり認識されることが重要になってきています。

### (3) 第三者評価の受信とその水平展開によるガバナンスの検討

#### **結果**

布市福寿苑に続き、みのわの里も第三者評価の受信が終了しました。それぞれ、受診によって組織課題の発見があり、得るものは大きいものがありました。この課題の解決をステップにして、さらに高みを目指すことが目標となります。

さらに、まだ第三者評価が実施されていない他の施設、そして老健、ケアハウス等の業態が異なる拠点での実施も必要です。

#### **課題**

また、各拠点施設での受診だけではなく、それぞれの拠点施設で受診した結果を水平展開することは、川副会のように一定の規模を持った法人では必要であるとともに、この規模だからこそできる強みでもあります。受診とともに、各拠点施設の受信による学びを共有するよう努めていかななくてはなりません。

## [2] 職員育成

### (1) 目標管理先行実施分のブラッシュアップ

#### **結果**

目標管理については、施設長クラスから、順次対象を広げて32年度には全職員の目標管理

を実施する予定で進めてきました。そして、業務監督職までの層や専門職に対しては、「法人の求める像」と評価項目と評価基準が完成しています。

ただ、まだ、業務監督職への目標管理教育が実施できてはおらず、全体としては進み方が予定よりも遅くなっています。予定通り進めるようスピードアップすることは必要ではありますが、目標管理は形だけのものになっては、何もならないだけでなく、人事管理の阻害にもなってしまいますので、ここは見直すところも含めてしっかりブラッシュアップしなければなりません。

#### 課題

今後しっかり人事制度設計委員会で協議を行い、スピードが求められるとともにより確実さを旨として進めていくことが求められると考えています。

#### (2) 全職層の教育計画の管理実行開始

#### 結果

職員教育については、人財育成委員会を中心に進め、職員教育体系も策定し、体系的な教育を行っていく準備は整ってきましたが、法人全体として体系的に教育を行う体制はまだまだ不十分だと考えています。

#### 課題

また、実際に体系に沿った教育を実施する人的資源も充足できてはいません。人財育成委員会を中心として進めますが、法人全体の課題として全法的に資源の配分も含めて検討実施しなければなりません。

#### (3) ジョブカードシステムの導入

#### 結果

人事制度設計委員会の議論の中でも、ジョブカードシステムが以前より充実したことは認識されています。ジョブカードシステム自体は、労働移動の際の労働者の能力担保としての働きを期待されるものですが、法人内部においても、法人の実態に合わせて計画的に導入することは、全面導入でなくとも、教育—評価のシステムを作っていく際のシステム資源として貢献するものであると考えています。

#### 課題

平成31年度は、どういう導入方法が良いのかしっかり検討し、導入を始める必要があります。

#### (4) 外国人採用のための準備

#### 結果

外国人労働者の採用については、国が挙げて進めるようになりましたが、いろいろとむつかしい問題もあり、経営者サイドで検討をしている段階でした。2025年問題がいよいよ間近になってきた今、日本の介護労働力不足は深刻になってきており、外国人労働者の採用に躊躇している時間はありません。

#### 課題

法人としては、介護労働力不足をきたさないよう、025年以降には正職員における外国人労働者の比率を20%にすることを数値目標として、外国人介護職の採用を開始しなければな

りません。

ご利用者も、法人も、日本人職員も、外国人職員も、皆が満足できる形態を目指して進めていかねばなりません、時間が少なく、果たすべき課題は多いといわなければなりません。

## 2. 既存事業の充実

### [1] 財務基盤の充実強化

#### ○全拠点のサービス活動増減黒字化

##### **結果**

平成30年度に全拠点の黒字化と本部区分の負担分を含めての既存事業全体の黒字化を目指しましたが、本部区分負担分の全額分を稼ぎだすことはできませんでした。また、新規事業が計画を割り込んだため、全体として収支を黒字にはできませんでした。

##### **課題**

ただ、既存の拠点は黒字に転換したところが多くなり、もう少し詰めて収支構造を見直すことで、31年度は既存事業全体の黒字化は達成できると考えています。

#### (1) 稼働率の向上と加算の獲得強化

##### **結果と課題**

加算の獲得はある程度進んでいますが、かなりの事業で、稼働率が平成29年度より低下したことは大きな問題です。

#### (2) 人件費内容と経費内容の見直し

##### **結果**

人件費については、人手不足もあって、既存拠点では減少していますが、このままでは人手不足によるサービスの低下が発生するので、決して歓迎できることではありません。ITソフトの導入も図っていますが、まだまだ、IT化、IOT化も含めてどうして仕事の合理化を図っていくのか、職員比率をどう構成するのか、法人としてしっかり検討実施していかなければならないところです。

##### **課題**

光熱費等の大きな項目の見直しは進みましたが、その他の消耗品も含めて、全体に使用量を減らすという意識は進んでいないことは問題だと認識しています。コストカットは、取引先に単価の切り下げを要請することが本旨ではなく、まず、合理的に使用量を削減する、すべての施設備品を長持ちさせるという意識を全員が持つことが肝心なので、この点の意識変革が重要と考えています。

#### (3) 既存拠点での新規事業（新規加算獲得含）検討

##### **結果**

現状では、既存の拠点で新規事業を開始するという状況にはなく、人的資源の投入がむつかしいため、たいへん困難であると考えられます。既存の事業を維持することで手一杯という状況になっています。

## 課題

しかし、新規加算の獲得はまだ可能であると考えられますし、事業の合理化は、検討する余地があると考えています。非常に厳しい状況ではありますが、既存拠点で新たな収益を生み出すことにチャレンジすることは必要であると考えています。

### [2] 事業サービスの見直し

#### (1) 事業サービスの在り方(内容・方法等)の見直し

##### 結果

求人難のうえに、新規事業への配置転換もあり、全体に人手が不足していたことも原因で、なかなか事業サービスの提供方法や内容の見直しや、アウトリーチ型の介護サービス等の新しいサービス提供方法を検討できませんでした。

また、単に人手不足を原因にはせず、利用者処遇の向上のための業務の合理化をはかり、ICT化IoT化をはかることを考えるべきでしたが、それも進みませんでした。

しかし、本来、人員不足こそ仕事の棚卸を行い業務の合理化をはかる機会であったはずで、人を集めることだけに注力するという事は、私たちの運営方法は、まだまだ甘かったと考えています。

##### 課題

そして、今社会から求められていることを考えると、現状の事業を果たすためだけに精一杯であるのではなく、新しい福祉の提供の形も考えあわせたいうえで、人をはじめとする資源の再配分を考えなければならないところに来ていると考えています。

#### (2) サービスの質の見直し

##### 結果

サービスの質を見直すためには、私たちの提供するサービスの現状をしっかりと把握し、あるべきサービスがどういうもので、それに対して私たちがどのレベルであるか測定でき、今後どうしていかなければならないか、客観的に判断できなければなりません。

そのためには、第三者評価の受診や組織風土診断などで、「見える化」し、全員が認識を共有したうえで進めていかななくてはなりません。そしてそれは、一拠点ではなく、法人全体、間接部門も含む全事業に及ぶ必要があります。

残念ながら、せっかくの第三者評価の受診等も、その結果、何が問題でどう改善すべきかが職員全体にまで及んでいない状態です。

また、利用者の人権を制限するような処遇や不適切介助を始め、利用者処遇における問題が発生したり発見されたりしましたが、これらの問題について各拠点事業での深掘がされていないほか、法人全体の問題としてしっかり検討されていないといえます。

##### 課題

総じて、職員の意識改革がお題目に終わっており、具体的な課題を抽出して、しっかり教育していくことが必要となっています。

一部で改善の方向も出てきてはいますが、それを例に全体化していくことが課題です。

### 3. 新規事業拡大の成功

#### [1] 地域密着型小規模多機能型居宅&認知症デイサービス事業 {ごりょうの家}

##### (1) 施設と事業の地域への周知活動

###### **結果**

ごりょうの家は、その出店、開設より大東市と綿密な協議を行ってきたほか、大東市社会福祉協議会とも良好な関係が築けており、第1ステップとしての開設当初の地域への溶け込みは成功したと考えています。

その後も、地域の諸行事にも参加させていただいているほか、大東市社会福祉協議会からは、なにかと声をかけていただき、大東市でそれなりの役割を果たすようにはなってきました。また、御領地区から法人の評議員もお迎えし、さらなる地域への貢献をはかっているところです。

###### **課題**

しかし、施設・事業に目を向けますと、小規模多機能ホームという事業と既存の施設事業との違いが地域に明確に理解されているとはいいがたいため、その特徴が活かしきれず、まだまだ登録数が少ないという状況が続いています。

そして、認知症対応型デイサービスも、その特長—既存のデイサービスと違いが必ずしも、理解されているとはいいがたく苦戦しているところです。

今後は、小規模多機能ホーム、認知症デイサービスとも、地域の高齢者や認知症高齢者が、いつまでも住み慣れた地域に住み続けることができるようお手伝いするという機能をしっかりアピールしていく活動が必要だと考えています。

##### (2) 地域への貢献としての施設の提供と積極的な地域への溶け込み

###### **結果**

前述のように、大東市域での活動では、大東市地域貢献委員会に加盟したほか、いろいろな行事等に積極的に参加しており、初年度としては地域への溶け込みについては成果があったと考えています。

御領の家自体はそんなに大きな施設ではないので、単独での施設祭りの開催等はなかなか難しい面もあると感じてはいますが、その代わりに、他の団体との連携や、他の事業体や団体の主催する行事や催事への参加すること等、小回りの利く地域貢献活動を進めてきました。

###### **課題**

今後とも、施設の提供も含めて、地域住民の活動の場としてもお役に立っていくことが使命であると考えています。

#### [2] 介護老人保健施設すいれん

##### (1) フルオープンと早期通常稼働化

###### **結果**

川福会初の大阪市進出施設として介護老人保健施設すいれんは、求人難のなか法定配置を整え、昨年5月に開設できました。その後順調に入所者を増やし、秋に2フロア一目をオープンする



までに至りましたが、そこから伸び悩みが続いており、満床まではまだ遠い状態にあります。

内部要因としては、新規施設にはありがちなことですが、職員の急激な入れ替わりが発生しており、求人と教育が追いつかなかったこと、外部要因としては、地域住民や関係諸機関等へのすいれんの存在の周知度の低さがあります。

人の問題については、求人活動に注力することにより人事増員しており、合わせて教育も鋭意行っておりますので、平成31年度は、しっかりフルオープン成果を出していかなければなりません。

#### **課題**

また、ただ人が足りない、人の教育ができていないではなく、事業計画にある稼働率を達成するため、いつまでにどのレベルの人員が必要で、そのためにいつ何人の人を手当てし、どういう教育を実施していくかを、毎月しっかり検討し手を打っていく必要があると考えています。

すいれんの周知度の向上については、今までの営業活動のあり方を含め、その質を検証し、本当に当施設をご利用いただける、また、ご推薦いただけるような活動を展開し、通所リハビリと入所が相互に補完しあう形でご利用者の利便を図り、ご利用者の獲得を図っていかねばなりません。

### (2) 鶴見区及び近隣地域への浸透

#### **結果**

大阪市では、まだまだ当法人の認知度が低く、苦戦しているところです。東大阪での認知度をひとまず忘れて、新規参入者として改めて取り組むことが必要だと感じております。

すいれんの場合、老健施設であったこともあって、社会福祉協議会ともあまり関係性をあまり築いてきませんでした。さらに、周りの医療機関や介護の機関、そして地域の諸団体との関係もまだまだこれからというところです。

地域包括ケアの一つの核が老健施設だと考えた場合、当施設は、まだまだ地域との関係を築くのに後手に廻っていると考えています。

#### **課題**

これから、しっかり各機関、諸団体に対して、きちっとアプローチして関係を築き、一緒になって地域包括ケアシステムの構築に取り組まなくてはなりません。

## 4. 地域医療との連携と地域公益活動の推進

### [1] 医療との連携

#### (1) 枚岡病院・真正会との連携の協議の推進

#### **結果**

枚岡病院との連携については、地域医療と介護の連携が重要だとの認識は、両法人の経営層では一致しており、ここ何年間か事務レベルでの協議を重ねてきました。枚岡病院と川福会の共同による枚岡健康祭も復活し、少しずつではありますが共同の歩調が取れることも出てきてはいます。

## 課題

しかし、事務レベルだけではなく、地域包括ケアを担っていくためには、今後は経営レベルでのしっかりとした協議が必要となっていきます。枚岡病院には、地域医療構想により、地域病院として求められることや、将来に向けた病院のあり方に対する探求もありますので、当法人とどこまですり合わせができ、地域包括ケアを構築実践していけるか、この3か年計画の中で、しっかり経営レベルでの協議を行うことが重要だと考えています。

### (2) 新規事業地の医療機関との連携の模索と試行

## 結果

ごりょうの家もすいれんも、提携病院は幸いなことに快く引き受けていただくところがありました。この提携病院とはさらにしっかり協力関係を強化していかなくてはなりません。

また、両施設とも、規模の違い、業態の違いこそあれ、川福会として、新地域で地域包括ケアシステムの構築と、アウトリーチ型施設としての機能強化を目的に開設したものですから、提携医療機関以外にも、より多くの医療機関と協力関係を築かなければなりません。

## 課題

地域の皆様の「かかりつけ医」である多くの医療機関の皆様との相互協力なしに、当法人の施設だけで地域包括ケアを推進できるものではないし、地域の皆様が住み慣れた地域でできるだけ長く住んでいただくためには、その「かかりつけ医」こそが重要であると考えていて、その皆様のサポートやお力になれる施設を目指すことが大切だと感じています。

## [2] 地域公益活動の推進

### (1) 現存事業のブラッシュアップと法人全体での体系化

## 結果

これまで、社会貢献検討委員会において、各拠点施設事業が行っている社会貢献活動について、情報と認識の共有をはかり、活動の水平展開や課題の解決を図ってきました。

その結果、かなりの取組みが他の施設事業にも共有化されたり、新しい取組みが提案されたり、実施中の取組みがより効果のあるものに成長したりし、社会公益活動は毎年ブラッシュアップしてきたと考えています。

地域公益活動といい、地域共生活動というのは、施設のあるその地域で施設が地域とともに何ができるかということに重点がありますから、各施設が情報を共有し共通認識の下でそれぞれの活動を実施することが好ましいと考えています。

## 課題

しかし、川福会という法人全体を考えたとき、そういう拠点施設の地域活動の芯となるべき考え方、活動の基本原則とは何かをやはり明確にする必要があると考えています。川福会がどう地域と向き合い、どう地域活動を展開するのかについて、法人全体としての共通原則と認識のもとに各拠点が地域の実情に合わせた活動を展開すべきだと考えます。この点について平成31年度はしっかり考えていきます。

### (2) 法人としての地域公益事業の方針決定と計画の策定

## 結果

平成31年度には、これまでの社会貢献検討委員会を「地域共生委員会」として法人組織に位置づけるものとして格上げし、担当の執行役員もつけ、いよいよ地域公益活動―地域共生活動を本格化させる見込みとなっています。

#### **課題**

法人の総力を結集してこそできる社会公益活動もあります。これまで、拠点施設が実行している地域公益活動をバックアップすることが法人の役割でしたが、より法人が主体的に地域共生に向けて主体的に動くためにどうしていくか、しっかり考え取り組んでいきます。

### (3) 新規事業地域での公益活動への参加

#### **結果**

ごりょうの家は、開設の経緯からも、大東市及び大東市社会福祉協議会と連携が深く進んできたこともあり、また、積極的に地域活動にお呼びいただき、私たちが積極的自主的に地域活動に参加してきたこともあって、地域との関係は良好に進んできたと考えています。「ごりょうの家は地域の施設だ」といっていただける日は遠からずやってくると考えています。

#### **結果**

すいれんは、大きな規模の施設がどんと立ったということもあり、医療施設に見られるようなところもあって、身近に地域が利用する施設のようには思ってもらえてないかもしれません。

しかし、規模が大きいからこそできることもあり、医療を中心に各種の社会資源がそろっており、とりわけリハビリという、これからの高齢社会においてなくてはならない資源を持っていますから、地域の諸機関や諸団体に対ししっかりお役に立つことをアピールしていくことと、地域の行事への主体的な参加、専門性を生かした参加をはかるほか、施設資源を地域に利用還元し、しっかりと地域に根差していくことが必要だと考えています。

## 法人内部研修一覧表

| 月日   | 研修名             | 参加者       |
|------|-----------------|-----------|
| 7/18 | 平成 30 年度法人方針説明会 | 管理職・業務監督職 |
| 1/16 | 業務監督職説明会        | 管理職・業務監督職 |

| 月日    | 研修名                 | 参加者            |                |
|-------|---------------------|----------------|----------------|
| 4/2   | 理念・ビジョン・経営方針について    | 平成 30 年度新卒採用職員 |                |
|       | 就業規則について            |                |                |
|       | 接遇マナーについて           |                |                |
| 4/3   | 認知症について             |                |                |
|       | 事故発生防止について          |                |                |
|       | ご利用者体験・グループワーク      |                |                |
| 4/4   | 感染症予防について           |                |                |
|       | 救急救命講習              |                |                |
|       | 介護の心得               |                |                |
| 4/5   | 映画から気づきを学ぶ          |                |                |
|       | 絵画から気づき、疎通を学ぶ       |                |                |
| 4/6   | 認知症の人とのコミュニケーション    |                |                |
|       | 介護技術（口腔ケア・誤嚥性肺炎の予防） |                |                |
| 6/15  | 接遇マナー               |                | 平成 28 年度中途採用職員 |
|       | 入職してから今までをふりかえって    |                |                |
| 7/11  | 理念・ビジョン・経営方針について    | 平成 29 年度中途採用職員 |                |
|       | 認知症研修               |                |                |
| 8/25  | 社会福祉法人の在り方          | 平成 29 年度新卒採用職員 |                |
|       | 2 年目の職員に伝えたいこと      |                |                |
| 10/13 | 人権研修                | 平成 30 年度新卒採用職員 |                |
|       | 入職してから今までをふりかえって    |                |                |
| 1/19  | 人権研修                | 平成 28 年度中途採用職員 |                |
|       | 社会福祉法人の在り方          |                |                |

平成30年度 役員・本部職員研修参加一覧表

| 年月日      | 研修名                  | 研修主催機関 | 参加者          |
|----------|----------------------|--------|--------------|
| 7/2～5    | 経営者研修会               | 全社協    | 常務理事         |
| 7/26     | 社会福祉施設経営実務セミナー       | 福祉医療機構 | 本部長          |
| 7/27     | 障害福祉サービス経営セミナー       | 福祉医療機構 | 本部長          |
| 9/11     | 権利擁護セミナー             | 全社協    | 常務理事         |
| 9/20～21  | 第37回全国社会福祉法人経営者大会    | 全国経営協  | 常務理事<br>副本部長 |
| 10/17～19 | 第29回全老健全国大会          | 全老健    | 常務理事         |
| 11/3～4   | ボランティア全国フォーラム        | 全社協後援  | 常務理事         |
| 11/7～8   | 監事専門講座               | 全国経営協  | 管理統括部主幹      |
| 11/29～30 | 平成30年度福祉ビジョン21世紀セミナー | 全社協    | 総務次長         |
| 11/30    | 社会福祉施設経営実務セミナー       | 福祉医療機構 | 管理統括部主幹      |
| 2/8      | 医療セミナー（慢性期病院向け）      | 福祉医療機構 | 常務理事         |

# 社会福祉法人 川福会 平成30年度 各事業 稼働率一覽表

| 拠点区分       | サービス区分    | 定員     | 年度    | 項目     | 年間目標   | 単月平均 |      |      |      |      |       |       |      |      |      |       |       |       |
|------------|-----------|--------|-------|--------|--------|------|------|------|------|------|-------|-------|------|------|------|-------|-------|-------|
|            |           |        |       |        |        | 4月   | 5月   | 6月   | 7月   | 8月   | 9月    | 10月   | 11月  | 12月  | 1月   | 2月    | 3月    |       |
| 福寿苑        | 特別養護老人ホーム | 50     | H30年度 | 稼働率    | 96.0 % | 89.9 | 91.5 | 86.6 | 90.8 | 92.6 | 87.5  | 88.0  | 92.8 | 93.4 | 87.7 | 84.2  | 82.5  |       |
|            |           |        | 平均稼働率 |        |        | 89.9 | 90.7 | 89.4 | 89.7 | 90.3 | 89.9  | 89.6  | 90.0 | 90.4 | 90.1 | 89.6  | 89.0  |       |
|            |           |        | H29年度 |        |        | 91.3 | 87.2 | 93.7 | 93.5 | 96.6 | 98.3  | 96.8  | 96.4 | 92.1 | 86.3 | 91.3  | 88.5  |       |
|            |           |        | 平均稼働率 |        |        | 91.3 | 89.2 | 90.7 | 91.4 | 92.5 | 93.4  | 93.9  | 94.2 | 94.0 | 93.2 | 93.0  | 92.7  |       |
|            |           |        | H28年度 |        |        | 97.8 | 97.5 | 93.9 | 89.0 | 92.3 | 91.7  | 93.0  | 90.2 | 85.7 | 89.2 | 92.0  | 93.4  |       |
|            |           |        | 平均稼働率 |        |        | 97.8 | 97.6 | 96.4 | 94.5 | 94.1 | 93.7  | 93.6  | 93.2 | 92.3 | 92.0 | 92.0  | 92.1  |       |
|            | 短期入所生活介護  | 4      | 稼働率   | H30年度  | 85.0 % | 78.3 | 78.2 | 70.0 | 70.2 | 93.5 | 118.3 | 106.5 | 95.8 | 79.8 | 91.6 | 125.0 | 174.1 | 143.5 |
|            |           |        |       | 平均稼働率  |        | 78.3 | 78.3 | 75.5 | 74.2 | 78.1 | 84.7  | 87.9  | 88.8 | 87.8 | 91.6 | 98.5  | 102.3 |       |
|            |           |        |       | H29年度  |        | 84.2 | 79.8 | 85.8 | 89.5 | 87.9 | 96.7  | 94.4  | 89.2 | 89.5 | 71.0 | 84.8  | 88.7  |       |
|            |           |        |       | 平均稼働率  |        | 84.2 | 82.0 | 83.2 | 84.8 | 85.5 | 87.3  | 88.3  | 88.4 | 88.5 | 86.8 | 86.6  | 86.8  |       |
|            |           |        |       | H28年度  |        | 0.0  | 0.0  | 24.2 | 59.7 | 66.9 | 55.8  | 75.8  | 71.7 | 44.4 | 64.5 | 81.3  | 58.9  |       |
|            |           |        |       | 平均稼働率  |        | 0.0  | 0.0  | 8.0  | 21.1 | 30.4 | 34.6  | 40.5  | 44.4 | 44.4 | 46.4 | 49.3  | 50.1  |       |
| 通所介護       | 25        | 稼働率    | H30年度 | 75.0 % | 71.4   | 67.6 | 66.8 | 66.5 | 67.0 | 67.5 | 61.6  | 62.5  | 65.8 | 64.8 | 63.3 | 69.4  |       |       |
|            |           |        | 平均稼働率 |        | 71.4   | 69.4 | 68.5 | 68.0 | 67.8 | 67.7 | 66.8  | 66.3  | 66.2 | 66.1 | 65.9 | 66.2  |       |       |
|            |           |        | H29年度 |        | 72.3   | 73.2 | 74.2 | 72.3 | 69.8 | 75.5 | 78.6  | 73.8  | 77.4 | 71.2 | 63.3 | 65.5  |       |       |
|            |           |        | 平均稼働率 |        | 72.3   | 72.8 | 73.2 | 73.0 | 72.3 | 72.9 | 73.7  | 73.7  | 74.1 | 73.8 | 72.9 | 72.3  |       |       |
|            |           |        | H28年度 |        | 61.1   | 61.8 | 65.7 | 68.9 | 71.4 | 79.8 | 77.4  | 72.2  | 73.1 | 72.8 | 73.3 | 75.1  |       |       |
|            |           |        | 平均稼働率 |        | 61.1   | 61.5 | 62.9 | 64.4 | 65.8 | 68.1 | 69.4  | 69.8  | 70.1 | 70.4 | 70.6 | 71.0  |       |       |
| 認知症対応型通所介護 | 10        | 稼働率    | H30年度 | 75.0 % | 49.2   | 45.6 | 43.5 | 31.5 | 34.8 | 41.3 | 39.3  | 46.2  | 49.6 | 54.6 | 62.1 | 58.5  |       |       |
|            |           |        | 平均稼働率 |        | 49.2   | 47.3 | 46.0 | 42.4 | 40.8 | 40.9 | 40.7  | 41.3  | 42.2 | 43.4 | 45.0 | 46.1  |       |       |
|            |           |        | H29年度 |        | 51.6   | 45.6 | 48.8 | 51.5 | 53.3 | 50.8 | 46.9  | 50.4  | 50.0 | 47.9 | 44.8 | 44.8  |       |       |
|            |           |        | 平均稼働率 |        | 51.6   | 48.5 | 48.6 | 49.3 | 50.2 | 50.3 | 49.8  | 49.9  | 49.9 | 49.7 | 49.3 | 48.9  |       |       |
|            |           |        | H28年度 |        | 42.7   | 40.4 | 40.8 | 41.9 | 35.2 | 40.0 | 44.6  | 46.5  | 46.5 | 46.7 | 40.0 | 51.5  |       |       |
|            |           |        | 平均稼働率 |        | 42.7   | 41.5 | 41.3 | 41.4 | 40.2 | 40.1 | 40.8  | 41.5  | 42.1 | 42.5 | 42.3 | 43.1  |       |       |
| 訪問介護       | —         | 1日あたり  | H30年度 | 20.0 件 | 8.7    | 8.6  | 8.0  | 8.6  | 9.5  | 9.4  | 9.1   | 9.1   | 9.7  | 10.3 | 9.4  | 9.4   |       |       |
|            |           |        | 平均稼働率 |        | 8.7    | 8.7  | 8.4  | 8.5  | 8.7  | 8.8  | 8.9   | 8.9   | 9.0  | 9.1  | 9.1  | 9.1   |       |       |
|            |           |        | H29年度 |        | 10.4   | 10.2 | 10.5 | 10.1 | 10.3 | 9.9  | 9.2   | 8.5   | 8.2  | 8.2  | 8.2  | 9.0   |       |       |
|            |           |        | 平均稼働率 |        | 10.4   | 10.3 | 10.4 | 10.3 | 10.3 | 10.2 | 10.1  | 9.9   | 9.7  | 9.6  | 9.4  | 9.4   |       |       |
|            |           |        | H28年度 |        | 12.9   | 13.1 | 13.3 | 13.7 | 13.1 | 10.8 | 9.5   | 10.0  | 9.3  | 9.4  | 9.7  | 9.8   |       |       |
|            |           |        | 平均稼働率 |        | 12.9   | 13.0 | 13.1 | 13.2 | 13.2 | 12.8 | 12.3  | 12.0  | 11.7 | 11.5 | 11.4 | 11.2  |       |       |
| 居宅介護支援事業所  | —         | 常勤1あたり | H30年度 | 39.0 件 | 39.3   | 38.3 | 36.8 | 37.8 | 36.6 | 38.4 | 38.9  | 39.2  | 39.5 | 39.2 | 40.5 | 40.8  |       |       |
|            |           |        | 平均稼働率 |        | 39.3   | 38.8 | 38.2 | 38.1 | 37.8 | 37.9 | 38.0  | 38.2  | 38.3 | 38.4 | 38.6 | 38.8  |       |       |
|            |           |        | H29年度 |        | 37.9   | 38.3 | 38.4 | 38.9 | 38.9 | 38.4 | 39.9  | 39.6  | 38.9 | 37.8 | 36.8 | 37.5  |       |       |
|            |           |        | 平均稼働率 |        | 37.9   | 38.1 | 38.2 | 38.4 | 38.5 | 38.5 | 38.7  | 38.8  | 38.8 | 38.7 | 38.5 | 38.5  |       |       |
|            |           |        | H28年度 |        | 35.3   | 29.6 | 29.8 | 28.8 | 29.4 | 38.6 | 38.0  | 38.0  | 37.3 | 37.0 | 37.9 | 37.1  |       |       |
|            |           |        | 平均稼働率 |        | 35.3   | 32.1 | 31.3 | 30.6 | 30.3 | 31.5 | 32.3  | 33.0  | 33.4 | 33.7 | 34.0 | 34.3  |       |       |

備考  
(黄色網掛け部分)

施設改修により  
H27年9月から  
H28年5月まで  
定員0に変更

|                |                  |       |       |        |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |      |      |      |      |      |
|----------------|------------------|-------|-------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|------|------|
| みのわの里          | 特別養護老人ホーム<br>110 | 稼働率   | H30年度 | 稼働率    | 96.0 % | 単月稼働率 | 89.2  | 92.7  | 88.2  | 92.7  | 96.2  | 96.0  | 95.8  | 96.2  | 94.0 | 93.3 | 93.4 | 95.9 |      |
|                |                  |       | H29年度 | 稼働率    | 96.0 % | 単月稼働率 | 89.2  | 91.0  | 90.1  | 90.7  | 91.9  | 92.5  | 93.0  | 93.4  | 93.5 | 93.5 | 93.5 | 93.7 |      |
|                |                  |       | H28年度 | 稼働率    | 96.0 % | 単月稼働率 | 92.5  | 93.9  | 93.5  | 92.7  | 90.0  | 90.1  | 92.2  | 92.3  | 92.3 | 92.4 | 92.1 | 92.5 | 92.7 |
|                | 短期入所生活介護<br>20   | 稼働率   | H30年度 | 稼働率    | 90.0 % | 単月稼働率 | 93.8  | 94.2  | 94.3  | 94.3  | 96.2  | 95.0  | 96.6  | 98.0  | 96.8 | 97.3 | 93.5 | 89.9 | 90.2 |
|                |                  |       | H29年度 | 稼働率    | 90.0 % | 単月稼働率 | 93.8  | 94.0  | 94.1  | 94.1  | 94.6  | 94.7  | 95.0  | 95.5  | 95.6 | 95.8 | 95.1 | 94.7 | 76.0 |
|                |                  |       | H28年度 | 稼働率    | 80.0 % | 単月稼働率 | 101.0 | 82.7  | 92.5  | 92.5  | 84.7  | 94.8  | 90.7  | 78.9  | 83.5 | 90.6 | 83.4 | 86.8 | 88.1 |
|                | 通所介護<br>35       | 稼働率   | H30年度 | 稼働率    | 85.0 % | 単月稼働率 | 83.3  | 87.3  | 85.5  | 87.1  | 89.4  | 90.1  | 89.1  | 80.3  | 90.3 | 90.3 | 90.6 | 91.1 | 91.2 |
|                |                  |       | H29年度 | 稼働率    | 85.0 % | 単月稼働率 | 83.3  | 87.3  | 85.5  | 87.1  | 89.4  | 90.1  | 89.1  | 80.3  | 90.3 | 90.3 | 90.6 | 91.1 | 91.2 |
|                |                  |       | H28年度 | 稼働率    | 90.0 % | 単月稼働率 | 83.3  | 87.3  | 85.5  | 87.1  | 89.4  | 90.1  | 89.1  | 80.3  | 90.3 | 90.3 | 90.6 | 91.1 | 91.2 |
|                | 認知症対応型通所介護<br>12 | 稼働率   | H30年度 | 稼働率    | 90.0 % | 単月稼働率 | 101.7 | 112.4 | 123.3 | 114.5 | 123.9 | 126.4 | 106.7 | 101.9 | 99.9 | 88.5 | 75.0 | 80.0 | 93.9 |
|                |                  |       | H29年度 | 稼働率    | 90.0 % | 単月稼働率 | 101.7 | 107.1 | 112.5 | 113.0 | 115.2 | 117.0 | 106.7 | 101.9 | 99.9 | 88.5 | 75.0 | 80.0 | 93.9 |
|                |                  |       | H28年度 | 稼働率    | 90.0 % | 単月稼働率 | 79.4  | 82.5  | 82.2  | 81.8  | 83.1  | 86.2  | 82.5  | 80.4  | 80.2 | 79.9 | 73.6 | 80.5 |      |
| 訪問介護<br>—      | 稼働率              | H30年度 | 稼働率   | 90.0 % | 単月稼働率  | 79.4  | 81.0  | 81.4  | 81.5  | 81.8  | 82.5  | 82.5  | 82.3  | 82.0  | 81.8 | 81.2 | 81.1 | 81.1 |      |
|                |                  | H29年度 | 稼働率   | 90.0 % | 単月稼働率  | 77.6  | 83.3  | 85.8  | 87.8  | 88.1  | 90.1  | 88.7  | 83.1  | 84.9  | 81.4 | 81.3 | 79.7 |      |      |
|                |                  | H28年度 | 稼働率   | 90.0 % | 単月稼働率  | 77.6  | 80.5  | 82.3  | 83.7  | 84.6  | 85.5  | 86.0  | 85.6  | 85.2  | 84.8 | 84.4 |      |      |      |
| 訪問介護<br>—      | 稼働率              | H30年度 | 稼働率   | 80.0 % | 単月稼働率  | 83.1  | 82.9  | 86.7  | 91.3  | 92.0  | 80.5  | 85.8  | 83.8  | 80.4  | 78.5 | 76.8 | 75.0 |      |      |
|                |                  | H29年度 | 稼働率   | 80.0 % | 単月稼働率  | 83.1  | 83.0  | 84.2  | 86.0  | 87.2  | 86.0  | 86.0  | 85.7  | 84.4  | 83.7 | 82.9 |      |      |      |
|                |                  | H28年度 | 稼働率   | 80.0 % | 単月稼働率  | 75.3  | 69.2  | 70.8  | 85.3  | 83.3  | 79.9  | 84.9  | 84.6  | 83.0  | 74.3 | 71.2 | 68.3 |      |      |
| 居宅介護支援事業所<br>— | 稼働率              | H30年度 | 稼働率   | 80.0 % | 単月稼働率  | 61.7  | 65.4  | 68.9  | 59.9  | 63.9  | 67.3  | 67.6  | 58.7  | 59.3  | 74.0 | 75.9 |      |      |      |
|                |                  | H29年度 | 稼働率   | 80.0 % | 単月稼働率  | 61.7  | 63.6  | 65.4  | 64.0  | 64.0  | 64.5  | 65.0  | 64.2  | 63.7  | 64.5 | 65.2 | 66.1 |      |      |
|                |                  | H28年度 | 稼働率   | 80.0 % | 単月稼働率  | 42.9  | 35.3  | 41.3  | 45.5  | 44.8  | 45.0  | 53.8  | 59.9  | 57.1  | 60.1 | 59.7 | 65.1 |      |      |
| 訪問介護<br>—      | 稼働率              | H30年度 | 稼働率   | 15.0 件 | 単月稼働率  | 42.9  | 39.1  | 39.9  | 41.3  | 42.0  | 42.5  | 44.1  | 46.1  | 47.3  | 48.5 | 49.4 | 50.8 |      |      |
|                |                  | H29年度 | 稼働率   | 15.0 件 | 単月稼働率  | 11.6  | 12.4  | 13.3  | 14.5  | 14.1  | 13.3  | 13.4  | 14.2  | 13.4  | 14.7 | 14.0 | 15.0 |      |      |
|                |                  | H28年度 | 稼働率   | 15.0 件 | 単月稼働率  | 11.6  | 12.0  | 12.4  | 13.0  | 13.2  | 13.2  | 13.2  | 13.3  | 13.4  | 13.5 | 13.5 | 13.7 |      |      |
| 訪問介護<br>—      | 稼働率              | H30年度 | 稼働率   | 15.0 件 | 単月稼働率  | 11.8  | 11.3  | 12.5  | 11.8  | 12.0  | 11.7  | 12.0  | 12.3  | 12.3  | 11.7 | 12.1 | 12.2 | 11.5 |      |
|                |                  | H29年度 | 稼働率   | 15.0 件 | 単月稼働率  | 11.8  | 11.6  | 11.9  | 11.9  | 11.9  | 11.9  | 11.9  | 11.9  | 11.9  | 11.9 | 11.9 | 11.9 |      |      |
|                |                  | H28年度 | 稼働率   | 15.0 件 | 単月稼働率  | 10.2  | 10.1  | 9.3   | 9.5   | 10.1  | 9.9   | 9.8   | 9.7   | 9.6   | 8.7  | 9.5  | 10.7 |      |      |
| 訪問介護<br>—      | 稼働率              | H30年度 | 稼働率   | 37.5 件 | 単月稼働率  | 10.2  | 10.2  | 9.9   | 9.8   | 9.8   | 9.8   | 9.8   | 9.8   | 9.8   | 9.8  | 9.7  | 9.7  | 9.8  |      |
|                |                  | H29年度 | 稼働率   | 37.5 件 | 単月稼働率  | 31.4  | 30.7  | 30.2  | 30.2  | 31.7  | 31.6  | 33.3  | 31.8  | 32.5  | 34.0 | 34.4 | 34.5 |      |      |
|                |                  | H28年度 | 稼働率   | 38.0 件 | 単月稼働率  | 31.4  | 31.0  | 30.7  | 30.6  | 30.8  | 30.9  | 31.3  | 31.3  | 31.5  | 31.7 | 31.9 | 32.2 |      |      |
| 訪問介護<br>—      | 稼働率              | H30年度 | 稼働率   | 38.0 件 | 単月稼働率  | 34.9  | 32.6  | 32.0  | 30.7  | 30.8  | 36.7  | 37.3  | 37.4  | 36.7  | 36.5 | 37.1 | 36.0 |      |      |
|                |                  | H29年度 | 稼働率   | 38.0 件 | 単月稼働率  | 34.9  | 32.6  | 32.0  | 31.6  | 31.5  | 32.2  | 32.9  | 33.4  | 33.7  | 34.0 | 34.2 | 34.4 |      |      |
|                |                  | H28年度 | 稼働率   | 38.0 件 | 単月稼働率  | 34.3  | 35.4  | 35.8  | 36.0  | 35.9  | 35.3  | 34.9  | 35.0  | 35.0  | 36.2 | 35.6 | 34.7 |      |      |
| 訪問入浴<br>—      | 稼働率              | H30年度 | 稼働率   | 3.0 件  | 単月稼働率  | 34.3  | 34.9  | 35.2  | 35.4  | 35.5  | 35.4  | 35.4  | 35.3  | 35.3  | 35.3 | 35.4 | 35.3 |      |      |
|                |                  | H29年度 | 稼働率   | 3.0 件  | 単月稼働率  | 3.0   | 2.8   | 3.2   | 2.8   | 3.0   | 3.1   | 3.5   | 3.6   | 3.3   | 3.7  | 3.3  |      |      |      |
|                |                  | H28年度 | 稼働率   | 5.0 件  | 単月稼働率  | 3.0   | 2.9   | 3.0   | 3.0   | 3.0   | 3.0   | 3.1   | 3.1   | 3.1   | 3.2  | 3.2  |      |      |      |
| 訪問入浴<br>—      | 稼働率              | H30年度 | 稼働率   | 5.0 件  | 単月稼働率  | 2.6   | 3.1   | 3.7   | 4.1   | 3.6   | 4.0   | 3.9   | 3.4   | 3.3   | 3.3  | 3.2  | 3.2  |      |      |
|                |                  | H29年度 | 稼働率   | 5.0 件  | 単月稼働率  | 2.6   | 2.9   | 3.1   | 3.4   | 3.4   | 3.5   | 3.6   | 3.6   | 3.5   | 3.5  | 3.5  |      |      |      |
|                |                  | H28年度 | 稼働率   | 5.0 件  | 単月稼働率  | 4.1   | 4.2   | 4.2   | 4.7   | 4.9   | 5.1   | 5.6   | 4.3   | 4.4   | 3.2  | 3.3  |      |      |      |
|                |                  |       |       |        |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |      |      |      |      |      |

施設改修により  
H28年1月から  
H28年9月まで  
定員20から12  
に変更

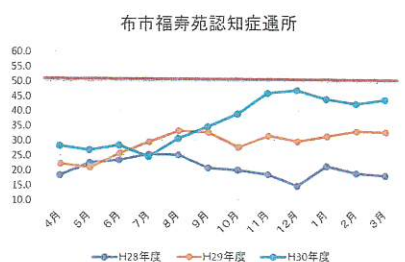
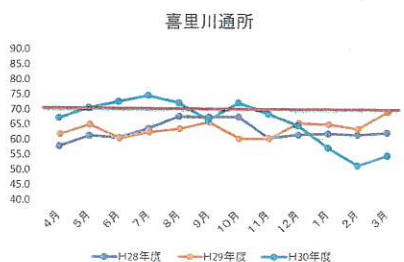
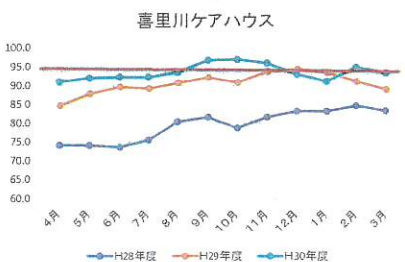
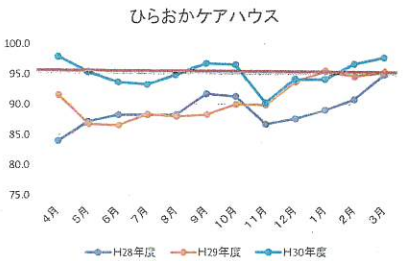
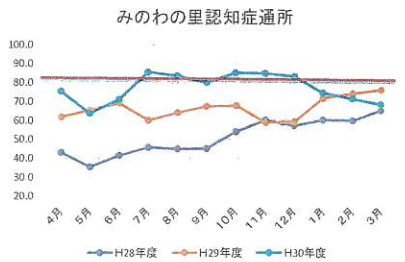
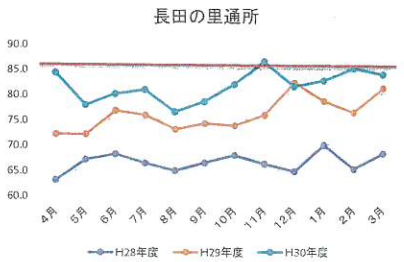
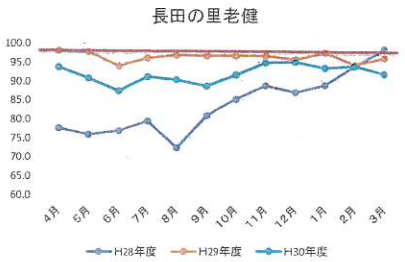
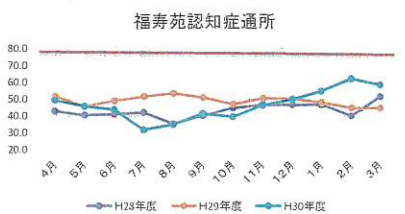
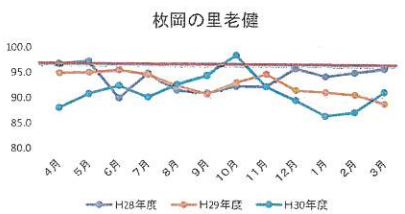
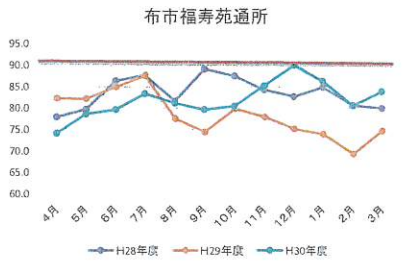
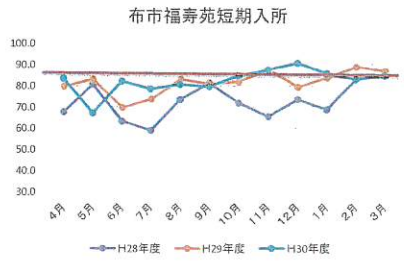
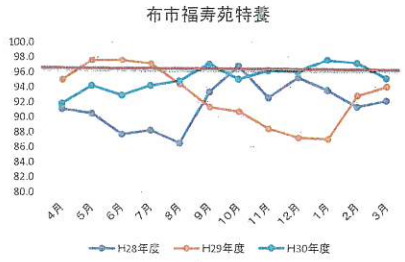
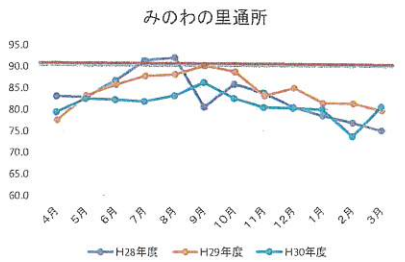
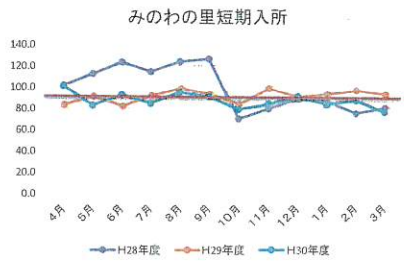
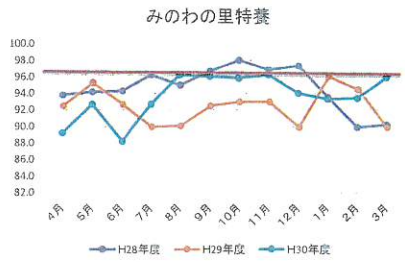
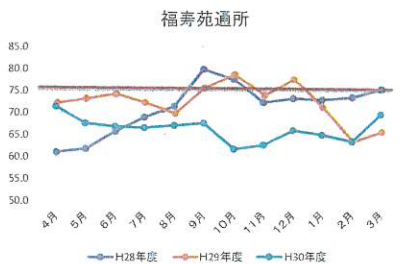
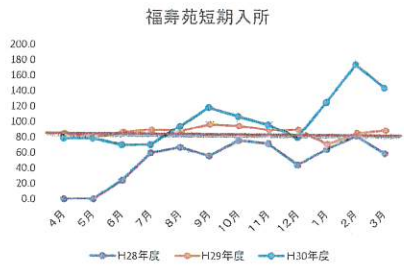
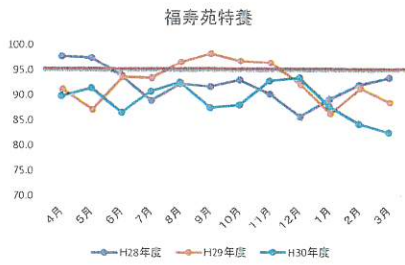
H28年9月から  
定員30から35に  
変更

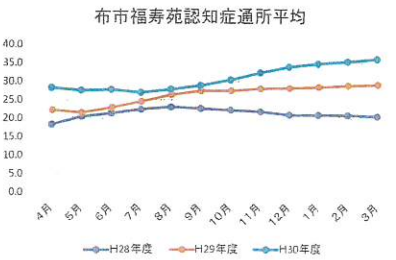
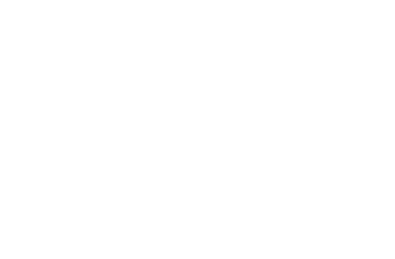
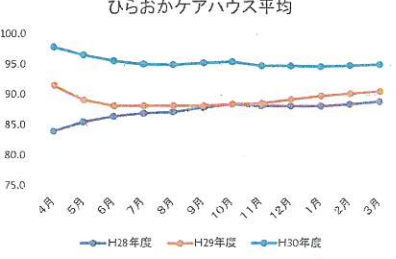
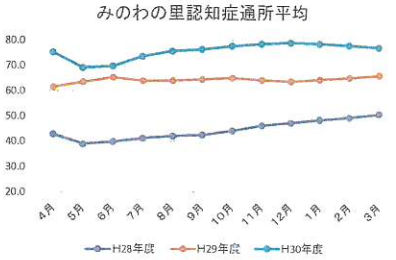
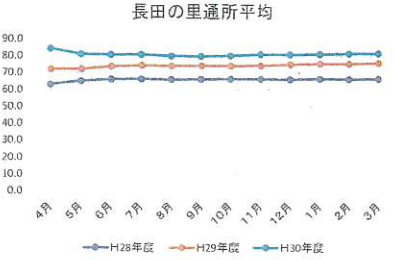
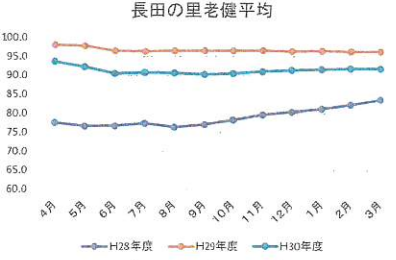
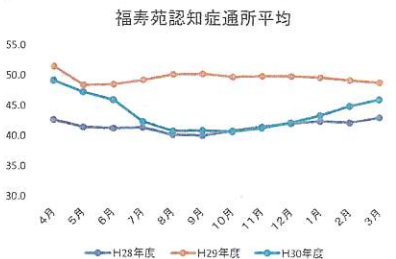
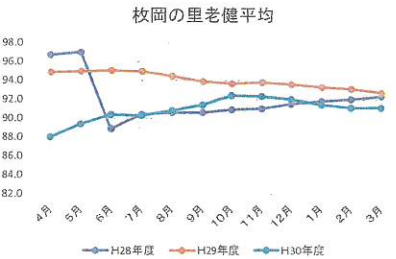
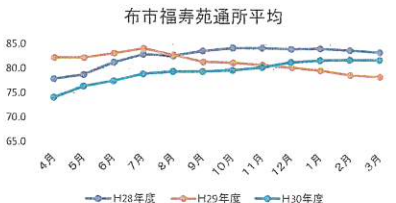
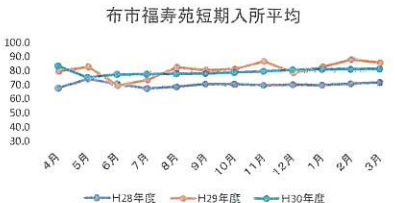
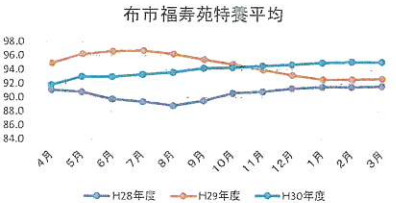
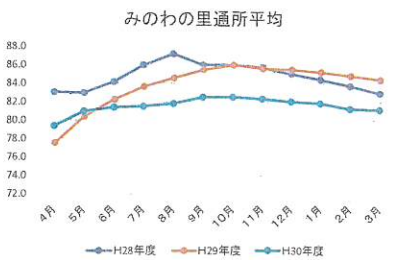
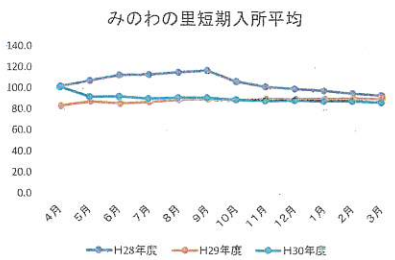
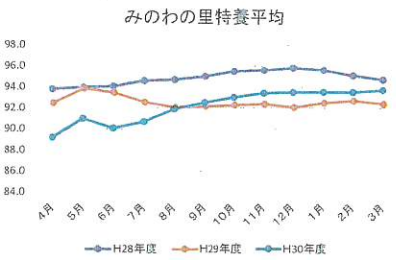
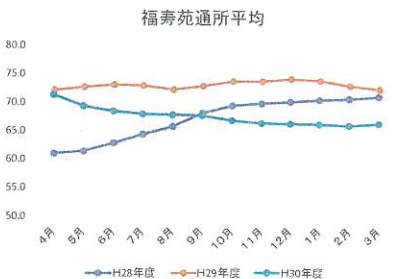
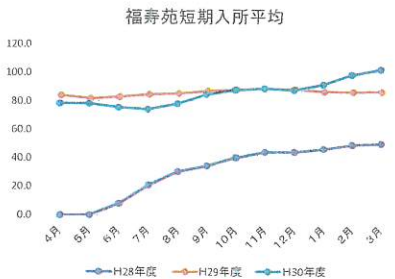
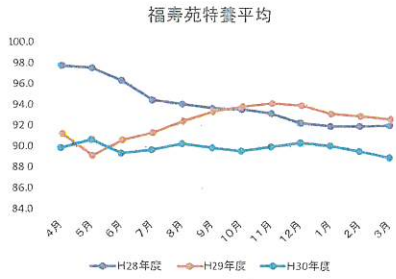
|    |
|----|
| 備考 |
|----|

| 拠点区分      | サービス区分     | 定員 | 年度    | 項目    | 年間目標   | 単月平均  | 4月   | 5月   | 6月   | 7月   | 8月   | 9月   | 10月  | 11月  | 12月  | 1月   | 2月   | 3月   |      |      |
|-----------|------------|----|-------|-------|--------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 布市福寿苑     | 特別養護老人ホーム  | 80 | H30年度 | 稼働率   | 96.0%  | 単月稼働率 | 81.8 | 94.2 | 92.9 | 94.2 | 94.8 | 97.0 | 95.0 | 96.1 | 96.0 | 97.5 | 97.1 | 95.1 |      |      |
|           |            |    | H29年度 |       | 96.0%  | 平均稼働率 | 91.8 | 93.0 | 93.3 | 93.6 | 94.2 | 94.3 | 94.5 | 94.7 | 95.0 | 95.1 | 95.1 | 95.1 |      |      |
|           |            |    | H28年度 |       | 96.0%  | 単月稼働率 | 95.0 | 97.6 | 97.1 | 94.4 | 91.3 | 90.7 | 90.7 | 88.4 | 87.2 | 87.0 | 87.0 | 92.8 | 94.0 |      |
|           |            |    |       |       | 96.0%  | 平均稼働率 | 95.0 | 96.3 | 96.8 | 96.3 | 95.5 | 94.8 | 94.0 | 93.2 | 92.6 | 92.6 | 92.6 | 92.6 | 92.7 |      |
|           |            |    |       |       | 96.0%  | 単月稼働率 | 91.1 | 90.5 | 87.7 | 88.2 | 86.5 | 93.3 | 96.7 | 92.5 | 95.2 | 93.5 | 91.3 | 92.1 | 92.1 |      |
|           |            |    |       |       | 96.0%  | 平均稼働率 | 91.1 | 90.8 | 89.8 | 89.4 | 88.8 | 89.5 | 90.6 | 90.8 | 91.3 | 91.5 | 91.5 | 91.6 | 91.6 |      |
|           | 短期入所生活介護   | 20 | H30年度 | 稼働率   | 85.0%  | 単月稼働率 | 83.3 | 87.1 | 92.0 | 78.4 | 80.5 | 79.5 | 79.5 | 84.4 | 87.3 | 90.5 | 85.6 | 82.7 | 84.7 |      |
|           |            |    | H29年度 |       | 80.0%  | 平均稼働率 | 83.3 | 75.1 | 77.4 | 77.6 | 78.2 | 78.4 | 79.3 | 80.3 | 81.4 | 81.8 | 81.8 | 81.9 | 82.2 |      |
|           |            |    | H28年度 |       | 80.0%  | 単月稼働率 | 79.7 | 82.9 | 69.7 | 73.7 | 82.9 | 80.8 | 81.9 | 87.5 | 78.4 | 83.7 | 88.8 | 86.8 | 86.8 |      |
|           |            |    |       |       | 80.0%  | 平均稼働率 | 79.7 | 81.3 | 77.5 | 76.5 | 77.8 | 78.3 | 78.8 | 79.9 | 79.8 | 80.2 | 80.9 | 81.4 | 81.4 |      |
|           |            |    |       |       | 80.0%  | 単月稼働率 | 67.7 | 80.6 | 63.3 | 63.3 | 58.9 | 73.5 | 81.2 | 71.9 | 65.5 | 73.5 | 66.7 | 63.0 | 84.4 |      |
|           |            |    |       |       | 80.0%  | 平均稼働率 | 67.7 | 74.3 | 70.7 | 67.7 | 66.9 | 70.9 | 71.0 | 70.3 | 70.7 | 70.5 | 71.6 | 72.6 | 72.6 |      |
| 布市福寿苑     | 通所介護       | 36 | H30年度 | 稼働率   | 90.0%  | 単月稼働率 | 74.1 | 78.6 | 79.6 | 83.3 | 81.1 | 79.6 | 80.4 | 85.1 | 89.9 | 86.2 | 80.5 | 83.8 | 83.8 |      |
|           |            |    | H29年度 |       | 90.0%  | 平均稼働率 | 74.1 | 78.4 | 77.5 | 78.9 | 79.4 | 79.4 | 79.6 | 80.2 | 81.3 | 81.7 | 81.8 | 81.8 |      |      |
|           |            |    | H28年度 |       | 90.0%  | 単月稼働率 | 82.3 | 82.2 | 84.9 | 87.5 | 77.5 | 74.4 | 79.8 | 77.9 | 75.1 | 73.9 | 69.3 | 74.7 |      |      |
|           |            |    |       |       | 90.0%  | 平均稼働率 | 82.3 | 82.3 | 83.2 | 84.2 | 82.8 | 81.4 | 81.2 | 80.8 | 80.2 | 79.6 | 78.7 | 78.4 |      |      |
|           |            |    |       |       | 90.0%  | 単月稼働率 | 77.9 | 79.7 | 86.3 | 87.6 | 81.6 | 89.0 | 87.4 | 84.2 | 82.6 | 84.8 | 80.6 | 79.9 |      |      |
|           |            |    |       |       | 90.0%  | 平均稼働率 | 77.9 | 78.8 | 81.3 | 82.9 | 82.6 | 83.6 | 84.2 | 84.0 | 84.1 | 83.8 | 83.4 |      |      |      |
|           | 認知症対応型通所介護 | 10 | H30年度 | 稼働率   | 50.0%  | 単月稼働率 | 28.4 | 27.0 | 28.5 | 24.8 | 30.7 | 34.6 | 38.9 | 45.8 | 46.8 | 43.8 | 42.1 | 43.5 | 35.4 | 36.1 |
|           |            |    | H29年度 |       | 40.0%  | 平均稼働率 | 28.4 | 27.7 | 27.9 | 27.1 | 27.9 | 28.9 | 30.4 | 32.3 | 33.9 | 34.8 | 35.4 | 36.1 |      |      |
|           |            |    | H28年度 |       | 40.0%  | 単月稼働率 | 29.4 | 21.1 | 25.8 | 29.6 | 33.3 | 32.7 | 27.7 | 27.7 | 31.5 | 28.6 | 31.3 | 32.9 | 32.6 |      |
|           |            |    |       |       | 40.0%  | 平均稼働率 | 29.4 | 21.7 | 23.1 | 24.7 | 26.5 | 27.5 | 27.5 | 28.0 | 28.2 | 28.5 | 28.9 | 29.2 |      |      |
|           |            |    |       |       | 40.0%  | 単月稼働率 | 18.5 | 22.7 | 23.5 | 25.4 | 25.2 | 20.8 | 20.0 | 18.5 | 14.6 | 21.3 | 18.8 | 18.1 |      |      |
|           |            |    |       |       | 40.0%  | 平均稼働率 | 18.5 | 20.6 | 21.5 | 22.5 | 23.1 | 22.7 | 22.3 | 21.8 | 21.0 | 20.9 | 20.6 |      |      |      |
| 居宅介護支援事業所 | 訪問介護       | -  | H30年度 | 1日あたり | 14.0件  | 単月稼働率 | 14.6 | 14.1 | 16.1 | 15.2 | 15.3 | 14.9 | 16.4 | 15.1 | 15.4 | 14.9 | 14.8 | 14.2 | 15.1 |      |
|           |            |    | H29年度 |       | 14.5件  | 平均稼働率 | 14.6 | 14.3 | 14.9 | 15.0 | 15.1 | 15.0 | 15.2 | 15.2 | 15.2 | 15.2 | 15.2 |      |      |      |
|           |            |    | H28年度 |       | 14.5件  | 単月稼働率 | 12.4 | 12.4 | 15.3 | 14.7 | 15.4 | 15.0 | 15.0 | 14.6 | 14.8 | 14.8 | 14.5 | 14.5 |      |      |
|           |            |    |       |       | 14.5件  | 平均稼働率 | 12.4 | 12.4 | 13.4 | 13.7 | 14.0 | 14.2 | 14.3 | 14.4 | 14.4 | 14.5 | 14.5 |      |      |      |
|           |            |    |       |       | 14.5件  | 単月稼働率 | 9.8  | 10.3 | 10.6 | 10.5 | 10.6 | 11.3 | 11.2 | 12.6 | 12.9 | 13.5 | 13.2 | 11.5 |      |      |
|           |            |    |       |       | 14.5件  | 平均稼働率 | 9.8  | 10.1 | 10.2 | 10.3 | 10.4 | 10.5 | 10.6 | 10.9 | 11.1 | 11.3 | 11.5 |      |      |      |
|           | グループホーム    | 9  | H30年度 | 稼働率   | 98.0%  | 単月稼働率 | 39.2 | 38.5 | 38.7 | 38.2 | 37.7 | 38.2 | 38.5 | 39.5 | 38.5 | 39.5 | 38.7 | 37.4 | 37.0 | 31.7 |
|           |            |    | H29年度 |       | 98.4%  | 平均稼働率 | 39.2 | 38.8 | 38.8 | 38.7 | 38.5 | 38.6 | 38.6 | 38.7 | 38.7 | 38.7 | 38.6 | 38.4 | 37.8 |      |
|           |            |    | H28年度 |       | 100.0% | 単月稼働率 | 37.1 | 37.9 | 39.4 | 38.8 | 38.6 | 38.0 | 39.0 | 39.3 | 38.5 | 37.8 | 38.0 | 38.3 |      |      |
|           |            |    |       |       | 100.0% | 平均稼働率 | 37.1 | 37.5 | 38.1 | 38.3 | 38.4 | 38.3 | 38.4 | 38.5 | 38.5 | 38.4 | 38.4 | 38.4 |      |      |
|           |            |    |       |       | 100.0% | 単月稼働率 | 33.8 | 27.6 | 28.0 | 35.1 | 34.7 | 34.6 | 34.7 | 38.8 | 38.1 | 38.3 | 37.5 | 38.0 |      |      |
|           |            |    |       |       | 100.0% | 平均稼働率 | 33.8 | 30.4 | 29.5 | 30.8 | 31.5 | 32.0 | 32.3 | 33.0 | 33.5 | 33.9 | 34.2 | 34.5 |      |      |



|      |           |         |       |     |        |       |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |   |      |      |
|------|-----------|---------|-------|-----|--------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|---|------|------|
| 枚岡の里 | 介護老人保健施設  | 90      | H30年度 | 稼働率 | 96.0 % | 単月稼働率 | 88.0 | 90.8 | 92.4 | 90.1 | 92.6 | 94.3 | 98.3 | 92.1 | 89.4 | 86.3 | 87.0 | 91.0 | 施設改修により<br>H27年11月から<br>H28年5月まで<br>定員90から82<br>に変更 |      |      |
|      |           |         | H29年度 | 稼働率 | 94.0 % | 単月稼働率 | 94.9 | 95.0 | 90.4 | 90.4 | 90.3 | 90.8 | 91.4 | 92.4 | 92.3 | 92.0 | 91.4 | 91.1 |   | 91.1 |      |
|      |           |         | H28年度 | 稼働率 | 92.0 % | 単月稼働率 | 94.9 | 95.0 | 95.1 | 95.0 | 94.6 | 92.4 | 90.7 | 93.0 | 94.6 | 93.8 | 93.6 | 93.3 |   | 93.1 | 92.7 |
| 長田の里 | 介護老人保健施設  | 99      | H30年度 | 稼働率 | 97.0 % | 単月稼働率 | 96.7 | 97.2 | 89.9 | 94.8 | 91.4 | 90.9 | 92.2 | 92.1 | 95.7 | 94.1 | 94.8 | 95.6 | H29年7月から短時<br>間通所型サービス<br>開始                        |      |      |
|      |           |         | H29年度 | 稼働率 | 94.0 % | 単月稼働率 | 96.7 | 97.0 | 88.9 | 90.4 | 90.6 | 90.6 | 90.6 | 90.9 | 91.0 | 91.5 | 91.8 | 92.0 |   | 92.3 |      |
|      |           |         | H28年度 | 稼働率 | 85.0 % | 単月稼働率 | 93.7 | 90.8 | 87.4 | 91.1 | 90.3 | 88.6 | 88.6 | 91.5 | 94.7 | 94.9 | 93.3 | 93.8 |   | 93.8 | 91.7 |
|      | 30        | 通所リハビリ  | H30年度 | 稼働率 | 85.0 % | 単月稼働率 | 84.3 | 77.9 | 80.1 | 80.9 | 76.5 | 78.5 | 81.9 | 86.4 | 86.4 | 81.5 | 82.6 | 85.0 | 83.8  |      |      |
|      |           |         | H29年度 | 稼働率 | 75.0 % | 単月稼働率 | 84.3 | 80.9 | 80.6 | 80.7 | 79.8 | 79.6 | 80.0 | 80.8 | 80.8 | 80.8 | 81.0 | 81.4 | 81.6  |      | 81.1 |
|      |           |         | H28年度 | 稼働率 | 80.0 % | 単月稼働率 | 72.2 | 72.1 | 76.8 | 75.9 | 73.1 | 74.2 | 73.8 | 75.9 | 82.2 | 78.6 | 76.3 | 76.3 | 81.1  |      | 76.0 |
| ひらおか | 居宅介護支援事業所 | —       | H30年度 | 稼働率 | 32.1 件 | 単月稼働率 | 30.5 | 31.7 | 33.3 | 34.2 | 34.2 | 35.3 | 34.7 | 36.0 | 35.7 | 37.2 | 37.7 | 37.0 |   |      |      |
|      |           |         | H29年度 | 稼働率 | 36.0 件 | 単月稼働率 | 40.3 | 43.0 | 42.8 | 40.3 | 39.5 | 35.8 | 24.0 | 25.0 | 26.3 | 27.2 | 27.7 | 27.5 |   | 27.5 |      |
|      |           |         | H28年度 | 稼働率 | 36.0 件 | 単月稼働率 | 40.3 | 41.6 | 42.0 | 41.6 | 41.2 | 40.3 | 37.0 | 35.0 | 33.8 | 32.9 | 32.4 | 31.9 |   | 31.9 | 31.9 |
|      | 60        | 軽費老人ホーム | H30年度 | 稼働率 | 95.0 % | 単月稼働率 | 97.9 | 95.4 | 93.7 | 93.3 | 94.9 | 96.7 | 96.5 | 90.2 | 94.1 | 94.1 | 94.1 | 96.6 | 97.7  |      |      |
|      |           |         | H29年度 | 稼働率 | 93.0 % | 単月稼働率 | 97.9 | 96.6 | 95.7 | 95.1 | 95.0 | 95.3 | 95.5 | 94.8 | 94.8 | 94.8 | 94.7 | 94.9 | 95.1  |      | 95.4 |
|      |           |         | H28年度 | 稼働率 | 90.0 % | 単月稼働率 | 91.6 | 89.2 | 88.3 | 88.3 | 88.3 | 88.3 | 88.3 | 88.5 | 88.7 | 89.3 | 89.3 | 89.9 | 90.3  |      | 90.7 |
| 喜里川  | 軽費老人ホーム   | 66      | H30年度 | 稼働率 | 94.0 % | 単月稼働率 | 84.0 | 87.2 | 88.3 | 88.3 | 88.3 | 91.7 | 91.3 | 86.7 | 87.6 | 89.0 | 90.8 | 94.9 |   |      |      |
|      |           |         | H29年度 | 稼働率 | 91.0 % | 単月稼働率 | 84.0 | 85.6 | 86.5 | 87.0 | 87.2 | 88.0 | 88.5 | 88.2 | 88.2 | 88.2 | 88.2 | 88.5 |   | 89.0 |      |
|      |           |         | H28年度 | 稼働率 | 91.0 % | 単月稼働率 | 91.1 | 92.1 | 92.4 | 92.4 | 93.7 | 96.8 | 97.0 | 96.1 | 93.2 | 91.3 | 95.0 | 93.6 |   | 93.6 |      |
|      | 18        | 通所介護    | H30年度 | 稼働率 | 70.0 % | 単月稼働率 | 84.8 | 86.5 | 87.6 | 88.0 | 88.6 | 89.2 | 89.5 | 90.0 | 90.5 | 90.9 | 90.9 | 90.8 | 90.8  |      |      |
|      |           |         | H29年度 | 稼働率 | 83.0 % | 単月稼働率 | 74.2 | 74.2 | 73.8 | 75.7 | 80.5 | 81.7 | 78.8 | 81.7 | 83.3 | 83.3 | 84.8 | 83.5 | 79.6  |      |      |
|      |           |         | H28年度 | 稼働率 | 83.0 % | 単月稼働率 | 74.2 | 74.2 | 74.1 | 74.5 | 75.7 | 76.7 | 77.0 | 77.6 | 78.2 | 78.7 | 79.3 | 79.3 | 79.6  |      |      |





新規事業当初5年計画との稼働率比較表（平成30年度）

こりよらの家

| 小規模多機能型居宅介護 |           | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  |
|-------------|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 稼働率         |           | 21% | 24% | 24% | 28% | 28% | 28% | 31% | 34% | 38% | 41% | 41% | 45% |
| 計画          | 利用者数      | 6   | 7   | 7   | 8   | 8   | 9   | 9   | 10  | 11  | 12  | 12  | 13  |
|             | 累計延べ利用者数  | 6   | 13  | 20  | 28  | 36  | 45  | 54  | 64  | 75  | 87  | 99  | 112 |
| 実績          | 稼働率       | 31% | 31% | 34% | 34% | 34% | 38% | 45% | 45% | 52% | 52% | 52% | 55% |
|             | 利用者数      | 9   | 9   | 10  | 10  | 10  | 11  | 13  | 13  | 15  | 15  | 15  | 16  |
|             | 累計延べ利用者数  | 9   | 18  | 28  | 38  | 48  | 59  | 72  | 85  | 100 | 115 | 130 | 146 |
|             | 月別実績差     | 3   | 2   | 3   | 2   | 2   | 2   | 4   | 3   | 4   | 3   | 3   | 3   |
|             | 累計延べ利用者数差 | 3   | 5   | 8   | 10  | 12  | 14  | 18  | 21  | 25  | 28  | 31  | 34  |

| 認知症型サービス |           | 4月  | 5月   | 6月   | 7月   | 8月   | 9月   | 10月  | 11月  | 12月  | 1月   | 2月   | 3月   |
|----------|-----------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 稼働率      |           | 29% | 28%  | 35%  | 38%  | 40%  | 50%  | 48%  | 50%  | 60%  | 60%  | 58%  | 61%  |
| 計画       | 利用者数      | 77  | 77   | 88   | 99   | 110  | 121  | 132  | 143  | 143  | 140  | 140  | 154  |
|          | 累計延べ利用者数  | 77  | 154  | 242  | 341  | 451  | 572  | 704  | 836  | 979  | 1122 | 1262 | 1416 |
| 実績       | 稼働率       | 5%  | 14%  | 22%  | 28%  | 25%  | 22%  | 31%  | 37%  | 48%  | 44%  | 40%  | 38%  |
|          | 利用者数      | 13  | 40   | 56   | 74   | 68   | 52   | 86   | 97   | 114  | 106  | 95   | 96   |
|          | 累計延べ利用者数  | 13  | 53   | 109  | 183  | 251  | 303  | 389  | 486  | 600  | 706  | 801  | 897  |
|          | 月別実績差     | -64 | -37  | -32  | -25  | -42  | -69  | -46  | -35  | -29  | -37  | -45  | -58  |
|          | 累計延べ利用者数差 | -64 | -101 | -133 | -158 | -200 | -269 | -315 | -350 | -379 | -416 | -461 | -519 |
| 計画       | 1日平均利用者数  | 3.5 | 3.3  | 4.2  | 4.5  | 4.8  | 6.1  | 5.7  | 6.0  | 7.2  | 7.2  | 7.0  | 7.3  |

すいねん

| 老健  |           | 4月   | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   | 1月    | 2月    | 3月    |
|-----|-----------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 稼働率 |           | 20%  | 25%   | 31%   | 34%   | 40%   | 47%   | 48%   | 52%   | 53%   | 55%   | 60%   | 60%   |
| 計画  | 利用者数      | 620  | 750   | 930   | 1050  | 1240  | 1395  | 1500  | 1650  | 1650  | 1705  | 1680  | 1860  |
|     | 累計延べ利用者数  | 620  | 1370  | 2300  | 3350  | 4590  | 5985  | 7485  | 9035  | 10685 | 12390 | 14070 | 15930 |
| 実績  | 稼働率       | 0%   | 7%    | 17%   | 24%   | 34%   | 41%   | 40%   | 41%   | 42%   | 41%   | 44%   | 48%   |
|     | 利用者数      | 0    | 199   | 510   | 744   | 1067  | 1217  | 1238  | 1242  | 1285  | 1299  | 1220  | 1476  |
|     | 累計延べ利用者数  | 0    | 199   | 709   | 1453  | 2520  | 3737  | 4975  | 6217  | 7502  | 8801  | 10021 | 11497 |
|     | 月別実績差     | -620 | -551  | -420  | -306  | -173  | -178  | -262  | -308  | -365  | -406  | -460  | -384  |
|     | 累計延べ利用者数差 | -620 | -1171 | -1591 | -1897 | -2070 | -2248 | -2510 | -2818 | -3183 | -3589 | -4049 | -4433 |
| 計画  | 1日平均入所者数  | 20.7 | 24.2  | 31.0  | 33.9  | 40.0  | 46.5  | 48.4  | 51.7  | 53.2  | 55.0  | 60.0  | 60.0  |

| デイケア |           | 4月  | 5月   | 6月   | 7月   | 8月   | 9月   | 10月  | 11月  | 12月   | 1月    | 2月    | 3月    |
|------|-----------|-----|------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|-------|
| 稼働率  |           | 5%  | 11%  | 20%  | 25%  | 29%  | 42%  | 43%  | 50%  | 55%   | 65%   | 70%   | 70%   |
| 計画   | 利用者数      | 39  | 78   | 156  | 195  | 234  | 312  | 351  | 390  | 429   | 468   | 507   | 546   |
|      | 累計延べ利用者数  | 39  | 117  | 273  | 468  | 702  | 1014 | 1365 | 1755 | 2184  | 2652  | 3159  | 3705  |
| 実績   | 稼働率       | 0%  | 2%   | 8%   | 12%  | 16%  | 19%  | 24%  | 33%  | 34%   | 39%   | 44%   | 46%   |
|      | 利用者数      | 0   | 14   | 64   | 90   | 131  | 141  | 194  | 258  | 265   | 271   | 320   | 361   |
|      | 累計延べ利用者数  | 0   | 14   | 78   | 168  | 299  | 440  | 634  | 892  | 1157  | 1428  | 1748  | 2109  |
|      | 月別実績差     | -39 | -64  | -92  | -105 | -103 | -171 | -157 | -132 | -164  | -197  | -187  | -185  |
|      | 累計延べ利用者数差 | -39 | -103 | -195 | -300 | -403 | -574 | -731 | -863 | -1027 | -1224 | -1411 | -1596 |
| 計画   | 1日平均利用者数  | 1.5 | 3.3  | 6.0  | 7.5  | 8.7  | 12.5 | 13.0 | 15.0 | 16.5  | 19.5  | 21.1  | 21.0  |

| 居宅  |         | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  |
|-----|---------|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 稼働率 |         | 0% | 3% | 6% | 9% | 12% | 15% | 18% | 21% | 24% | 27% | 30% | 30% |
| 計画  | 利用者数    | 0  | 3  | 6  | 9  | 12  | 15  | 18  | 21  | 24  | 27  | 30  | 30  |
|     | 利用者増加数  | 0  | 3  | 3  | 3  | 3   | 3   | 3   | 3   | 3   | 3   | 3   | 0   |
| 実績  | 稼働率     | 0% | 0% | 4% | 7% | 12% | 13% | 15% | 19% | 22% | 25% | 28% | 30% |
|     | 利用者数    | 0  | 0  | 4  | 4  | 3   | 5   | 2   | 4   | 3   | 3   | 3   | 2   |
|     | 利用者増加数  | 0  | -3 | -2 | -2 | 0   | 0   | -2  | -2  | -2  | -2  | -2  | 0   |
|     | 月別実績差   | 0  | -3 | -2 | -2 | 0   | 0   | -2  | -2  | -2  | -2  | -2  | 0   |
|     | 利用者増加数差 | 0  | -3 | 1  | 0  | 2   | 2   | -1  | -1  | 0   | 0   | 0   | 2   |

平成30年度川福会の地域・社会貢献活動

川福会の地域における公益的な取組み

| 実施施設        | 取組                   | 取組内容   | 開催時期    |
|-------------|----------------------|--|---------|
| 特養<br>ケアハウス | 大阪府社会貢献事業            | 生活困窮者リスクキュー事業として制度の狭間などで生活を抱える方への総合生活相談と緊急支援を行う。                   | 随時      |
| 各施設         | 就労訓練事業<br>(都道府県認定事業) | 自立相談支援機関からの紹介により就労に困難を抱える方を受け入れ、就労の機会の提供と生活面や健康面での支援を行う。           | 随時      |
| 各施設         | 社会福祉法人減免             | 生計の困難な方等に介護保険サービスの利用者負担額の軽減を行う事業。                                  | 年1回     |
| 各施設         | 職場体験                 | 大阪府社会福祉人材支援センターに登載。<br>施設の近隣中学の職業体験を受入れる。                          | 随時      |
| 各施設         | 大阪府広域就労支援事業          | 就労訓練事業と内容は同様(大阪地域職業訓練センターや福祉事務所からの紹介による)                           | 随時      |
| ごりょうの家      | 大東市地域貢献委員会           | 総合福祉センターにおいて大東市社協と大東市の各施設による地域貢献を話し合う。                             | 不定期     |
| 福寿苑         | ぽかぽかサロン              | ケアハウス喜里川にて地域の高齢者や住民があつまる場を提供。<br>低価格でカラオケや茶話会等を開催。                 | 毎月第4土曜日 |
| 福寿苑         | 買い物支援                | 地域自治会と連携等、地域高齢者に外出支援を実施。<br>施設の車両で送迎を行い、スーパー等への買い物支援を実施。           | 随時      |
| みのわの里       | ふれあいサロン              | みのわの里施設にてカフェ風の雰囲気がかいさい。カラオケ・健康麻雀・創作活動・脳取トシ等を通じて地域住民と地域高齢者の交流の場を提供。 | 年3回     |
| みのわの里       | すまいるカフェ              | 地域の認知症高齢者、家族、地域住民を対象にカフェを開催し認知症の理解を深めると共に介護者の交流の場を提供。              | 2ヶ月に1回  |

|  |  |   |              |
|--|--|---|--------------|
| 布市福寿苑  | かわふくくカフェ   | 施設のルームを開放して、地域住民に低価格提供のカフェを開催。  | 毎日           |
| 布市福寿苑<br>布市真寿庵                                       | 認知症カフェ   | 布市福寿苑・グループホーム布市真寿庵共同で施設喫茶ルームを開放し地域住民に低価格提供のカフェを開催。                                    | 毎月1回         |
| ごりようの家   | 認知症カフェ<br>元気出まっせたいそう                               | 地域交流スペースを開放、地域住民との交流。   | 年3回<br>毎週土曜日 |
| ひらおか   | ふれあい喫茶   | 施設の会議室を解放をして地域自治会高齢者と入居者の交流会を開催。  | 月2回          |
| ごりようの家   | 御領サロン  | 御領地区の地域住民と、事業所、地域包括、社協等が共同でサロンを運営。  | 年4回          |
| みのわの里<br>布市福寿苑<br>長田の里<br>福寿苑<br>枚岡の里<br>ひらおか<br>喜里川 | 福祉祭<br>ファミリー祭り<br>コミュニティー祭り<br>ひらおか健康祭り<br>(4施設合同) | 職員、各種団体、ボランティア、地域自治会、中学校、高等学校、専門学校、大学との協力で、屋台、子供ゲーム、ビンゴ大会、カラオケ、介護相談等、地域住民との触れ合いの場を提供。 | 年1回          |
| ひらおか地区施設   | 4施設合同夏祭り   | 福寿苑・枚岡の里・ひらおか・喜里川が入所者向けの合同夏祭りを開催。地域中学校生のボランティア参加により入居されている方との交流の実施。                   | 毎年8月         |
| ごりようの家   | 大東市介護の日フェスタバル                                      | ごりようの家等、大東市の福祉事業所による市民向け活動。   | 年1回          |
| 各施設  | 地域交流   | 保育園・小学校・中学校・高等学校等の生徒が各施設へ訪問、又施設側から学校への訪問等交流を図る。                                       | 随時           |
| 各施設  | 地域の見守り活動   | 各車両に「こども110番」のステッカーを張り、施設の玄関に「こども110番の家」のぼりを立て啓発活動を行っている。                             | 随時           |

|                     |              |   |       |
|---------------------|--------------|---|-------|
| 各施設                 | 地域清掃         | 各施設のまわり、公園等の清掃を実施。  | 随時    |
| 各施設                 | 夢の貯金箱        | 日本財団の社会貢献自動販売機の設置。  | 随時    |
| 各施設                 | 各施設会議室等の活用   | 地域自治会、婦人会、各種団体施設の会議室等での会議や活動等に場所の提供。<br>例：ひらおか・小地域ネットワーク推進委員会の会議等。<br>福寿苑・「生命の貯蓄体操」会場提供。<br>布市福寿苑・ハッピークラブ、絵手紙クラブ、パッチワーククラブ、子育て支援ニコニコの3世代交流活動。<br>ごりようの家・元気出まっせ体操。 | 随時    |
| 各施設                 | 東大阪市市民ふれあい祭り | 介護相談ブースや子供ゲーム、屋台等を展示。   | 毎年5月  |
| みのわの里               | 介護予防教室       | 地域包括支援センター主催でリハビリ体操や3B体操を地域向けに開催。   | 随時    |
| 福寿苑<br>枚岡の里<br>ひらおか | 地域行事支援       | 「枚岡秋郷祭」での無償お茶提供、休憩場所の提供。布団太鼓、出雲井、烏居太鼓の休憩と交流の場として施設玄関前の開放。   | 毎年10月 |
| ひらおか                | 地域自治会        | 地域行事への施設備品貸出し。  | 年数回   |
| 喜里川                 | 会場提供         | 地域を担当する地域包括支援センターの様々な取り組みに対する会場提供。  | 毎月複数回 |
| 喜里川                 | 焼いも無償提供      | 喜里川施設行事として調理した焼いもを地域の方に無償で提供。   | 11月   |
| みのわの里               | ボランティア受入     | 市社協のボランティア要請講座、認知症サポーターステップアップ研修受講生等のボランティアを受入れている。   | 年3回   |
| みのわの里               | 施設見学         | 市社協のシニア活動実践熟や民生員の施設見学を行っている。  | 年3回   |

|       |             |  |       |
|-------|-------------|--|-------|
| みのわの里 | 加納ふれあい祭り参加  | みのわの里が、加納小学校で開催される地域の祭りに協力機関として参加し、介護相談ブース、疑似体験コーナー、福祉用具展示を設置。 | 年1回   |
| みのわの里 | 車いす無料貸出し事業  | 貸出し専用の車いすを3台確保し必要な地域の方に貸与。                                     | 随時    |
| 布市福寿苑 | 休憩場所の提供     | 布市福寿苑、地域布市春日神社祭りだんじりの休憩場所として、駐車場を開放。                           | 毎年10月 |
| 長田の里  | 休憩場所の提供     | 長田の里、地域秋祭りのだんじりの休憩場所として、施設の開放。                                 | 毎年10月 |
| 布市福寿苑 | 公園の花壇植え替え   | 東石切町公園の花壇の植え替えを実施。   | 年4回   |
| 布市福寿苑 | 障害者施設へ駐車場提供 | 障害者施設が耕している畑が施設の近くにある為、その車両駐車において、職員駐車場を開放。                    | 随時    |



## 特別養護老人ホーム 福寿苑 平成30年度事業報告

### 【1】施設運営を振り返って

- (1) 介護保険改定への対応及び、法人の新規事業への実施など、運営環境の変化に対応して行きます。
  - ・介護人材の確保への取り組みを実施
  - ・法人組織改編への理解と拠点の経営状況を全職員に伝達し周知
- (2) 更なる公益的な取組を実施すると共に、人的負担等について関係機関との連携による共同開催などにて効率化を図ります。
  - ・地域包括ケアシステムの構築の為、包括的な支援・サービス提供体制の担い手として、医療と介護施設事業が集約されている当施設の利点を最大限に発揮し、社会貢献事業などを実施
  - ・事業所の枠を超えて他事業所等へ展開し共に実施して行くことを目指し、活動を実施
- (3) 介護人材の確保及び職員の資質の向上を図ると共に、介護機器の導入などによって労働環境等の改善を図ります。
  - ・事業所内研修の強化による職員のスキル向上
  - ・現行システム（ブルーオーシャン）の更なる活用による業務効率の向上

### 【2】中期的展望における進捗状況について

#### (1) 収益構造の改善

拠点としての最大の課題は収益構造の改善であります。昨年度においても改善の為、稼働向上・経費の削減を試みましたが、結果的に成果には至っておりません。収益構造悪化の最大の理由は大規模改修による減価償却費の増大によるものでありますが、収益増加・コスト削減に向け様々な手を打ち、独立採算して行けるよう改善を図って参ります。

#### (2) 介護人材の確保と職員の資質向上

労働力不足は介護業界だけの問題ではありませんが、より良い人材の確保と育成は引き続き大きな課題であります。

通常の人材募集活動の他にも、高齢者雇用の促進や就労支援への協力など多彩な方法やアイデアにて局面を打開したいと考えております。

### 【3】施設の課題について

平成30年度の川福会事業計画書にて制定された「続・新三か年計画」の目標に基づき、当施設の課題として以下の三点を挙げて実施。

#### (1) 運営環境の変化等への柔軟な対応の実施

- ・周辺環境の分析によるニーズに合致したサービス提供の在り方の模索

- ・収益構造改善のため、各事業の稼働向上
  - ・運営の合理化による支出の抑制
- (2) 公益的取り組みの推進
- ・事業拠点単体で実施している公益的取り組みの推進
  - ・他法人や他事業所への参画を勧め、連携・協力体制の下での合同開催や新たな取り組みの実施
  - ・就労支援への取り組み
- (3) 介護人材の確保と職員の資質向上
- ・介護人材の確保に努めると共に、質の高い福祉サービスを提供し地域公益活動を担う事ができる職員の育成を目指し目標管理や研修などを実施（OJT、SDSなど）

#### 【4】 拠点の目標と実施状況について

- (1) 収益構造の改善を目指して拠点内の協力体制の見直しや営業ツールのブラッシュアップなどを実施。これらにより、稼働向上した事業もありますが、残念ながら全体的に当年度の収益向上には結び付いていないことから、大きな課題となっております。
- (2) 社会貢献活動の「買い物ツアー」や「いきいきサロン（みさきサロン）」の実施の他、関係機関の参画を促し人的協力やサロン内での演芸披露など、人的負担の軽減、提供サービスの内容の向上を実施しております。  
その他、地域行事への協力（秋郷祭など）や開催場所の提供（断酒会、生命の貯蓄体操など）などを実施しております。
- (3) 法人の教育理念である『人間力』の向上を目指すと同時に、介護技術や接遇のレベルアップを狙い研修を実施しておりますが、未だ十分な研修を実施できたとは言えない状況にあります。  
また、介護人材確保についても引き続き大きな課題となっております。

#### 【5】 数値目標と実績について

稼働・収益目標に対する進捗報告。

収益力強化に向けての取り組みとして、収支状況による総合的な判断により、稼働率等において明確な目標を策定して日々の事業を管理運営しておりますが、残念ながら前年度より稼働状況等は低下し、年度目標においてその多くの事業が未達成。人員の増員を予定していた事業に関しても、現状の維持を持続させるのがやっとの状況が続いており、解決課題の多い結果となっております。

|                | 稼働率           | 人件費率          | 経費率           | 償却費率  | 利益率    |
|----------------|---------------|---------------|---------------|-------|--------|
| 拠点全体           | —             | 74.1%         | 23.7%         | 10.1% | △7.9%  |
| 特養             | 89.0%         | 67.2%         | 28.8%         | 11.8% | △7.8%  |
| 短期入所           | 102.3%        |               |               |       |        |
| 通所介護(一般)       | 66.2%         | 65.7%         | 19.5%         | 17.6% | △2.8%  |
| 通所介護(認知)       | 46.1%         | 113.1%        | 18.7%         | 11.1% | △42.9% |
| 訪問介護           | 234.7件<br>(月) | 127.2%        | 8.1%          | 2.9%  | △38.2% |
|                | 1名1日あたり5件     |               |               |       |        |
| 居宅             | 147.4件<br>(月) | 73.2%         | 4.3%          | 1.5%  | 21.0%  |
|                | 1名1月39件       |               |               |       |        |
| 介護予防支援<br>地域包括 | 担当件数          | 190.4件<br>(月) | 1名1月46件       |       |        |
|                | 相談台帳<br>件数    | 1,260件<br>(年) | 予防教室等164件(年間) |       |        |
|                | —             | 人件費率          | 経費率           | 償却費率  | 利益率    |
|                | —             | 91.2%         | 20.6%         | 1.6%  | △13.4% |

## 【6】各事業の目標と実施状況について

### ○特別養護老人ホーム

- ・新規入所者や退院者に対する受入体制を向上。医務の勤務体制の強化及び協力医療機関の協力にてより医療的管理が必要な方を受け入れ実施
- ・内部研修の積極的実施と外部研修への参加により職員資質の向上を図っております
- ・入所者の健康管理に努め、感染症の発生を防止しております

### ○短期入所

- ・各居宅介護支援事業所への積極的通知などにより、定期利用者の増加を進め、稼働率が向上しています

### ○通所介護(認知症対応型を含む)

- ・稼働向上に向け提供サービスの内容見直しや送迎時間帯など業務の細かい部分の見直しを実施
- ・職務分担の見直しなどを進め業務効率を改善。請求処理などの理由による定期的な超過勤務申請以外の残業時間が短縮

### ○訪問介護

- ・積極的な人材採用を目標とし、定期的な広告募集を実施

- ・収入に対する人件費の比率を抑制するため、効率的な職員配置の実施
  - 居宅介護支援事業
    - ・関係職種との連携に努め、ご利用者からのニーズに即対応できるよう運営を実施
    - ・常に新しい介護情報にアップデートして行くため、積極的に外部研修等に参加
  - 地域包括支援センター
    - ・顔の見える関係づくりを目指し、他包括と協力して昨年度より引続き、他職種連携研修会を実施
    - ・地域の在宅高齢者に向け、新たに2ヶ所認知症カフェを開設。包括主導から主導的運営のためのコーディネートが進捗中
    - ・高齢者支援等会議の開催を通して地域の課題抽出や社会資源の把握など、課題解決のためのネットワークを構築し、担当地域の関係団体や他職種等とのさらなる連携を進めております
- 今年度抽出された課題は以下4点となり、改善に取り組んで参ります。
- (1) 民生委員とケアマネの連携
  - (2) 高齢者の交通マナーの悪さ
  - (3) 行事参加する人は同じメンバーが多く、業務効果向上のため新たな参加者の掘り起し
  - (4) 災害時の安否確認における自治会と民生委員との連携
- ・認知症高齢者や介護者の支援について、商店街にある銀行への認知症サポーター養成講座を新たに実施した他、昨年度に引き続き一般向けの講座を3回、小学生向けの講座を2回実施（小学生に関しては高齢者疑似体験も実施）
  - ・安心声掛け訓練（徘徊模擬訓練）をエリア内で開催

## 【7】別表

### 年間防災訓練実施報告：特別養護老人ホーム福寿苑

| 月 日   | 種 別         | 内 容  |
|-------|-------------|--|
| 8月1日  | 土砂災害時への避難訓練 | 山手に位置する福寿苑であることから、台風や地震による土砂災害や水害に備え、入所者様に避難方法の説明と避難誘導訓練に参加頂いた。  |
| 12月5日 | 避難訓練        | 入所者様に火災時の避難方法及び、避難時の手順や注意点の説明を行う。職員の実演を交え、一部の入所者様に実際に避難誘導に参加頂いた。 |
| 2月13日 | 通報訓練・避難訓練   | 隣接する枚岡の里と合同防災訓練を実施。東消防署員立会いのもと、夜間を想定した2F                         |

|       |             |   |
|-------|-------------|---|
|       |             | 厨房からの出火に伴った通報訓練と避難誘導訓練の総合訓練を実施しました。                             |
| 2月16日 | 緊急連絡網訓練     | 緊急災害時の連絡網伝達訓練を実施しました。   |
| 8月1日  | 土砂災害時への避難訓練 | 山手に位置する福寿苑であることから、台風や地震による土砂災害や水害に備え、入所者様に避難方法の説明と避難誘導訓練に参加頂いた。 |

#### 年間行事実施報告：特別養護老人ホーム福寿苑

|             | 行事内容   |
|-------------|--|
| 4月21日       | たこ焼きパーティーと称してフロアごとに鉄板を準備し、入所者さまに作成から取り組んで頂きました。  |
| 5月24・30日    | 春の遠足として海遊館へ外出し、散策と外食を楽しんで頂きました。  |
| 6月6・13日     | 春の遠足として四条畷イオンモールへ外出し、買物と外食を楽しんで頂きました。  |
| 7月7日        | 七夕会と題し、かき氷とスイカ割りを行い、季節感を感じて頂きました。  |
| 8月4日        | 枚岡の里・ケアハウスひらおか・ケアハウス喜里川と合同による地域交流祭りを実施。苑庭に模擬店を開き、さまざまな屋台だけでなくゲームやカラオケ等も実施し、祭りを楽しんで頂きました。 |
| 9月13日       | 敬老祝賀会と称して、デイサービスの利用者様と共に実施。若宮子供園の児童、職員による余興で敬老のお祝いを行いました。                                |
| 10月8日       | アニマルセラピーの企画として、有償ボランティアを依頼し、中型犬が入所者様と触れ合える一時を提供しました。                                     |
| 10月31日      | 秋の遠足として、エキスポシティニフレルへ外出し、散策や外食を楽しんで頂きました。   |
| 11月7・14日    | 秋の遠足として、かごの屋・くら寿司とイトーヨーカドーへ外出し、外食を中心に買物を楽しんで頂きました。                                       |
| 12月16日      | クリスマス会をデイホールで実施し、食事の提供と職員からの催し物を楽しんで頂きました。   |
| 1月1日        | 元旦祭として、デイホールでお食事会を設け、入所者様と新年のお祝いを致しました。  |
| 1月9日        | 初詣の企画として、石切神社へ参拝し、おみくじを行いました。  |
| 1月14・16・21日 | 初詣の企画として、枚岡神社へ参拝し、おみくじを行いました。  |

|       |  |
|-------|--|
| 2月3日  | 節分祭として、職員が鬼や福の神に扮装し、入所者様の無病息災を祈願しました。                  |
| 2月5日  | 各階の談話室で、昼食に寄せ鍋を楽しんで頂きました。                              |
| 3月3日  | ひな祭りを実施。職員がお内裏とお雛様に扮装し、甘酒や雛あられを提供致しました。                |
| 3月20日 | デイサービスの利用者様と合同で、室内運動会を実施。紅組・白組に分かれ競技をもって競い合いました。       |
| 3月31日 | 日新高校桜祭りへ参加し、ブラスバンド演奏や抹茶の振舞いを受けながら校庭内の桜を見学しました。         |
| その他   | ・誕生日会（毎月）・ホーム喫茶（毎月）<br>・ビデオ観賞会（毎月）・リズム体操（毎月）・歌謡クラブ（毎月） |

#### 年間行事実施報告：福寿苑デイサービスセンター

| 月  | 行事内容              | 定期行事                          |
|----|-------------------|-------------------------------|
| 4  | お花見ドライブ           | 音楽療法（毎火）.散髪（月2回）<br>誕生日会（月1回） |
| 5  | 林檎ジャムづくり          | 音楽療法（毎火）.散髪（月2回）<br>誕生日会（月1回） |
| 6  | 天ぷらバイキング          | 音楽療法（毎火）.散髪（月2回）<br>誕生日会（月1回） |
| 7  | 買物ツアー             | 音楽療法（毎火）.散髪（月2回）<br>誕生日会（月1回） |
| 8  | 夏祭り               | 音楽療法（毎火）.散髪（月2回）<br>誕生日会（月1回） |
| 9  | 敬老祝賀会（特養合同）       | 音楽療法（毎火）.散髪（月2回）<br>誕生日会（月1回） |
| 10 | 買い物ツアー<br>枚岡秋郷祭見学 | 音楽療法（毎火）.散髪（月2回）<br>誕生日会（月1回） |
| 11 | 焼き芋大会             | 音楽療法（毎火）.散髪（月2回）<br>誕生日会（月1回） |
| 12 | クリスマス会            | 音楽療法（毎火）.散髪（月2回）<br>誕生日会（月1回） |
| 1  | 新年会               | 音楽療法（毎火）.散髪（月2回）<br>誕生日会（月1回） |

|               |   |                               |
|---------------|---|-------------------------------|
| 2             | 節分祭（豆まき・菓子づくり）                                    | 音楽療法（毎火）.散髪（月2回）<br>誕生日会（月1回） |
| 3             | ひな祭り・室内運動会（特養と合同）                                 | 音楽療法（毎火）.散髪（月2回）<br>誕生日会（月1回） |
| その他<br>（毎月実施） | 誕生日会・ハーモニカ演奏会・リズム体操<br>アコーディオン演奏会・ピアノ演奏会・フットマッサージ |                               |

年間研修実施報告：特別養護老人ホーム福寿苑

|    | 研修内容（テーマ）          | 参加職種                          |
|----|--------------------|-------------------------------|
| 4  | 個人情報保護について         | 正職介護員                         |
|    | 城南女子短期大学介護現任者研修    | 介護員                           |
| 5  | リスクマネジメントについて      | 介護員・看護師<br>生活相談員              |
| 6  | OJTリーダー養成研修        | 施設課長                          |
| 7  | 身体拘束と高齢者ケアについて     | 施設課長・介護員<br>看護師・ケアマネ<br>生活相談員 |
| 8  | 摂食・嚥下に関わる研修        | 正職介護員・看護師                     |
| 9  | 感染症に関する研修          | 介護員・看護師                       |
| 10 | リスクマネジメントについて      | 介護員・看護師<br>ケアマネ・生活相談員         |
|    | 一歩進める認知症ケアの現場実践    | 介護員                           |
| 11 | インフルエンザ・ノロウイルス予防対策 | 介護員・看護師                       |
| 12 | 城南女子短期大学介護現任者研修    | 介護員                           |
| 1  | 褥瘡予防に関する研修         | 介護員・看護師                       |
| 2  | 外国人留学生受入れに関する研修    | 施設課長                          |
|    | 介護記録に関する研修         | 介護員・看護師<br>ケアマネ・生活相談員<br>施設課長 |
| 3  | 高齢者虐待防止研修          | 生活相談員                         |

年間研修実施報告：福寿苑デイサービスセンター

|    | 研修内容（テーマ）           | 参加職種              |
|----|---------------------|-------------------|
| 7  | 摂食・嚥下について（事業所内研修）   | 生活相談員・介護員<br>看護職員 |
|    | 虐待を防ぐために（外部研修）      | 生活相談員             |
|    | 救急救命講習会（事業所内研修）     | 生活相談員・看護職員        |
|    | レクリエーション研修（外部研修）    | 介護員               |
| 8  | レクリエーション研修（外部研修）    | 生活相談員・介護員<br>看護職員 |
| 10 | 人権研修（事業所内研修）        | 介護員               |
| 11 | 感染症対策研修（事業所内研修）     | 生活相談員・介護員<br>看護職員 |
| 12 | 介護保険制度について（内部研修）    | 生活相談員・介護員<br>看護職員 |
|    | 介護現任者研修（外部研修）       | 介護員               |
| 1  | 人権研修（事業所内研修）        | 生活相談員・介護員<br>看護職員 |
| 2  | 高齢者虐待防止について（事業所内研修） | 生活相談員・介護員<br>看護職員 |
|    | 正しい介護記録とは（事業所内研修）   | 生活相談員・介護員         |
| 3  | 人にやさしい安全運転（事業所内研修）  | 生活相談員・介護員<br>看護職員 |

年間研修実施報告：福寿苑ヘルパーステーション

|   | 研修内容（テーマ）                  | 参加職種 |
|---|----------------------------|------|
| 4 | 接遇マナー・対人援助技術（事業所内研修）       | ヘルパー |
| 5 | 個人情報とプライバシー（事業所内研修）        | ヘルパー |
| 6 | 食中毒の基本と予防（事業所内研修）          | ヘルパー |
| 7 | 熱中症～命を守り熱中症対策～<br>（事業所内研修） | ヘルパー |
|   | 救急救命講習（施設内研修）              | サ責   |
| 8 | 訪問介護事業者部会（外部研修）            | サ責   |
|   | 高齢者虐待研修（事業所内研修）            | サ責   |
|   | 救急救命（事業所内研修）               | ヘルパー |



|    |   |      |
|----|---|------|
| 9  | 防災会議「一人一人が取り組む防災」<br>(事業所内研修)           | ヘルパー |
|    | 東大阪介護予防・日常生活支援<br>総合事業説明会(外部研修)         | サ責   |
|    | 在宅分科会「共生型サービスに関する研修<br>会」(外部研修)         | サ責   |
| 10 | 認知症ケア(事業所内研修)                           | ヘルパー |
|    | 対人援助技術～利用者の力を着だすコミュニ<br>ケーションスキル～(外部研修) | ヘルパー |
|    | 緊急時の介護(外部研修)                            | サ責   |
| 11 | 感染症の基本と対応(施設内研修)                        | ヘルパー |
|    | 手洗い講習(施設内研修)                            | ヘルパー |
|    | 初期消火訓練～消火器の使い方～<br>(施設内研修)              | ヘルパー |
| 12 | 続・緊急時の介護(外部研修)                          | サ責   |
|    | 高齢者虐待と人権(事業所内研修)                        | ヘルパー |
|    | 倫理・法令遵守研修(事業所内研修)                       | サ責   |
| 1  | 認知症の方の想いを知る(外部研修)                       | ヘルパー |
|    | ヒヤリハット・リスクマネジメント<br>(施設内研修)             | ヘルパー |
|    | 中途採用職員研修「人権研修・社会福祉法人<br>の在り方」(外部研修)     | ヘルパー |
| 2  | 正しい記録の書き方(施設内研修)                        | サ責   |
|    | メンタルヘルスケア(事業所内研修)                       | ヘルパー |
| 3  | サービス提供責任者研修(外部研修)                       | サ責   |
|    | 法連遵守(事業所内研修)                            | ヘルパー |

年間研修実施報告：福寿苑居宅介護支援事業所

|   | 研修内容(テーマ)           | 参加職種   |
|---|---------------------|--------|
| 4 | 主任介護支援専門員更新研修       | 主任ケアマネ |
|   | 主任介護支援専門員更新研修       | 主任ケアマネ |
|   | 施設内研修 介護報酬係蹄について    | 全員     |
| 5 | H30東大阪市指定居宅サービス事業所等 | ケアマネ   |
|   | 多職種連携研究会            | ケアマネ   |
|   | マナー研修               | 主任ケアマネ |

|    |                       |        |
|----|-----------------------|--------|
|    | ケアマネジャー勉強会            | ケアマネ   |
| 6  | 「後見人」司法書士が実例を用いて解説    | ケアマネ   |
|    | ケアマネ更新研修 (2日)         | ケアマネ   |
|    | 難病患者在宅医療支援事業所         | ケアマネ   |
|    | 認知症とリハビリテーション         | ケアマネ   |
|    | 施設内研修 サービスマナー研修       | 全員     |
| 7  | ケアマネ更新研修 (2日)         | ケアマネ   |
|    | 東大阪市との意見交換会           | ケアマネ   |
|    | 東大阪市介護保険事業所連絡協議会      | ケアマネ   |
|    | ひらひら研究会               | ケアマネ   |
|    | ケアマネ交流会               | 主任ケアマネ |
|    | レスパイト入院               | 主任ケアマネ |
|    | 施設内 高齢者虐待研修           | ケアマネ   |
|    | 施設内 救急救命講習            | ケアマネ   |
| 8  | ケアマネ更新研修 (2日)         | ケアマネ   |
|    | 認知症の方に対するリハビリテーション    | ケアマネ   |
|    | 施設内研修 レスパイト入院について     | 全員     |
| 9  | ケアマネ更新研修 (2日)         | ケアマネ   |
|    | 東大阪介護予防・日常生活支援総合事業説明会 | ケアマネ   |
|    | 法人会計研修                | ケアマネ   |
| 10 | パーソン・センタード・ケア         | 主任ケアマネ |
|    | 口腔ケア 基礎編              | ケアマネ   |
|    | 経営改善基礎講座 (2日)         | ケアマネ   |
|    | 法人会計研修                | ケアマネ   |
|    | 認知症と精神疾患の方への専門職の関わり方  | ケアマネ   |
|    | みんなで作る地域包括ケア          | ケアマネ   |
|    | 経営改善基礎講座 (2日)         | ケアマネ   |
| 11 | 経営改善基礎講座 (2日)         | ケアマネ   |
|    | 法人会計研修                | ケアマネ   |
|    | 地域包括ケア                | ケアマネ   |
|    | 広報発信力強化セミナー           | ケアマネ   |
|    | 地域ケアサロン枚岡             | 主任ケアマネ |
|    | 認知症予防のための暮らしのトレーニング   | 主任ケアマネ |
|    | 主任介護支援専門員研修           | ケアマネ   |
|    | 施設内研修 パーソンドケアセンター     | 全員     |

|    |                       |        |
|----|-----------------------|--------|
| 12 | 経営改善基礎講座（2日）          | 主任ケアマネ |
|    | 認定調査現任研修              | ケアマネ   |
| 1  | 東大阪市と介護支援専門員の意見交換会    | ケアマネ   |
|    | 認知症を抱えた方への排泄ケア        | ケアマネ   |
| 2  | 認知症研究会                | 主任ケアマネ |
|    | 東大阪市介護支援専門員居宅介護支援基本研修 | 主任ケアマネ |
|    | 情報漏洩対策と労働コンプライアンス対策   | 主任ケアマネ |
|    | パーキンソン病に対しての歩行介助のポイント | ケアマネ   |
|    | 東大阪神経難病地域ケア研修会        | ケアマネ   |
| 3  | どうせ死ぬのになぜ生きるのか？       | 主任ケアマネ |
|    | ケアマネ死後介護予防支援研修会       | 主任ケアマネ |
|    | 認知症疾患医療センター研修会        | ケアマネ   |
|    | 多職種連携研修会全大会           | 主任ケアマネ |

地域包括支援センター事業実績報告書

平成30年度年間分

支援センター名 福寿苑

今年度新規相談実人員 463

相談件数

|          |      |
|----------|------|
| 実態把握加算対象 | 1280 |
| 加算対象外件数  |      |
| 相談件数合計   | 1260 |

|               |     |
|---------------|-----|
| 介護予防ケアプラン作成件数 |     |
| 認知症相談件数       | 135 |

|          |    |
|----------|----|
| 権利擁護援助件数 | 14 |
| うち虐待関連件数 | 14 |

相談者と相談方法

| 本人  | 家族  | CM | その他 | 計    |
|-----|-----|----|-----|------|
| 321 | 139 | 70 | 730 | 1260 |

| 訪問   | 来所 | 電話 | 計    |
|------|----|----|------|
| 1244 | 16 |    | 1260 |

家族形態

| 同居  | 独居  | 計    |
|-----|-----|------|
| 531 | 729 | 1260 |

身体状況

| 不明   | 未申請 | 申請中 | 自立 | 要支援 |     | 要介護計 |      |
|------|-----|-----|----|-----|-----|------|------|
|      |     |     |    | 1   | 2   |      |      |
|      | 104 | 104 | 10 | 471 | 388 | 859  |      |
| 要介護度 |     |     |    |     |     |      |      |
| 総合事業 | 1   | 2   | 3  | 4   | 5   | 要介護計 |      |
|      | 50  | 68  | 42 | 8   | 14  |      | 133  |
|      |     |     |    |     |     | 計    | 1260 |

相談内容及び申請代行

|      | 介護保険 | 介護     | 福祉サービス | 保健医療 | 家族関係 |
|------|------|--------|--------|------|------|
| 相談内容 | 905  | 63     | 12     | 32   | 30   |
| 申請代行 | 146  |        |        |      |      |
|      | 介護予防 | 基本チェック | その他    | 計    |      |
| 相談内容 | 38   | 19     | 936    | 1435 |      |
| 申請代行 |      |        |        | 146  |      |

サービスの状況と利用希望

|      | ホームヘルプ | デイサービス | デイケア | ショートステイ | 訪問入浴 | 福祉用具 | 訪問診療等 | 訪問看護 | 訪問リハビリ |     |
|------|--------|--------|------|---------|------|------|-------|------|--------|-----|
| 現利用  |        |        |      |         |      |      |       |      |        |     |
| 利用希望 | 52     | 111    | 6    | 10      |      | 65   | 3     | 14   | 5      |     |
|      | 配食     | 住宅改修   | 入所   | 予防プラン   | 生活援助 | 短時間  | 助け合い  | つどい  | 短期集中   | 計   |
| 現利用  |        |        |      |         |      |      |       |      |        |     |
| 利用希望 | 16     | 67     | 19   | 118     | 3    | 2    |       | 28   | 3      | 522 |

| 単位地域ケア会議     |         |      |
|--------------|---------|------|
| 介護支援専門員      | サービス事業者 | 医師   |
| 医療機関職員       | 自治会     | 民生委員 |
| 校区福祉委員       | 保健機関    | 知人   |
| 単位地域ケア会議加算対象 |         |      |

地域ケア支援・生活支援コーディネーター 内訳

| 相談方法 | 個別加算対象     | 19 |
|------|------------|----|
| 訪問   | 個別加算対象外    |    |
| 7    | 地域ケア支援個別計  | 19 |
| 2    | 集団加算対象     | 45 |
| 10   | 地域ケア支援加算合計 | 64 |
| 19   | 生活支援集団加算対象 | 11 |

| 相談者 | 虐待関連相談件数 | 16 |
|-----|----------|----|
|-----|----------|----|

|          | 介護支援専門員 | サービス事業者 | 主治医    | 医療機関職員 | 関係機関  | 知人  | NPO法人 |
|----------|---------|---------|--------|--------|-------|-----|-------|
| 地域ケア(個別) | 4       |         |        |        | 15    |     |       |
| 地域ケア(集団) | 5       | 9       |        |        | 6     |     |       |
| 生活支援(集団) |         |         |        |        |       |     |       |
|          | ボランティア  | 自治会     | 校区福祉委員 | 民生委員   | 老人クラブ | その他 | 計     |
| 地域ケア(個別) |         |         |        |        |       |     | 19    |
| 地域ケア(集団) | 4       | 5       | 2      | 1      | 4     | 8   | 44    |
| 生活支援(集団) | 11      |         |        |        |       |     | 11    |

| 認知症支援      |             |              |    |
|------------|-------------|--------------|----|
| 認知症カフェ(主催) | 認知症カフェ(その他) | 認知症あんしん戸かけ訓練 | 計  |
| 18         | 10          |              | 28 |

| 高齢者生活支援等会議     |        |      |        |        |      |      |
|----------------|--------|------|--------|--------|------|------|
| 地域活動団体         |        |      | 福祉・介護職 |        |      |      |
| 自治会            | 校区福祉委員 | 民生委員 | 老人クラブ  | 居宅介護支援 | 訪問介護 | 通所介護 |
| 3              | 3      |      | 3      | 3      |      | 3    |
| 医療機関           |        |      |        | その他    |      | 計    |
|                | 医師     | 歯科医師 | 薬剤師    |        |      |      |
|                |        | 3    | 3      | 1      |      | 22   |
| 高齢者生活支援等会議加算対象 |        |      |        |        |      | 3    |

実施した支援・内容

| 地域ケア支援(個別・集団)      |                 |               |            |      |     |    |
|--------------------|-----------------|---------------|------------|------|-----|----|
|                    | ケアマネジメント支援      | ソーシャルワーク援助    | 情報提供       | 連携支援 | その他 | 計  |
| 個別                 | 3               | 6             | 6          |      | 10  | 25 |
| 集団                 | 3               | 1             | 35         | 3    | 3   | 45 |
| 生活支援コーディネーター活動(集団) |                 |               |            |      |     |    |
|                    | 生活支援の担い手の活動状況確認 | 生活支援の担い手の養成支援 | 総合事業の制度説明等 | 計    |     |    |
| 集団                 |                 | 11            |            | 11   |     |    |

生活支援コーディネーター(担い手支援)・社会資源マップ作成

| 担い手種別 |     |   |
|-------|-----|---|
| 助け合い  | つどい | 計 |
|       |     |   |
| マップ計  |     |   |
|       |     |   |

第1層への課題提示

|               |  |
|---------------|--|
| 第1層への課題提示加算対象 |  |
|---------------|--|

| グループ種別    |        |     |   |
|-----------|--------|-----|---|
| グループ等活動支援 | 認知症カフェ | その他 | 計 |
|           |        |     |   |

地域介護予防推進事業等実績報告書(集計表)

平成30年度年間分

支援センター名 地域包括支援センター福寿苑

地域介護予防活動支援

| 相談・支援件数 |            |
|---------|------------|
| 総件数     |            |
|         | うちグループ活動支援 |
| 1       | 1          |

| グループ種別 |         |     |           |     |   |
|--------|---------|-----|-----------|-----|---|
| 老人クラブ  | 校区福祉委員会 | 自治会 | 老人Gボランティア | その他 | 計 |
|        |         |     |           | 1   | 1 |

| 相談方法 |    |    |     |   |
|------|----|----|-----|---|
| 訪問   | 来所 | 電話 | その他 | 計 |
| 1    |    |    |     | 1 |

教室実施状況

| 開催件数       |    |
|------------|----|
| 介護予防教室開催件数 | 73 |
| 家族介護教室開催件数 | 10 |

## 特別養護老人ホームみのわの里 事業報告

### 【1】施設方針

- ① 人員体制の整備、仕組みの構築により、利用者処遇の向上に努めます。
  - ・利用者処遇の向上について、特養では、看取り体制の構築、ご利用者の一日の流れの見直しを行いました。通所介護では、個別機能訓練加算の体制を構築し、利用者処遇の向上に努めました。
  - ・正職員とパート職員の比率のバランスを見直し、通所介護の送迎ドライバー3名、特養の早朝、夕方のパート職員6名を採用し、人員体制の整備に努めました。
  - ・特養の理学療法士を採用する事で個別機能訓練を強化し、利用者処遇の向上に努めました。
- ② 情報端末・情報処理端末、他機器を導入し仕組みの改善により業務効率の改善を図ります。
  - ・施設内の会議開催通知や会議録、他部署との連絡、報告ツールとして、メールの活用を促進し、業務効率の改善を行いました。他機器については導入に至らず、次年度に通所介護でのブルーオーシャン導入を検討し、業務改善を促進します。
- ③ 社会福祉法人の設置趣旨に基づき、地域の公益的な取組を推進します。
  - ・年3回、地域の方を対象に、ふれあいサロンを開催し、地域福祉アンケート実施により地域課題の把握を行いました。アンケートの意見を反映し、今年度は、防災グッズの展示コーナーの設置により防災意識を高めてもらう機会をつくりました。一方で、車いす等の福祉用具の貸出し件数は少なく、会議室やホールの無料貸し出しの要望もなかったため、次年度は、取り組み内容の情報発信（広報）に注力します。
- ④ 目標管理によるOJT、研修参加によるOff-JT、資格取得支援によるSDS等を中心とした職員教育により知識・技術・人間力の向上を目指します。
  - ・目標管理によるOJTは、全ての職員に対しては未達成でしたので、期間を定めて取り組みます。法人内研修、専門職、相談員の外部研修の参加はありますが、介護現場職員の外部研修の参加が少なかったため、次年度は研修参加を促進し、知識・技術・人間力の向上に取り組みます。

## 【2】各事業の数値目標

上段が目標数値、下段の（ ）の数値が実績です。

|            | 稼働率            | 人件費率             | 経費率              | 償却費率           | 利益率              |
|------------|----------------|------------------|------------------|----------------|------------------|
| 拠点         | —              | 65%<br>(67.3%)   | 24%<br>(22.7%)   | 6.1%<br>(5.2%) | 4.8%<br>(4.8%)   |
| 特別養護老人ホーム  | 96%<br>(93.7%) | 60%<br>(61.1%)   | 30%<br>(27.7%)   | 7.6%<br>(6.4%) | 2.4%<br>(4.8%)   |
| 短期入所生活介護   | 90%<br>(87.1%) | 54%<br>(57.8%)   | 20.5%<br>(21.5%) | 6.2%<br>(5.4%) | 19.3%<br>(15.3%) |
| 通所介護（障害含）  | 90%<br>(81.1%) | 71.8%<br>(81.4%) | 14.1%<br>(14.9%) | 5.6%<br>(3.8%) | 8.5%<br>(0%)     |
| 認知症対応型通所介護 | 80%<br>(77.1%) | 62%<br>(51.5%)   | 16.4%<br>(12.1%) | 2.1%<br>(1.8%) | 19.5%<br>(34.6%) |

※減価償却費率は（減価償却費－国庫補助金等特別積立金取崩し額）÷収益

|      |      | 訪問件数           | 人件費率            | 経費率            | 償却費率           | 利益率             |
|------|------|----------------|-----------------|----------------|----------------|-----------------|
| 訪問入浴 | 延べ   | 1100<br>(822)  | 97%<br>(128.7%) | 3.5%<br>(4.8%) | 6.9%<br>(8.9%) | △7.4%<br>(△42%) |
|      | 1日   | 4.3<br>(3.2)   |                 |                |                |                 |
| 訪問介護 | 延べ   | 4100<br>(4205) | 96%<br>(105.8%) | 2.3%<br>(2%)   | 1.3%<br>(1.4%) | 0.4%<br>(△9.2%) |
|      | 1人1日 | 3<br>(3.3)     |                 |                |                |                 |

※訪問入浴の訪問件数は年間延べ利用者数と1日あたりの訪問件数

※訪問介護の訪問件数は年間延べ利用者数と職員常勤1の1日あたりの訪問件数

|      |      | 担当件数           | 人件費率           | 経費率            | 償却費率           | 利益率            |
|------|------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 居宅介護 | 延べ   | 2614<br>(2180) | 93%<br>(90.2%) | 3.5%<br>(2.1%) | 0.5%<br>(0.6%) | 3%<br>(7%)     |
|      | 1人1月 | 37.5<br>(32.2) |                |                |                |                |
| 介護予防 | 延べ   | 1800<br>(1930) | 68%<br>(67.4%) | 35%<br>(37.1%) | 0%<br>(0%)     | △3%<br>(△4.6%) |
|      | 1人1月 | 30<br>(29.2)   |                |                |                |                |

※担当件数は年間延べ利用者数と職員常勤1の1か月あたりの担当件数

|      |     | 開催件数          | 人件費率           | 経費率             | 償却費率           | 利益率          |
|------|-----|---------------|----------------|-----------------|----------------|--------------|
| 地域包括 | 教室等 | 150<br>(119%) | 87%<br>(90.3%) | 11.3%<br>(6.4%) | 1.7%<br>(1.5%) | 0%<br>(1.7%) |

※開催件数は、介護予防教室・家族介護教室・グループ活動支援・地域ケア支援集団・認知症カフェ・認知症サポーター養成講座・生活支援コーディネーター活動（集団）の合計件数

### 【3】拠点各事業の計画

#### (1) 特別養護老人ホーム

- ① 看取り体制の整備を行います。
  - ・看取り指針の整備、複数医師の配置を行い 14 名の看取りを行いました。
- ② 夜勤体制・宿直者の体制整備を行います。
  - ・痰吸引研修の受講を促進しましたが特養介護職員（正職員）の有資格者は目標 60% に対し 47% でした。引き続き研修受講を促進します。
  - ・夜勤職員（フリー職員）の夜勤専従職員への配置転換は年間目標 60 回に対し 37 回でした。引き続き配置転換を促進します。
- ③ 安全な食事の提供と内容の充実をはかります。
  - ・食器の検品作業、食器の確認等により衛生管理を徹底しました。
  - ・異物混入数が 2 件あり再発防止に向けた業務作業の見直し・共有の徹底を行いました。引き続き危機管理の徹底により 0 件を目指します。
  - ・ご利用者及び給食委員会を通じて食に関する意見を聴取し、楽しい、おいしいと感じてもらえる献立を作成しました。行事クラブ推進委員会と連携し、食べたい物を食べられる時に食して頂きました。クッキングでは、よりニーズに合わせたおやつを提供を行いました。
- ④ 機能訓練体制の整備を行います。
  - ・12 月に正職員の理学療法士を配置し多職種連携によりリハビリ対象者を絞り、少しずつですが協働でアセスメント、個別機能訓練計画の作成に取り組みました。
  - ・骨折後などリハビリ優先度の高いご利用者を中心に自立支援、重度化防止に向けた充実度の高いリハビリを提供しました。
- ⑤ 安定した稼働率を維持します。
  - ・退所から新規入所までの目標延べ日数を総定員数の 1% (401 日以内) としますが、入所の声掛けを行うが続けて断られるケースが多く、また、退所者が続くこともあり、入所が追いつかず 1.7% (682 日) でした。



- ・医療機関の目標延べ入院者数を総定員数の3% (1,204人以内) とし、退院許可が出れば、翌日には退院できるように心がけましたが、入院者が多い時期もあり4.6% (1,846日) でした。
  - ・新規入所の申込みについて居宅介護支援事業所や地域包括支援センターと連携し目標5件/月に対し7件/月獲得できました。
- ⑥ ご家族の要望に応えるための外出支援を行います。
- ・ご利用者、ご家族のニーズがあれば外出時の送迎を行いました。また、ご利用者の希望により外出買い物や外食の支援を行いました。
- ⑦ 受診時の送迎サービスを職員専属で行える体制を整えます。
- ・急遽の時を除いては午前・午後とも送迎サービス専属職員で受診時の送迎は行えています。
- ⑧ 各医療機関の地域医療連携室と密に連絡を取り、情報の把握や新規申込等につなげられるようにします
- ・地域医療連携室との連携強化により、毎月、特養入所やショートステイに関する問い合わせがあり、入所申し込みに繋がりました。
- ⑨ ブルーオーシャンの活用を行い情報の収集・重複作業の見直しを行います。
- ・活用を進めましたが不慣れな職員が多く一部の職員しか活用できていません。次年度はICT委員会を立ち上げ、施設として取り組めるようICT化を推進します。

## (2) 短期入所生活介護

- ① 毎月新規利用10名を目標とします。
- ・月平均6.5名でした。次年度は空き状況のチラシを配布すると共に営業活動にも注力します。
- ② 特養相談員と密に連携を図り、空所ベッドを有効活用し、困っている方等急な依頼があった時に対応できるよう努めます。
- ・特養相談員と連携し空きベッド等を有効活用することで緊急の受入れや延長の相談があった時は迅速かつ柔軟に対応しました。今後も継続しながらご利用者、ご家族から選ばれる施設を目指します。
- ③ 特別な医療行為が必要な方も積極的に受け入れます。
- ・医務と連携し医療依存度の高いご利用者を積極的に受け入れました。定期的に利用される方も継続的にご利用いただけました。今後も継続して利用頂けるよう、また、幅広い方にご利用いただけるよう医務との連携を図ります。
- ④ 空室情報・月間予定表を作成し、定期利用者様や、居宅介護支援事業所に

配布し、稼働率向上、新規利用者獲得に努めます。

- ・空室情報・月間予定表は継続的に配布しましたが予想以上に効果は上がっていません。今後は情報の中身や配布先を精査し稼働率向上、新規獲得に努めます。

⑤ 居宅支援事業所を訪問し、ご利用者様の情報共有や受け入れ体制等、ケアマネジャーと直接話す機会を作ります。

- ・実績報告のため居宅介護支援事業所を訪問し、ケアマネジャーと直接話す機会を作りましたが毎月は行えていません。営業活動に注力し、現在利用のない事業所にも訪問します。

⑥ 機能訓練体制の整備を行います。

- ・理学療法士を配置後、先ずは特養のご利用者を中心にリハビリを行っており、短期入所のご利用者については行えていません。短期入所のご利用者にもリハビリを提供できるよう引き続き体制整備を行います。

⑦ 送迎サービスについて、生活相談員から送迎職員（パート）へ移行していきます。

- ・相談員による月平均の送迎回数は120回で目標とする50回は達成できませんでした。送迎職員の方で対応できるご利用者を少しずつ増やし送迎業務の移行を促進します。

(3) 通所介護・認知症対応型通所介護・身体障害デイサービス

① 業務効率の改善を図ります。

- ・紙面で重複する書類は、バイタル表・食事管理表で改善しました。みのわの里居宅介護支援事業所への月まとめの状況報告を日々メールすることで業務改善できました。

② 個別機能訓練加算Ⅱの算定を開始します。

- ・4月から算定を行い通常型延べ人数2,433名、総合事業458名、認知症対応型735名で1日平均11.6名の稼働。課題として3ヶ月ごとの評価管理が対象者の増加に伴い困難となっています。次年度はブルーオーシャンの導入により計画作成や評価等の業務効率を改善します。

③ 栄養改善サービスを実施します。

- ・栄養改善の加算については取り組めていません。栄養士との連携を密にし、まずは低栄養に関する知識を高め、6ヶ月ごとの栄養スクリーニングから取り組みます。

④ サービス提供時間区分の見直し（平成30年度介護保険改正）に伴い、利用者ニーズに応えられるよう職員の勤務形態を見直します。

- ・早出8:00～16:30 遅出9:00～17:30 出勤の勤務体制をとり、7～

8時間対応のニーズに応えられる体制をとっています。

- ⑤ 就労訓練事業の受入れ体制を整備します。
  - ・対象者がおらず受入れ体制の整備も行えていません。まずは制度に関する研修会に参加し知識を深めながら支援の流れや帳票を整理します。
- ⑥ 職員のメンタルヘルスケアと、人材育成に取り組みます。
  - ・半年に1回職員全員にOJT面談を行い目標管理と人間力の向上に努めました。
- ⑦ ボランティアの受け入れを積極的に行います。
  - ・毎月7ヶ所のグループと2名の個人ボランティアを受け入れました。

#### (4) 訪問入浴

- ① 新規利用者獲得のため積極的に営業活動を行います。
  - ・無料体験サービスの実施により、問い合わせや新規利用に繋がるケースが増えました。利用歴のない居宅介護支援事業所に無料体験のチラシを配布しターミナルケアの方を中心に利用が増えました。
- ② 利用者の状況に合わせて、柔軟にスケジュール調整します。
  - ・ケアマネや利用者からの相談があれば可能な限り振替利用やスポット利用で対応しました。

#### (5) 訪問介護

- ① 登録ヘルパーの採用を促進します。
  - ・職員より知人等に募集を呼び掛けましたが人員確保に繋がりませんでした。ハローワークにも募集をかけましたが応募がありません。パート1名の退職に伴い人員確保が急務となり近隣地域にヘルパーの求人広告を配布する予定です。
- ② 利用者の状況に合わせて、柔軟にサービス提供を行います。
  - ・平均して月16件の変更希望があり可能な限り調整を行いました。ワイズマンシステム（提供実績チェックリスト）を使用し、利用者状況報告書をメール送信するなど業務改善につながりました。活動日誌、連絡表の一体化、自費サービスについては、次年度に引き継ぐ予定です。

#### (6) 居宅介護支援事業所

- ① 定期的な会議や研修の参加、困難事例などの対応を行い質の高いケアマネジメントを提供します。
  - ・年間30件の外部研修、事例検討会に参加し、医療や困難事例など伝達

研修を行いました。次年度も外部研修や事例検討会に積極的に参加し専門性の強化を図ります。

- ② ご利用者に対し中立・公正なケアマネジメントを提供します。
  - ・ケアプランに位置付けるサービスについて、ご利用者の情報をもとに複数の事業所を紹介し、事業所の特徴を説明し、サービスをご利用いただきました。引き続き中立・公正なケアマネジメントを提供します。
- ③ 医療機関との連携強化に努め、入院及び退院等の支援内容の強化に努めます。
  - ・入院時の連携は入院先へ連絡し医療連携シートを送り情報提供を行いました。退院退所時は積極的にカンファレンスに参加し退院後の在宅支援を行いました。次年度も医療機関との連携強化に努め、ご利用者が安心して在宅生活を続けられるように支援します。
- ④ 地域の人材育成に取り組みます。
  - ・介護支援専門員実務研修見学実習を12名受け入れ、助言・評価を行いました。次年度も積極的に受け入れを行い、介護支援専門員の人材育成に取り組みます。
- ⑤ 業務効率を改善し残業時間ゼロを目指します。
  - ・インターネットの音声認識ソフト試したがうまく認識できず導入を見送りました。次年度は定例文など作成し書類作成や記録の効率化を図ります。
  - ・給付管理や請求業務、他市認定調査など業務を分担し事務内容は把握できたが入力ミスなどあり効率化は図れていません。次年度は引き続き業務分担により連携を密にとり確実な業務を遂行すると共に効率化を図ります。

## (7) 地域包括支援センター

### ① 地域包括支援

- ・高齢者生活支援等会議では、認知症高齢者の支援について課題が上がり、校区単位でのあんしん声掛け訓練を提案、検討を行いました。認知症について理解を深めたいとの意見が多く、次年度は小地域単位での認知症サポーター養成講座の開催を促進します。
- ・多職種連携研修会では、地域住民と専門職の顔の見える関係作り、普及啓発活動をテーマに2ヵ月に1回話し合いました。地域住民向けにアンケートを行い多職種連携研修会主催で防災勉強会を開催しました。
- ・認知症サポーター養成講座については各校区福祉委員向けに1回開催、加納小学校職員向けにも1回開催しました。次年度は加納

小学校でキッズサポーター養成講座を開催予定です。認知症カフェについては2ヶ月に1回開催して毎回20名ほどの方に参加いただきました。

- ・予防教室については月3教室開催しています。加納校区男性限定の介護予防教室男志会については参加者が増加を目標に掲げ曜日の変更と広報にも力が入れましたが参加者が少ない状況が続きました。それ以外の教室については口コミや広報で新たに参加される方が数名おられました。

## ② 介護予防支援

- ・年度末に職員2名退職に伴い6対4の比率は達成できませんでした。新職員の入職も決まっている為来年度6対4の比率を達成できるよう努めます。
- ・今まで交流のなかった自治会、婦人会の会合、つどいの場にも出向くことで新たなインフォーマル資源を把握しました。

## (8) 事業全体で取り組むべき事項

### ① メールを活用により業務効率を高めめます。

- ・各事業でメールの環境設定を行い、開催通知、研修報告書、会議録、行事計画書、デイサービスの状況報告書、ヘルパーの状況報告書等についてメールを活用し業務効率が向上しました。

### ② 各事業で継続的に業務改善に取り組みます。

- ・主な内容は以下の通りでした。

(特養) 1日の流れの変更

(短期) 送迎専属パートの配置

(デイ) 各帳票の一体化・見直し、昼食提供時間の変更、送迎シスム、メールによる状況報告、喫茶代の当日徴収を利用料の請求書に組み込んで徴収

(ヘルパー) 連絡表と訪問介護活動一体化、実績報告書のシスム作成、メールによる状況報告

## 【4】単年度高額支出

- ① デイサービス10人乗り福祉車両の更新 4,400,000円 → 固定資産  
・レジアスエースを購入しました。(費用: 3,610,000円)
- ② 特養(併設短期)福祉車両の更新 2,100,000円 → 固定資産  
・エブリイワゴンを購入しました。(費用: 2,003,418円)
- ③ 厨房機器更新 スチームコンベクション 2,000,000円 → 固定資産  
・故障なく使用できているので、更新しませんでした。

- ④ 正面玄関修理 2.484.000 円 → 修繕費  
・故障なく使用できているので、修理しませんでした。
- ⑤ 公用車両前後ドライブレコーダー設置 (14 台) 700.000 円  
→ 消耗器具備品  
・11 台の公用車両に設置しました。(費用：493.020 円)
- ⑥ 非常用照明器具 300.000 円→修繕費  
・交換必要な照明器具の修繕を行いました。(費用：334.800 円)

## 【5】地域の公益的な取組

### (施設全体)

- ・月 1 回地域清掃を行い地域の美化活動に取り組みました。次年度は自治会の清掃活動への参加機会をつくります。
- ・愛ガードには参加できませんでしたが「こども 110 番」やバイク、自転車により見守り支援を継続しました。
- ・地域住民向けに車椅子、ポータブルトイレの無料貸出しを行いました。  
車椅子は年 5 件、ポータブルは 1 件の依頼がありました。引き続き案内チラシ等により周知を図ります。
- ・スーパーや薬局での出張相談については先方からの了承が得られず実施できませんでした。引き続き関係づくりに努めながら実施時期を調整します。
- ・会議室、2 階ホールの地域開放を呼びかけましたが依頼はありませんでした。引き続き地域団体や趣味サークルへの呼びかけを行っていきます。
- ・年 3 回ふれあいサロンを開催しました。地域福祉アンケートにより地域課題を把握し、防災グッズの展示コーナーの設置により防災意識を高めてもらいました。

### (特養)

- ・年 2 回北宮小学校と地域交流を行いご利用者と小学生との間で世代間交流を促進しました。
- ・みのわボランティア協力のもと毎月習字クラブと折紙クラブを開催し、ご利用者の楽しみや生きがいの充実化を図りました。
- ・施設見学や学生ボランティアを積極的に受け入れ、福祉現場について学んでもらう機会を確保しました。

### (包括)

- ・認知症キッズサポーター養成講座の開催に向け、加納小学校と調整を行い、次年度に 3 年生を対象に講座の開催が決定しています。その準備段階として今年度は教員向けに講座を開催しました。北宮小学校での開催も検討していきます。

【6】別表

(1) 年間防災訓練実施報告

特別養護老人ホームみのわの里

| 月 | 種別   | 内容                                     |
|---|------|--|
| 9 | 日中訓練 | 職員とご入居者を対象とした通報、消火、避難訓練                |
| 3 | 夜間訓練 | 夜間並びに日祝日を想定しての夜勤者と宿直者による職員への通報、消火、避難訓練 |

(2) 年間行事実施報告

特別養護老人ホームみのわの里

| 月   | 行事内容  |
|-----|---|
| 4   | 屋台行事  |
| 5   | 花火見学  |
| 6   | 外出行事  |
| 7   | スイカ祭り   |
| 8   | 盆踊り大会   |
| 9   | 敬老祝賀会   |
|     | 愛保育園児訪問   |
| 10  | 秋祭りだんじり見物   |
|     | ハロウィーン行事  |
|     | みのわの里 福祉祭り  |
| 11  | 秋のドライブ  |
|     | 北宮小学校交流会  |
| 12  | 秋の焼き芋祭り   |
|     | クリスマス会  |
|     | 年末もちつき見学  |
| 1   | 元旦祭   |
| 2   | 節分祭   |
| 3   | 春のお茶会   |
| その他 | 誕生日会・おやつクッキング・法話会<br>いきいき歌体操・折り紙クラブ・習字クラブ<br>希望食・外食・お寿司行事 |

みのわの里デイサービスセンター

| 月 | 行事内容                          |
|---|-------------------------------|
| 4 | クッキング（もちもち柔らかか花見団子）・行事食（花見弁当） |

|     |   |
|-----|---|
| 5   | 作業療法（お花マグネット）・お母さんありがとう弁当               |
| 6   | 園芸クラブ・父の日ありがとう弁当・買い物ツアー                 |
| 7   | 七夕交流会（北宮小学校）・流しそうめん                     |
| 8   | 作業療法（クラフトバンドで作る金魚）・行事食（精進弁当）            |
| 9   | クッキング（わらび餅）・敬老祝賀会                       |
| 10  | 秋の行楽弁当①・だんじり見学・秋祭り・園芸クラブ                |
| 11  | 作業療法（松ぼっくりツリー）・秋の行楽弁当②                  |
| 12  | 作業療法（しめ縄作り）・焼き芋・クリスマス会・もちつき             |
| 1   | 作業療法（アクリルたわし作り）・握り寿司                    |
| 2   | 作業療法（雛飾り）                               |
| 3   | 作業療法（ハーバリウム）・行事食（塩ちゃんこ鍋）                |
| その他 | ボランティア<br>(いきいき歌体操・すずらん・京阪ナツメロ・シルバーライフ) |

### (3) 年間研修実施報告

特別養護老人ホームみのわの里

| 月 | 研修内容（テーマ）                    | 参加職種  |
|---|------------------------------|-------|
| 4 | 平成30年度新卒採用職員研修               | 介護員   |
|   | 福祉職場におけるOJTの重要性              | 介護員   |
|   | 口腔ケア講習                       | 介護員   |
| 5 | 口腔ケア講習                       | 介護員   |
|   | 人権啓発研修会                      | 次長    |
| 6 | 介護保険施設集団指導                   | 相談員   |
|   | 口腔ケア講習                       | 介護員   |
|   | 感染症予防対策研修                    | 介護員   |
|   | 感染症・食中毒予防対策講習会               | 管理栄養士 |
|   | 介護の現場で働くあなたに理解してほしい<br>高齢者虐待 | 介護職員  |
| 7 | 安全運転管理者法定研修                  | 管理者   |
|   | 社会福祉法人 主任/係長講座               | 相談員   |
|   | 喀痰吸引研修                       | 介護員   |
|   | 口腔ケア講習                       | 介護員   |
|   | 大阪府認知症介護基礎研修                 | 主任介護員 |
|   | 就労訓練事業（中間的就労）<br>就労支援担当者養成研修 | 次長    |



|               |                                    |        |
|---------------|------------------------------------|--------|
| 8             | キャリアアップ研修 管理職研修                    | 施設長    |
|               | 喀痰吸引研修                             | 介護職員   |
|               | バリデーションとは何か？認知症高齢者とのコミュニケーション力を高める | 相談員    |
|               | 口腔ケア講習                             | 介護員    |
|               | キャリアパス対応生涯研修課程 管理職員編               | 施設長    |
|               | 東大阪市介護保険事業連絡協議会                    | 相談員    |
|               | 社会福祉法人会計簿記研修                       | 管理者    |
|               | 経営改善基礎講座                           | 施設課長   |
| 9             | 全国社会福祉法人経営者大会                      | 施設長    |
|               | 喀痰吸引研修                             | 介護員    |
|               | 口腔ケア講習                             | 介護員    |
|               | 平成30年度栄養士・調理師研修会                   | 管理栄養士  |
|               | ハラスメント心理学<br>信頼できる組織風土の確立を目指して     | 在宅課長   |
|               | ストレスへの対応・軽減方法～マインドフルネス～            | 安全衛生委員 |
|               | 特別養護老人ホーム経営セミナー                    | 施設課長   |
|               | 社会福祉会計簿記研修                         | 管理者    |
| 10            | 経営改善基礎講座                           | 施設課長   |
|               | 喀痰吸引研修                             | 介護員    |
|               | マネジメントゲーム（経営・財務）                   | 副事業責任者 |
|               | 口腔ケア講習                             | 介護員    |
|               | 経営改善基礎講座                           | 施設課長   |
| 11            | 社会福祉会計簿記研修                         | 管理者    |
|               | 口腔ケア講習                             | 介護員    |
|               | 平成30年度『初級リスクマネージャー養成講座』            | 在宅課長   |
|               | ボランティア文化協奏曲研修                      | 次長     |
|               | 広報発信力強化セミナー                        | 次長     |
| 12            | 社会福祉法人 労務管理セミナー                    | 施設課長   |
|               | 経営改善基礎講座                           | 在宅課長   |
|               | キャリアアップ研修 上席管理職研修                  | 施設長    |
|               | 口腔ケア講習                             | 介護員    |
|               | 高齢者の人権・虐待に関する研修                    | 全職員    |
| “看取り期”に望まれるケア | 看護師                                |        |

|   |   |        |
|---|---|--------|
|   | 『食物アレルギー対応食について』                                    | 栄養士    |
|   | 『苦しむ人にあなたは何かができますか？』<br>～ホスピタリティーから学ぶ、<br>関わり方のヒント～ | 施設ケアマネ |
| 1 | 看取りに関する研修   | 介護職員   |

みのわの里デイサービスセンター

| 月  | 研修内容 (テーマ)                         | 参加職種             |
|----|------------------------------------|------------------|
| 6  | 感染症手洗い研修                           | 生活相談員<br>介護・看護職員 |
| 7  | 虐待・人権研修                            | 生活相談員<br>介護・看護職員 |
| 8  | OJT研修                              | 生活相談員<br>介護・看護職員 |
| 9  | 接食・嚥下についての研修<br>インフルエンザ予防研修        | 生活相談員<br>介護・看護職員 |
| 10 | 身体拘束に関する研修                         | 生活相談員<br>介護・看護職員 |
| 11 | 緊急時対応研修                            | 生活相談員<br>介護・看護職員 |
| 12 | 地域密着型見学会の伝達研修                      | 生活相談員<br>介護・看護職員 |
| 1  | メンタルヘルス研修                          | 生活相談員<br>介護・看護職員 |
| 2  | ノロウイルス研修                           | 生活相談員<br>介護・看護職員 |
| 3  | 認知症の人をどう捉えるか？<br>～パーソンセンタードケアを中心に～ | 生活相談員<br>介護・看護職員 |
|    | 個人情報・プライバシー保護研修                    |                  |
|    | 接遇マナー研修                            |                  |

みのわの里訪問入浴

| 月 | 研修内容 (テーマ)     | 参加職種    |
|---|----------------|---------|
| 4 | 入浴が身体と心理に与える影響 | 介護・看護職員 |
| 5 | 接遇マナーについて      | 介護・看護職員 |

|    |                     |         |
|----|---------------------|---------|
| 6  | メンタルヘルスについて         | 介護・看護職員 |
| 7  | 苦情・相談への心構えと対応       | 介護・看護職員 |
| 8  | 訪問入浴介護サービスの役割と意義    | 介護・看護職員 |
| 9  | 在宅で医療処置を受けている利用者の現状 | 介護・看護職員 |
| 10 | 認知症の症状の理解とケアについて    | 介護・看護職員 |
| 11 | プライバシー保護の取り組み       | 介護・看護職員 |
| 12 | 感染症と食中毒の予防          | 介護・看護職員 |
| 1  | 障がい者・高齢者虐待の防止       | 介護・看護職員 |
| 2  | 身体拘束の排除と取り組み        | 介護・看護職員 |
| 3  | 不整脈・AEDの使用法・心肺蘇生法   | 介護・看護職員 |

みのわの里ヘルパーステーション

| 月  | 研修内容（テーマ）        | 参加職種          |
|----|------------------|---------------|
| 4  | ホームヘルパーの基本的接遇マナー | 提供責任者<br>ヘルパー |
| 7  | 契約書・重要事項説明書について  | 提供責任者<br>ヘルパー |
| 8  | 高齢者虐待            | 提供責任者<br>ヘルパー |
|    | 認知症は予防できる        | 提供責任者<br>ヘルパー |
| 9  | 認知症研修            | 提供責任者<br>ヘルパー |
| 10 | 個人情報保護について       | 提供責任者<br>ヘルパー |
|    | プライバシー保護         | 提供責任者<br>ヘルパー |
| 11 | 事故発生時緊急時対応について   | 提供責任者<br>ヘルパー |
| 12 | 倫理及び法令遵守         | 提供責任者<br>ヘルパー |
| 1  | コミュニケーション技術      | 提供責任者<br>ヘルパー |
|    | サービス提供記録の書き方     | 提供責任者<br>ヘルパー |

みのわの里居宅介護支援事業所

| 月    | 研修内容（テーマ）  | 参加職種           |
|------|--|----------------|
| 4    | 高齢者虐待防止研修  | ケアマネ           |
|      | 地域他法人合同事例検討会   | 主任ケアマネ<br>ケアマネ |
| 5    | 介護保険事業者集団指導  | 主任ケアマネ         |
| 6    | 認知症に関する研修  | ケアマネ           |
|      | 難病患者在宅医療支援研修会  | ケアマネ           |
| 7    | 東大阪市との介護支援専門員の意見交換会                                    | 主任ケアマネ         |
|      | 居宅介護支援事業所部会研修  | ケアマネ           |
|      | 災害研修   | ケアマネ           |
|      | 地域他法人合同事例検討会   | 主任ケアマネ         |
| 8    | 東大阪市認定調査員現任研修  | ケアマネ           |
|      | 介護保険住宅改修研修   | ケアマネ           |
| 9    | サービスマナー研修  | ケアマネ           |
| 10   | 人権研修   | 主任ケアマネ         |
|      | 中地域委託先介護支援専門員研修会                                       | 主任ケアマネ         |
|      | 地域他法人合同事例検討会   | 主任ケアマネ<br>ケアマネ |
| 11   | 大阪府認定調査員ブロック別現任研修                                      | ケアマネ           |
| 12   | 東大阪市神経難病地域ケア研究会研修                                      | 主任ケアマネ         |
|      | 東大阪市認定調査員現任研修  | ケアマネ           |
| 1    | 東大阪市との介護支援専門員の意見交換会                                    | 主任ケアマネ         |
|      | 災害研修   | ケアマネ           |
|      | 地域他法人合同事例検討会   | ケアマネ           |
| 2    | メンタルヘルスに関する研修  | ケアマネ           |
| 3    | 東大阪市介護支援専門員現任者向け研修                                     | ケアマネ           |
| 内部研修 | 地域福祉研修・災害研修・人権研修<br>スーパーバイザー研修・対人援助技術研修<br>リスクマネジメント研修 | 主任ケアマネ<br>ケアマネ |

地域包括支援センターみのわの里

| 月 | 研修内容（テーマ）     | 参加職種   |
|---|---------------|--------|
| 4 | CSW（社会貢献）養成研修 | 保健師    |
| 5 | ニチイ認知症研修会     | 主任ケアマネ |

|    |                     |         |
|----|---------------------|---------|
|    |                     | 看護師     |
|    | CSW（社会貢献）養成研修       | 保健師     |
| 6  | 難病患者支援研修            | 保健師     |
| 7  | 地域診断の取組み            | 保健師・看護師 |
| 8  | 介護保険住宅改修研修会         | 主任ケアマネ  |
|    | 生活支援コーディネーター研修      | 保健師     |
|    | 健康経営セミナー            | 主任ケアマネ  |
|    | 消防署との意見交換会          | 社会福祉士   |
| 9  | 地域診断の取組み            | 保健師・看護師 |
|    | メンタルヘルス研修           | 主任ケアマネ  |
|    | 高齢者虐待にかかるガイドライン     | 社会福祉士   |
| 10 | 高齢者虐待防止法を学ぶ         | ケアマネ    |
| 11 | 高齢者虐待防止法を学ぶ         | 社会福祉士   |
|    | 地域包括ケア研修            | 保健師     |
|    | 生活困窮者支援実践事例報告会      | ケアマネ    |
| 12 | 悪徳業者に強くなる講座         | 看護師     |
|    | 認定調査員現任研修会          | 主任ケアマネ  |
| 1  | 東大阪市生活支援コーディネーター研修会 | 保健師     |
| 2  | 認知症の人と共に暮らす地域セミナー   | ケアマネ    |
|    | 認知症の当事者から学ぼう        | 保健師     |
|    | 認知症サポーターボランティア研修会   | 主任ケアマネ  |
| 3  | 成年後見のよりよい活用について     | ケアマネ    |
|    | 養介護従事者向け高齢者虐待防止研修会  | ケアマネ    |

地域包括支援センター事業実績報告書

|           |         |       |            |     |
|-----------|---------|-------|------------|-----|
| 平成30年度年間分 | 支援センター名 | みのわの里 | 今年度新規相談実人員 | 427 |
|-----------|---------|-------|------------|-----|

| 相談件数          | 相談者と相談方法            | 身体状況                  |
|---------------|---------------------|-----------------------|
| 実態把握加算対象      | 本人 家族 CM その他 計      | 不明 未申請 申請中 自立         |
| 加算対象外件数       | 258 192 68 808 1326 | 要支援 1 2               |
| 相談件数合計        |                     | 244 74 11 412 479 891 |
| 介護予防ケアプラン作成件数 | 訪問 来所 電話 計          | 総合事業 要介護度             |
| 認知症相談件数       | 1298 28 1326        | 1 2 3 4 5 要介護計        |
|               |                     | 32 43 11 10 9 73      |
|               | 家族形態                | 計                     |
|               | 同居 独居 計             | 1325                  |

| 権利擁護援助件数 | うち虐待関連件数 | 相談内容及び申請代行               |
|----------|----------|--------------------------|
| 17       | 6        | 介護保険 介護 福祉サービス 保健医療 家族関係 |
|          |          | 相談内容 1326 1324 13 19 10  |
|          |          | 申請代行 140 1               |
|          |          | 介護予防 基本チェック その他 計        |
|          |          | 相談内容 25 4 7 2728         |
|          |          | 申請代行 141                 |

| サービスの状況と利用希望         | 単位地域ケア会議     |
|----------------------|--------------|
| ホームヘルプ               | 介護支援専門員      |
| デイケア                 | サービス事業者      |
| ショートステイ              | 医師           |
| 訪問入浴                 | 医療機関職員       |
| 福祉用具                 | 自治会          |
| 訪問診療等                | 民生委員         |
| 訪問看護                 | 校区福祉委員       |
| 訪問リハビリ               | 関係機関         |
| 現利用                  | 知人           |
| 利用希望                 | 単位地域ケア会議加算対象 |
| 配食                   |              |
| 住宅改修                 |              |
| 入所                   |              |
| 予防プラン                |              |
| 生活援助                 |              |
| 短時間                  |              |
| 助け合い                 |              |
| つどい                  |              |
| 短期集中                 |              |
| 計                    |              |
| 現利用                  |              |
| 利用希望                 |              |
| 8 85 23 92 1 5 1 461 |              |

| 地域ケア支援・生活支援コーディネーター 内訳 | 認知症支援              |
|------------------------|--------------------|
| 相談方法                   | 個別加算対象 5           |
| 訪問 来所 電話 FAX 計         | 個別加算対象外 1          |
| 6 6                    | 地域ケア支援個別計 6        |
|                        | 集団加算対象 51          |
| 相談者                    | 地域ケア支援加算合計 56      |
| 虐待関連相談件数 3             | 生活支援集団加算対象 5       |
|                        | 認知症カフェ(その他) 計 10   |
|                        | 認知症カフェ(主催) 6       |
|                        | 認知症あんしん声かけ(他カフェ) 4 |

| 実施した支援内容 | 高齢者生活支援等会議                             |
|----------|--|
| 地域ケア(個別) | 地域活動団体                                 |
| 地域ケア(集団) | 自治会 校区福祉委員 民生委員 老人クラブ 居宅介護支援 訪問介護 通所介護 |
| 生活支援(集団) | 3 3 3 3 3 3 3                          |
|          | 福祉・介護職                                 |
|          | 医療機関                                   |
|          | 医師 歯科医師 薬剤師 その他 計                      |
|          | 3 3 2 2 31                             |
|          | 高齢者生活支援等会議加算対象 3                       |

| 実施した支援内容           | 生活支援コーディネーター(担い手支援)・社会資源マップ作成 | 第1層への課題提示     |
|--------------------|-------------------------------|---------------|
| 地域ケア支援(個別・集団)      | 担い手種別                         | 第1層への課題提示加算対象 |
| ケアマネジメント支援         | 助け合い つどい 計                    |               |
| ソーシャルワーク援助         | マップ計                          |               |
| 情報提供               | グループ種別                        |               |
| 連携支援               | グループ等活動支援                     |               |
| その他                | 認知症カフェ                        |               |
| 計                  | その他 計                         |               |
| 個別 2 4 2 8         |                               |               |
| 集団 7 26 5 13 51    |                               |               |
| 生活支援コーディネーター活動(集団) |                               |               |
| 生活支援の担い手の活動状況確認    |                               |               |
| 生活支援の担い手の養成支援      |                               |               |
| 総合事業の制度説明等         |                               |               |
| 計                  |                               |               |
| 5 5                |                               |               |

地域介護予防推進事業等実績報告書(集計表)

|           |         |       |
|-----------|---------|-------|
| 平成30年度年間分 | 支援センター名 | みのわの里 |
|-----------|---------|-------|

地域介護予防活動支援

| 相談・支援件数 |            | グループ種別 |         |     |           |     |    |
|---------|------------|--------|---------|-----|-----------|-----|----|
| 総件数     |            | 老人クラブ  | 校区福祉委員会 | 自治会 | 老人Cボランティア | その他 | 計  |
|         | うちグループ活動支援 | 12     | 4       | 1   |           | 1   | 18 |
| 18      | 17         |        |         |     |           |     |    |
| 相談方法    |            |        |         |     |           |     |    |
|         |            | 訪問     | 来所      | 電話  | その他       | 計   |    |
|         |            | 18     |         |     |           | 18  |    |

教室実施状況

| 開催件数       |    |
|------------|----|
| 介護予防教室開催件数 | 35 |
| 家族介護教室開催件数 |    |

## 特別養護老人ホーム布市福寿苑 事業報告

### 【1】施設方針

- ① 制度の変更の主旨を汲み取り、医療と連携し、既存サービスの内容の見直しを行いました。特養はご入居者の看取り支援について、協力病院の枚岡病院と業務提携を行い、看取り支援の強化を行いました。通所介護は新たに機能訓練指導員を増員配置し、機能訓練加算の取得いたしました。
- ② 各事業の収益費用状況を分析し、既存サービスの経営と業務効率の改善に取り組むため、毎月、経営・業績・運営の会議を開催し、事業計画の進捗状況や見込み試算等のデータを活用し、予算達成率の把握と対策の取り組みをいたしました。
- ③ 社会福祉法人の在り方として、地域の方々が安心して暮らせる支援として地域公益活動を推進として、事業計画【5】にあげた項目を実践いたしました（【5】地域の公益的な取組参照）。
- ④ 社会福祉法人に求められる職員像として「人間力」を高めるために職場研修の体系の構築と、実施方法としてOJT、Off-JT、SDS実践いたしました。その結果、Off-JTは計画以上に実践し、目標達成いたしました。OJT、SDSが事業によって推進と停滞がございました。来年度の課題として職場研修担当者の増員と運営を推進いたします。
- ⑤ 開設17年目を迎え、施設の老朽化に対し、改修計画のもと施設整備を実施いたしました（【4】単年度高額支出参照）。
- ⑥ 介護職員の腰痛予防対策として地域のリハビリ事業所の理学療法士様をお招きして正しい介護技術の実践教室を年4回開催して職員個別で目標を立てて実践いたしました。高齢者雇用について、60歳以上の職員17名配属しています。子育てがしやすい職場環境について、23名の子育て世代の職員が配属していますので、今後も推進いたします。

### 【2】各事業の数値目標

|            | 稼働率   | 人件費率   | 経費率   | 償却費率 | 利益率        |
|------------|-------|--------|-------|------|------------|
| 拠点         | —     | 67.5%  | 23.3% | 4.2% | 4.8%       |
| 特別養護老人ホーム  | 95.1% | 61.1%  | 28.4% | 6.1% | 5.1%       |
| 短期入所生活介護   | 82.2% | 54.7%  | 19.2% | 1.3% | 24.5%      |
| 通所介護       | 81.8% | 70.1%  | 17.5% | 3.1% | 9.0%       |
| 認知症対応型通所介護 | 36.1% | 153.9% | 19.9% | 0.1% | ▲<br>74.0% |
| グループホーム    | 98.9% | 74.2%  | 21.2% | 3.4% | 1.1%       |



※減価償却費率は（減価償却費－国庫補助金等特別積立金取り崩し額）÷収益

|      |      | 訪問件数 | 人件費率   | 経費率  | 償却費率 | 利益率        |
|------|------|------|--------|------|------|------------|
| 訪問介護 | 延べ   | 4646 | 124.3% | 6.6% | 1.0% | ▲<br>32.0% |
|      | 1人1日 | 2.9  |        |      |      |            |

※訪問入浴の訪問件数は年間延べ利用者数と1日あたりの訪問件数

※訪問介護の訪問件数は年間延べ利用者数と職員常勤1の1日あたりの訪問件数

|      |      | 担当件数 | 人件費率  | 経費率   | 償却費率 | 利益率   |
|------|------|------|-------|-------|------|-------|
| 居宅介護 | 延べ   | 1806 | 81.4% | 4.2%  | 1.3% | 12.8% |
|      | 1人1月 | 37.8 |       |       |      |       |
| 介護予防 | 延べ   | 2950 | 44.1% | 46.0% | 3.6% | 6.1%  |
|      | 1人1月 | 40.9 |       |       |      |       |

※担当件数は年間延べ利用者数と職員常勤1の1か月あたりの担当件数

|      |     | 開催件数 | 人件費率  | 経費率   | 償却費率 | 利益率       |
|------|-----|------|-------|-------|------|-----------|
| 地域包括 | 教室等 | 15.5 | 92.7% | 13.3% | 0.9% | ▲<br>7.0% |

※開催件数は、介護予防教室・家族介護教室・グループ活動支援・地域ケア支援集団・認知症カフェ・認知症サポーター養成講座・生活支援コーディネーター活動（集団）の1か月あたりの合計件数

### 【3】拠点各事業の計画

#### （1）特別養護老人ホーム

- ① 勉強会（感染症、事故予防、誤嚥性肺炎の予防）については開催できており、診療所での体験実習を行い利用者様の体調管理に努めました。

前年度（延べ入院者1229名）より減少し今年度の延べ入院者917名となりました。

ミールラウンドを行いその都度状態に応じて適切な食事形態の見直しを行いました。

行事食は毎月行い四季折々の食事を取り入れ、夕食は負担のかかるものを避け食事調整を行いました。

現在療養食は行っていないが体制づくりは引き続き行いました。

- ② 担当ケアマネージャーや短期入所担当と連携を取り、入所待機者の方には短期入所を利用頂くことで入所後慣れた環境で生活できるよう支援しました。入所待機者の事前面談後は迅速な情報共有に努めましたが、退所された後平均して2週間以内に入所頂くことは出来ませんでした。

- ③ 個別支援についてはニーズの把握に努めましたが、全利用者様に対して行うことは出来ませんでした。

腰痛予防やメンタルヘルス等の勉強会や話し合いを積極的に取り組み働きやすい環境づくりに努めました。

喫茶の周知も出来ており、ほぼ毎日利用者様、家族様にご利用頂くことが出来ました。

第三者評価受審後、各会議や計画作成時に受審結果を再確認し、検討・見直しを行いサービスの質の向上に努めました。1階喫茶を活用し、ご入所者・職員共にゆっくり落ち着いて過ごせる時間をつくります。

全職員に対しての面談、目標管理には至らず技術、モチベーションの向上へ繋げることは出来ませんでした。

- ④ 内部研修は年4回実施し、新人職員には個別で実施しました。

意識調査も年2回実施し職員の意識向上に努めました。

毎月身体拘束廃止会議を開催し情報共有、検討を行い身体拘束廃止に向けての取り組みが出来ました。

H31年3月18日付けで身体拘束ゼロとなりました。

身体拘束ゼロ推進員の研修には参加出来なかったが、各専門職が連携し身体拘束ゼロ推進に向けて取り組みました。

## (2) 短期入所生活介護

- ① 毎月の営業活動と新規事業所への訪問を継続して行い積極的に新規獲得に努めましたが、目標数値を達成することは出来ず、年間新規利用者数66名。月平均6.6名となりました。

- ② 医療処置が必要な方も、看護師と調整を行い新規利用の受け入れを行いました。また、以前からの利用がある方も継続して利用していただいています。緊急時の受け入れを、スムーズに行えるよう、介護職員や看護師と調整を行い、13名受け入れしました。

- ③ 利用の送迎時にご家族様と話す機会をもち、要望やニーズの聞き取りを行い、より良いサービス提供が行えるように、ショート会議で話し合いを行いました。

ショートレクの回数を増やすことを検討していましたが、今年度は回数を増やすことが出来ませんでした。今後も調整を行っていきます。

- ④ 特養相談員と連携をとり、空床ベッド、入院ベッドを活用し緊急等の受け入れを行い、出来るだけ多くの方に利用していただきました。

特養入所申し込みにこられた際に、短期入所についての説明を行い2名新規利用していただきました。また、短期入所のご利用から特養入所へ11名つなげる事が出来ました。

### (3) 通所介護

- ① 個別機能訓練加算Ⅱ取得を8月より開始する事ができ、徐々にリハビリを行う利用者が増え、年度末では1日平均10人行っています。令和元年度も機能訓練士が御利用者宅に訪問し個々にあったケアプランを作成し、利用者のADL維持向上に努めます。
- ② 要介護3以上の利用者の積極的に受け入れを行いましたが、要介護3未満の利用者受け入れもあり、中重度ケア体制加算取得行えませんでした。引き続き要介護3以上の向け受け入れを行います。
- ③ 内部・外部の研修に定期的に参加行え、職員のスキルアップにつながりました（【6】別表研修報告参照）。

### (4) 認知症対応型通所介護

- ① 地域行事で東石切公園の花の植え替えに行く事ができ、毎年参加させていただこうと思います。敬老会の保育園児来援行事も大変喜ばれており、地域のいくつかの保育園にも連絡し園児と触れ合える機会を作れるように来年度も声掛けをしていきたいと思っています。
- ② 日常生活自立度Ⅲ以上の利用者を積極的に受け入れることができました。来年度は個別機能訓練加算と若年性認知加算の取得に向けて職員のスキルアップを図り、利用者の安楽な暮らしを支援します。

### (5) 訪問介護

- ① サービス提供責任者の質を向上させ多様なサービスの依頼を出来るだけお受けし、また事業所との報告・連絡・相談等迅速に対応できるように業務効率を改善しました。
- ② 訪問型生活援助サービスに対応できる職員（市が実施する介護の研修受講者等）・登録ヘルパーの人材確保ができませんでした。

### (6) 居宅介護支援事業所

- ① 東地区地域包括支援センター主に2か所や近隣病院のMSと連携をとりながら、利用者様の情報や地域の社会資源を共有し新規利用者様獲得に努めましたが目標数値をわずかに下回りました。
- ② ケアマネージャーは内外研修に積極的に参加し研鑽に努め、事業所内にて毎週定例会議などを実施し伝達共有しました。また困難な事例にも個別支援会議を開催し包括、福祉、医療と連携を図り対応しました。
- ③ 介護支援専門員資質向上事業・実務研修受け入れ事業所として地域の介護支援専門員の受け入れをしました。

- ④地域の方が住み慣れた町で安心して生活が送れるよう、介護サービス導入や各種相談窓口として対応しました。
- ⑤個人にて業務改善を行いましたが残業軽減は達成できませんでした。

#### (7) 地域包括支援センター

##### ①地域包括支援

第2層協議体会議について、今年度も高齢者生活支援等会議を3回開催し、第2層生活支援コーディネーターとして地域の課題抽出に取り組みました。地域活動団体・医療・介護専門職の方々からの活動報告をいただき、課題抽出について、地域活動団体は地域の実情等、自由に意見を述べていただくことと、専門職はその意見に対して、専門職の観点から意見を述べていただくことが一番、会議が円滑に進んでいくと認識できました。来年度、福祉・介護職が任期満了で交代となり、地域活動団体も推薦者を代える団体があると予測されます。再度趣旨説明をしたり、引継ぎをしていただく等、今までやってきた会議を後退させないよう取り組んでいくことが課題となっています。

各関係機関の会合に参加し、顔の見える関係作りに取り組み、連携を図っています。今年度は特に民生委員や警察からの相談件数が増え、気になる高齢者の情報をいただき、速やかに支援できています。

また多職種連携研修会においては、今年度2回開催し、医療機関・介護事業所との連携もできました。専門職に対しては、地域のケアマネージャーとの勉強会を3ヶ月に1回定期的に開催しております。

地域の会館をお借りし、介護予防教室・家族介護教室など開催して介護予防等に努めております。また、地域のサロンやグループ活動の後方支援を行ったり、地域住民向けの勉強会、様々な年代に向けての認知症サポーター養成講座、認知症カフェを開催するなど多岐に渡って取り組んでおります。

##### ③ 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント支援

今年度も事業計画通り実施できました。目標の数値も超えることができ、引き続き介護予防サービスや介護予防・生活支援サービスなど自立支援に向けて必要なサービス調整を行ってまいります。

#### (7) グループホーム真寿庵

- ① 職員の退職や急な休みに人員配置が困難で業務内容を調整することがありましたが、入院されても病院や家族と連携を図りながらサポートしました。また、インフルエンザ1名発症されましたが、かかりつけ医の先生と連携し、予防薬の処方や感染予防の対応を行い、入居者様の体調管理に努めました。
- ② 新人教育のマニュアルを作成し、職員のスキルアップとケアの質の向上を行いました。

- 外部研修については前年度に比べて多く参加することが出来ましたが、内部研修は、職員体制が厳しい状況だった為、実施することが出来ませんでした
- ③ 業務内容の見直しにより食事を委託することで無理のない業務体制が確保でき、定年が過ぎた職員でも負担のない働き方が出来ました。また、業務内容を見直したことにより、個別支援、地域交流、地域包括や他事業所との連携など多くの活動に参加しました。
  - ④ 1名入院から退所となりましたが、居宅支援事業所、地域包括支援センターなどに空き状況の連絡を行い、2週間以内に入居していただきました。今後とも退所が出た場合は、空床期間を短く出来るよう迅速に対応していきます。

#### 【4】単年度高額支出（予算額）

- ① 特浴の入れ替え（デイサービス） 平成31年1月施工
- ② 車輜 エブリ ウェルキャブ（特養）車種変更のため来期購入予定
- ③ 医療レセソフト ワイズマン（特養）平成30年8月入れ替え
- ④ リクライニング車いす2台（特養）平成30年9月購入
- ⑤ 排煙オペレーター装置修理（特養）平成31年2月施工
- ⑥ 薬分包機（特養）平成30年6月入れ替え

#### 【5】地域の公益的な取組

- ① かわふくん c a f e（認知症カフェ）  
⇒毎月第3月曜日に開催いたしました。
- ② 布市町地域清掃  
⇒毎月第3土曜日に実施いたしました。
- ③ 会議室貸出  
⇒依頼があれば随時、貸し出しました。
- ④ 東石切公園の花壇植え替え  
⇒5/30（水）5/31（木）10/22（月）10/23（火）
- ⑤ 布市福寿苑ファミリー祭り  
⇒11/11（日）
- ⑥ 子育て支援グループ主催の4世帯交流開催の場としてデイホール開放  
⇒11/25（日）
- ⑦ 地域の保育園と高齢者の交流場所としてデイホール開放  
⇒9/1（火）善根寺保育園  
10/17（水）12/14（金）あおぞら保育園
- ⑧ 地域のだんじり祭りの休憩場所として駐車場の開放  
⇒10/27（土）10/28（日）

## 【6】別表

### 年間防災訓練報告書

| 月  | 日  | 種別   | 内容  |
|----|----|------|---|
| 4  | 20 | 基礎訓練 | 職員とご利用者を対象とした消化器の取り扱い、消火活動訓練                |
| 5  | 30 | 部分訓練 | 職員と3階ご利用者を対象とした避難誘導訓練                       |
| 6  | 20 | 夜間訓練 | 夜間並びに日祝日を想定しての夜勤者と当直者による職員への通報訓練、消火訓練、避難訓練  |
| 7  | 18 | 部分訓練 | 職員と4階ご利用者を対象とした避難誘導訓練                       |
| 8  | 22 | 基礎訓練 | 職員とご利用者を対象とした消化器の取り扱い、消火活動訓練                |
| 9  | 24 | 夜間訓練 | 夜間並びに日祝日を想定しての通報訓練                          |
| 10 | 17 | 部分訓練 | 職員と5階ご利用者を対象とした避難誘導訓練                       |
| 11 | 21 | 総合訓練 | 夜間を想定しての総合訓練                                |
| 12 | 19 | 総合訓練 | 夜間を想定しての総合訓練                                |
| 1  | 30 | 総合訓練 | 夜間を想定しての総合訓練                                |
| 2  | 27 | 夜間訓練 | 夜間並びに日祝日を想定しての通報訓練                          |
| 2  | 28 | 予備訓練 | 防災の心得（ビデオ鑑賞）                                |
| 3  | 14 | 総合訓練 | 消防署立会いによる職員とご利用者を対象とした通報、消火、避難訓練            |
| 3  | 26 | 合同訓練 | 特養と在宅事業関連の職員が参加し、ビデオ講習及び地震対策についての研修（地震対策研修） |

年間行事報告（特養）

| 月                | 行事開催表                                  | 委員会活動   |
|------------------|--|---|
| 4                | ・日新高校桜祭り（4月1日）                         | ・広報委員会（月1回）<br>・給食委員会（月1回）  |
| 5                | ・母の日（5月12日）<br>・DVD鑑賞会（5月30日）          | ・環境美化委員会（2ヵ月に1回）<br>・防災営繕委員会（月1回）   |
| 6                | ・父の日（6月16日）<br>・春の外出（6月27日）            | ・車輛管理委員会（2ヶ月に1回）<br>・感染予防委員会（2ヶ月に1回）  |
| 7                | ・花火大会（7月29日）                           | ・褥瘡委員会（2ヶ月に1回）  |
| 8                | ・夏祭り（8月5日）                             | ・苦情対策委員会（月1回）<br>・事故対策委員会（月1回）  |
| 9                | ・敬老祝賀会（9月22日）                          | ・車椅子管理委員会（月1回）<br>・入所判定委員会（月1回）   |
| 10               | ・秋の外出（10月3日、10月24日）<br>・ハロウィン（10月31日）  | ・衛生委員会（月1回）<br>・身体拘束廃止委員会（月1回）  |
| 11               | ・ファミリー祭り（11月11日）                       | ・社会貢献推進委員会（月1回）   |
| 12               | ・ゆず湯（12月10日、12月11日）<br>・クリスマス会（12月22日） | クラブ活動等  |
| 1                | ・元旦祝賀会（1月1日）<br>・初詣（中止）                | ・家庭科クラブ（週1回）<br>・ヨガクラブ（月1回）   |
| 2                | ・節分（2月9日）                              | ・カラオケクラブ（月1回）<br>・化粧クラブ（毎月）   |
| 3                | ・ひなまつり（3月10日）<br>・日清高校桜祭り（3月31日）       | ・誕生日会（毎月）<br>・法話会（毎月）<br>・訪問販売（毎月）  |
| ※誕生会食は毎月提供しています。 |  | ・喫茶（毎月1フロア一ずつ）<br>・傾聴ボランティア（月2回）<br>・メロンクラブ慰問（毎月）<br>・ショートレクリエーション<br>（月1回） |

年間行事報告（通所介護）

| 月         | 年間行事                       | 定期行事            |
|-----------|----------------------------|-----------------|
| 4         | 買い物ツアー                     | 音楽療法・散髪（月2回）    |
| 5         | ホットケーキ                     | 体操&音楽療法・散髪（月2回） |
| 6         | 運動会                        | 音楽療法・散髪（月2回）    |
| 7         | ビアガーデン                     | 体操&音楽療法・散髪（月2回） |
| 8         | 夏祭り                        | 音楽療法・散髪（月2回）    |
| 9         | 敬老会<br>保育園と交流              | 体操&音楽療法・散髪（月2回） |
| 10        | 石切り参道買い物ツアー                | 音楽療法・散髪（月2回）    |
| 11        | 焼き芋                        | 体操&音楽療法・散髪（月2回） |
| 12        | クリスマス会                     | 音楽療法・散髪（月2回）    |
| 1         | 温泉&ぜんざい                    | 体操&音楽療法・散髪（月2回） |
| 2         | たこ焼き                       | 音楽療法・散髪（月3回）    |
| 3         | 手作りおやつ                     | 体操&音楽療法・散髪（月3回） |
| 毎月の<br>行事 | 誕生日会・行事食・行事風呂・カラオケ大会・お楽しみ会 |                 |



年間行事報告（グループホーム）

| 月  | 内容   |
|----|--|
| 4  | 日新高校花見祭り、花見外出（奈良公園）、ドッグセラピー、おやつクラブ<br>ヨガ教室、趣味活動クラブ、メロンコーラス、地域清掃、認知症カフェ |
| 5  | ドッグセラピー、ヨガ教室、おやつクラブ、ピクニック（雨で中止）<br>サックスボランティア、認知症カフェ                   |
| 6  | ドッグセラピー、おやつクラブ、ヨガ教室、運動会、そうごう薬局と地域<br>包括ビオスの丘による健康対応及び薬の説明、認知症カフェ       |
| 7  | ドッグセラピー、おやつクラブ、アイガード慰労会、玉すだれ、ヨガ教室<br>趣味活動、夏の外出（しまむら）、認知症カフェ            |
| 8  | ドッグセラピー、おやつクラブ、誕生日会、夏祭り、認知症カフェ   |
| 9  | 個別支援、日下敬老会、敬老会、ヨガ教室、認知症カフェ、おやつクラブ                                      |
| 10 | おやつクラブ、個別支援（5名）、焼き芋、あおぞら保育園交流会<br>ドッグセラピー、趣味活動、認知症カフェ                  |
| 11 | 日下公民館文化祭、おやつクラブ、ファミリー祭り、個別支援、秋の外<br>出、ヨガ教室、認知症カフェ                      |
| 12 | サックスボランティア、お誕生日会（3名）、あおぞら保育園交流会、<br>クリスマス会、ヨガ教室、認知症カフェ、おやつクラブ          |
| 1  | 元旦祝賀会、趣味活動、ドッグセラピー、お誕生日会（2名）、初詣（石<br>切神社）、おやつクラブ、認知症カフェ                |
| 2  | 節分、おやつクラブ、ドッグセラピー、消防署立会い総合訓練（入居者様<br>参加）、ヨガ教室、認知症カフェ                   |
| 3  | お誕生日会（2名）、鍋の会、ヨガ教室、日新高校花見祭り、認知症カフ<br>ェ                                 |

年間研修報告（特養）

| 月  | 研修内容（テーマ）                      |
|----|--------------------------------|
| 4  | 平成30年度新卒採用職員研修（OFF-JT）         |
|    | サービスマナー研修（OFF-JT）              |
| 5  | スーパーバイザー養成基礎研修（OFF-JT）         |
|    | 嚥下食実践セミナー（OFF-JT）              |
|    | 人権啓発研修（OFF-JT）                 |
| 6  | 感染症に関する研修（OFF-JT）              |
|    | 高齢者施設による身体拘束・虐待についての研修（OFF-JT） |
|    | 感染症・食中毒予防対策講習会（OFF-JT）         |
|    | 認知症介護実践リーダー研修（OFF-JT）          |
| 7  | 介護保険施設集団指導（OFF-JT）             |
|    | 社会福祉施設における安全衛生対策について（OFF-JT）   |
|    | 人権問題に関する研修（OFF-JT）             |
|    | 認知症介護基礎研修（OFF-JT）              |
|    | 社会福祉施設経営実務セミナー（OFF-JT）         |
| 8  | 事故・リスクマネジメントに関する研修（OFF-JT）     |
|    | 福祉職員研修（中堅職員）（OFF-JT）           |
| 9  | 褥瘡に関する研修（OFF-JT）               |
|    | 特別養護老人ホーム経営セミナー（OFF-JT）        |
| 10 | 摂食嚥下支援研修（OFF-JT）               |
|    | 特定給食講演会（OFF-JT）                |
|    | 高齢者施設ケアマネジメント研修（OFF-JT）        |
| 11 | 感染症に関する研修（OFF-JT）              |
|    | 口腔状態と栄養についての研修（OFF-JT）         |
|    | 看取り・フィジカルアセスメント研修（OFF-JT）      |
|    | 行事食セミナー（OFF-JT）                |
| 12 | 人権リーダー養成講座（OFF-JT）             |
|    | 福祉職員研修（チームリーダー）（OFF-JT）        |
| 1  | コミュニケーションスキルアップ研修（OFF-JT）      |
|    | ターミナルケアについての研修（OFF-JT）         |
|    | 事故・リスクマネジメントに関する研修（OFF-JT）     |
| 2  | 防災・非常災害対策についての研修（OFF-JT）       |
|    | エンゼルケア講座（OFF-JT）               |
|    | 職場研修担当者研修（OFF-JT）              |

|   |                        |
|---|------------------------|
| 3 | 高齢者の急変時対応セミナー (OFF-JT) |
|   | 高齢者虐待防止研修会 (OFF-JT)    |

年間研修報告 (通所介護)

| 月  | 研修内容 (テーマ)                       |
|----|----------------------------------|
| 4  | 城南短期大学実習 (OFF-JT)                |
| 5  | サービスマナー接客研修 (OFF-JT)             |
|    | 平成30年度東大阪集団指導 (OFF-JT)           |
|    | 認知症ケア研修会 (OFF-JT)                |
| 6  | 自立支援の為のリハビリに関する研修 (OFF-JT)       |
|    | 東大阪市地域密着型サービス事業者集団指導 (OFF-JT)    |
| 7  | リスクマネジメントの基礎知識 (OFF-JT)          |
|    | 平成29年度中途採用職員研修 (OFF-JT)          |
|    | 平成29年度中途採用職員研修 (OFF-JT)          |
|    | 平成30年度第1回通所介護・通所リハ事業所部会 (OFF-JT) |
|    | 安全運転管理者等法定講習 (OFF-JT)            |
| 8  | 認知症のある人々の暮らしを医療的側面から考える (OFF-JT) |
|    | クレーム対応についての研修 (SDS)              |
| 9  | 東大阪市介護予防・日常生活支援総合事業説明会 (OFF-JT)  |
| 10 | 福祉レクリエーション研修会 (SDS)              |
|    | 平成30年度新卒採用職員研修 (OFF-JT)          |
| 12 | 東大阪市保健事業者協議会交流会 (OFF-JT)         |
|    | 口腔ケア研修会 (SDS)                    |
| 1  | 介護支援専門員実務研修 (SDS)                |
|    | 介護支援専門員実務研修 (SDS)                |
|    | 認知症・精神疾患研修会 (OFF-JT)             |
| 3  | 介護支援専門員実務研修 (SDS)                |
|    | 介護支援専門員実務研修 (SDS)                |
|    | 介護支援専門員実務研修 (SDS)                |

年間研修報告（訪問介護）

| 月  | 研修内容（テーマ）  |
|----|--|
| 4  | 接遇・マナー研修（OFF-JT）   |
| 5  | オムツ交換介助（実践）研修（OFF-JT）<br>H30指定居宅サービス集団指導（OFF-JT）                                 |
| 6  | 食中毒について（OFF-JT）<br>対人援助技術「後見人」司法書士が事例を用いて解説（SDS）                                 |
| 7  | リスクマネジメント研修（OFF-JT）<br>介護現場におけるリスクマネジメント（SDS）                                    |
| 8  | 緊急時における介護職の役割（OFF-JT）<br>H30年度第1回訪問介護事業所部会（OFF-JT）<br>排泄ケア（福祉用具の活用とオムツについて）（SDS） |
| 9  | 医療行為について（OFF-JT）<br>総合事業説明会（OFF-JT）<br>法令遵守の管理体制（SDS）                            |
| 10 | ヒヤリハット（事例検討）研修（OFF-JT）   |
| 11 | 感染症研修（OFF-JT）  |
| 12 | 人権研修（高齢者虐待を含む）（OFF-JT）   |
| 1  | 認知症研修（OFF-JT）  |
| 2  | 法人勉強会の事例検討について（OFF-JT）<br>H30年孔舎衛校区・第一回多職種連携（OFF-JT）                             |
| 3  | 法令遵守について（OFF-JT）   |

年間研修報告（グループホーム）

| 月  | 研修内容（テーマ）  |
|----|--|
| 6  | 認知症介護実践者研修（OFF-JT）   |
| 7  | 認知症介護実践者研修（OFF-JT）<br>居住系地域密着型サービス事業所部会（OFF-JT）                            |
| 10 | 認知症介護実践者研修（OFF-JT）   |
| 11 | 認知症介護実践者研修（OFF-JT）   |
| 2  | 管理者研修（OFF-JT）  |
| 3  | 前頭側頭型認知症・意味性認知症 基本的な病気の理解とケア（OFF-JT）<br>高齢者虐待防止研修（OFF-JT）<br>管理者研修（OFF-JT） |

年間研修報告（居宅介護支援事業所）

| 月  | 研修内容（テーマ）                          |
|----|------------------------------------|
| 4  | 主任介護支援専門員更新研修（OFF-JT）              |
| 5  | 平成30年度東大阪指定居宅サービス事業者集団指導（OFF-JT）   |
|    | 東大阪介護保険事業者連絡協議会総会（OFF-JT）          |
|    | CSW養成研修会（OFF-JT）                   |
|    | サロン協議会と居宅ケアマネとの交流会（SDS）            |
| 6  | 対人援助技術 利用者の力を引き出すコミュニケーション（OFF-JT） |
|    | 後見人について研修（SDS）                     |
|    | 課題整理総括表の活用 研修（OFF-JT）              |
| 7  | 坂道発信の会参加（SDS）                      |
|    | レスパイト入院について（OFF-JT）                |
|    | 第一回居宅介護支援事業者部会（SDS）                |
|    | 東大阪市と介護支援専門員との意見交換会（SDS）           |
|    | 目標管理（OJT）                          |
|    | ネットワーク推進会議（SDS）                    |
| 8  | 平成30年度介護保険住宅改修研修会（OFF-JT）          |
|    | 施設長等運営管理職員研修（SDS）                  |
| 9  | 地域共生社会に向けて（OFF-JT）                 |
|    | 目標管理（OJT）                          |
|    | 特別養護老人ホーム経営セミナー（SDS）               |
|    | 実地指導対策セミナー（OFF-JT）                 |
| 10 | 社会福祉法人会計簿記研修（OFF-JT）               |
| 12 | 東大阪市保険事業者協議会交流会（SDS）               |
|    | 平成30年度認定調査現任研修会（OFF-JT）            |
| 1  | 東大阪市と意見交換会（SDS）                    |
| 2  | 介護支援専門員連絡会（SDS）                    |
|    | 職場研修担当者研修（OFF-JT）                  |
| 3  | 居宅介護支援基本研修（OFF-JT）                 |
|    | 介護予防ケアマネジメント研修（OFF-JT）             |

年間研修報告（地域包括センター）

| 月  | 研修内容（テーマ）  |
|----|--|
| 4  | バリアフリー2018インデックス大阪（SDS）<br>職員面談（OJT）   |
| 5  | 第20回大阪府介護支援専門員実務研修3日目（OFF-JT）<br>第20回大阪府介護支援専門員実務研修4日目（OFF-JT）<br>第20回大阪府介護支援専門員実務研修5日目（OFF-JT）<br>第33回地域医療支援病院研修会（SDS）<br>第20回大阪府介護支援専門員実務研修6日目（OFF-JT）   |
| 6  | 平成30年度第1回東大阪市CSW研修会（SDS）<br>第20回大阪府介護支援専門員実務研修7日目（OFF-JT）<br>第20回大阪府介護支援専門員実務研修8日目（OFF-JT）<br>第20回大阪府介護支援専門員実務研修9日目（OFF-JT）  |
| 7  | 東大阪市地域包括支援センター担当職員研修（OJT）<br>主任・係長講座研修1日目（SDS）<br>主任・係長講座研修2日目（SDS）<br>東大阪市と介護支援専門員意見交換会（OFF-JT）<br>平成30年度大阪府キャラバンメイト養成研修（OFF-JT）  |
| 8  | 平成30年度東大阪市住宅改修説明会（SDS）<br>第20回大阪府介護支援専門員実務研修10日目（OFF-JT）<br>大阪府生活支援コーディネーター養成研修（OFF-JT）<br>大阪府在宅医療・介護連携推進事業研修（SDS）<br>東大阪市A・Bブロック地域懇談会（OFF-JT）   |
| 9  | 第20回大阪府介護支援専門員実務研修11日目（OFF-JT）<br>東大阪市地域包括支援センター担当職員研修（OFF-JT）<br>平成30年度東大阪市全体研修会（OFF-JT）<br>東大阪市地域包括支援センター担当職員研修（OJT）<br>平成30年度大阪府主任介護支援専門員研修1日目（OFF-JT）  |
| 10 | 平成30年度大阪府主任介護支援専門員研修2日目（OFF-JT）<br>第20回大阪府介護支援専門員実務研修12日目（OFF-JT）<br>平成30年度大阪府主任介護支援専門員研修3日目（OFF-JT）<br>東大阪市地域包括支援センター担当職員研修（OJT）<br>平成30年枚岡医師会第2回在宅医療フォーラム（SDS）<br>第20回大阪府介護支援専門員実務研修13日目（OFF-JT） |

|     |   |
|-----|---|
| 1 1 | 平成30年度大阪府主任介護支援専門員研修4日目 (OFF-JT)<br>東大阪市地域包括支援センター担当職員研修 (OJT)<br>平成30年度大阪府主任介護支援専門員研修5日目 (OFF-JT)<br>平成30年度労働セミナー (SDS)<br>東大阪市キャラバンメイト全体研修会 (OFF-JT)  |
| 1 2 | 平成30年度大阪府介護支援専門員実務研修14日目 (OFF-JT)<br>平成30年度大阪府主任介護支援専門員研修6日目 (OFF-JT)<br>東大阪市地域包括支援センター担当職員研修 (OJT)<br>平成30年度大阪府主任介護支援専門員研修7日目 (OFF-JT)   |
| 1   | 平成30年度大阪府介護支援専門員実務研修15日目 (OFF-JT)<br>東大阪市と介護支援専門員意見交換会 (OFF-JT)<br>東大阪市医師会・介護支援専門員協会共催MSW交流会 (OFF-JT)<br>平成30年度第2回東大阪市CSW研修会 (SDS)<br>第2回東大阪市生活支援コーディネーター研修会 (OFF-JT)   |
| 2   | 平成30年度地域包括ケア等充実・強化研修会 (OFF-JT)<br>平成30年度大阪府介護支援専門員実務研修16日目 (OFF-JT)<br>平成30年度大阪府主任介護支援専門員研修8日目 (OFF-JT)<br>2018年度関西福祉科学大学 福祉・保育実習セミナー (SDS)<br>第1回東大阪市東地域ネットワーク推進会議 啓発イベント (OFF-JT)<br>東大阪市地域包括支援センター担当職員研修 (OJT)<br>平成30年度大阪府主任介護支援専門員研修9日目 (OFF-JT)<br>平成30年度東大阪市介護支援専門員居宅介護支援基本研修 (OFF-JT)   |
| 3   | 平成31年度緩和ケアフォーラム in 枚岡 (SDS)<br>平成30年度大阪府主任介護支援専門員研修10日目 (OFF-JT)<br>成年後見制度のより良い活用について (SDS)<br>介護予防ケアマネジメント研修 (OFF-JT)<br>平成30年度マッセ・市民セミナー (SDS)<br>平成30年度大阪府主任介護支援専門員研修11日目 (OFF-JT)<br>東大阪市養護介護施設従事者向け高齢者虐待防止研修会 (OFF-JT)<br>第6回多職種連携全体研修会 (OFF-JT)<br>認知症総合支援事業取組報告会 (OFF-JT)<br>東大阪市第3回CSW連絡会 (SDS)<br>第3回東大阪市生活支援コーディネーター研修会 (OFF-JT)<br>平成30年度大阪府主任介護支援専門員研修12日目 (OFF-JT) |

提出日 年 月 日

地域包括支援センター事業実績報告書

Header information table including '平成30年度年間分', '支援センター名 布市福寿苑', '今年度新規相談実人員 478', and '相当者名 中山・近藤・石原・塩路・岡田'.

Summary table with columns for '相談件数' (Consultation cases), '相談者と相談方法' (Consultant and method), and '身体状況' (Physical status).

Table detailing '介護予防ケアプラン作成件数' (Number of care prevention plans created) and '認知症相談件数' (Number of dementia consultation cases).

Table showing '権利擁護援助件数' (Number of rights protection assistance cases) and 'うち虐待関連件数' (Number of cases related to abuse).

Table detailing '家族形態' (Family structure) and '相談内容及び申請代行' (Consultation content and application proxy).

Table for 'サービスの状況と利用希望' (Service status and utilization wishes).

Table showing 'サービスの状況と利用希望' (Service status and utilization wishes) with sub-tables for 'ホームヘルプ' (Home help), 'デイサービス' (Day service), etc.

Table showing 'サービスの状況と利用希望' (Service status and utilization wishes) with sub-tables for '配食' (Meal delivery), '住宅改修' (Home renovation), etc.

地域ケア支援・生活支援コーディネーター内訳

Table detailing '相談方法' (Consultation method) and '相談者' (Consultant) with sub-tables for '個別加算対象' (Individual calculation target) and '認知症支援' (Dementia support).

Table detailing '実施した支援・内容' (Implemented support/content) with sub-tables for '地域ケア支援(個別・集団)' (Local care support) and '生活支援コーディネーター(担い手支援)・社会資源マップ作成' (Life support coordinator).

Table detailing '実施した支援・内容' (Implemented support/content) with sub-tables for '地域ケア支援(個別・集団)' (Local care support) and '生活支援コーディネーター(担い手支援)・社会資源マップ作成' (Life support coordinator).

Table detailing '実施した支援・内容' (Implemented support/content) with sub-tables for '地域ケア支援(個別・集団)' (Local care support) and '生活支援コーディネーター(担い手支援)・社会資源マップ作成' (Life support coordinator).



提出日 年 月 日

地域介護予防推進事業等実績報告書(集計表)

|           |         |                |
|-----------|---------|----------------|
| 平成30年度年間分 | 支援センター名 | 布市福寿苑          |
|           | 担当者名    | 中山・近藤・石原・塩路・岡田 |

地域介護予防活動支援

| 相談・支援件数 |            | グループ種別 |         |     |           |     |   |
|---------|------------|--------|---------|-----|-----------|-----|---|
| 総件数     |            | 老人クラブ  | 校区福祉委員会 | 自治会 | 老人Cボランティア | その他 | 計 |
|         | うちグループ活動支援 |        |         |     |           | 8   | 8 |
| 8       | 8          |        |         |     |           |     |   |

| 相談方法 |    |    |     |   |
|------|----|----|-----|---|
| 訪問   | 来所 | 電話 | その他 | 計 |
| 8    |    |    |     | 8 |

教室実施状況

| 開催件数       |    |
|------------|----|
| 介護予防教室開催件数 | 49 |
| 家族介護教室開催件数 | 6  |

## 介護老人保健施設 枚岡の里 事業報告

### 【1】施設運営を振り返って

介護老人保健施設としての役割、機能を再確認し、地域包括ケアシステムの担い手の一つとして施設入所サービス、短期入所療養介護の事業を行いました。

30年度法改定により介護老人保健施設としての役割、機能がより明確になったことから枚岡の里においても多職種連携を強化し、在宅復帰に着目した取組みを実施してまいりました。

具体的な取組みとして、入所、退所の前後で自宅訪問し、家屋調査を実施しました。また心身の状態の変化に合わせてサービス担当者会議を都度開催しました。

施設内外を問わず、連携がより求められるようになったことから、報告・連絡・相談の重要性について各会議や研修の場を通して理解を深めるように努めました。

地域の多様なニーズに応えることが出来るように組織（風土）づくりや職員教育に注力致しました。

### 【2】中期的展望における進捗状況について

#### ①介護保険法改定による対応

30年度法改定に関する概要について、年度初めより会議等で伝達し、基本型へ移行する方針を明確にしました。その上で、検討・協議を重ね、入所前後訪問指導、退所前後訪問指導のシステムを新たに構築し、またサービス担当者会議の在り方について見直しを行いました。更に、ニーズに沿った退所指導を行い、平成30年10月に基本型へ移行しました。

今後は計画的にベッドを回転させるスキル、システムを考案しなければなりません。

#### ②職員の育成・資質向上

資質向上を目標に研修や勉強会を実施して参りましたが、職員の離職、昨今の人材確保困難が重なり、一部計画通りに実施が出来ませんでした。また研修や勉強会を実施しても多数出席することが難しく、一度に多くの職員が受講出来る方法等を検討する必要があります。

育成については、ビジョンと統一性を持って育成することが出来るようにマニュアルの見直しを行いました。

職場全体でOJTに取り組む予定でしたが、実施は管理職、役職者等に留まり、全職員にまで実施が至りませんでした。職場全体で育成の必要性について再確認し、面談日を明確にする等、計画的に実施します。

#### ③リスクマネジメント

危機管理が問われる重大な介護事故が発生しました。

事故に対する要因、再発防止策を職員個々に問い、各部署、各会議で再発防止策を講

じました。また各会議、朝礼で職員個々の責任感について問いかけ、施設全体で危機管理能力を高めました。施設内研修では、事例から危険予測を行い、事故に対する意識を高めました。

また火災をはじめ、台風や地震等の自然災害時の対応に備え、火災、非常災害時マニュアルを改定しました。不測の事態に落ち着いて行動し、人命救助を行うことが出来るように職員へ伝達しました。

### 【3】施設の課題

介護老人保健施設としての機能を最大限発揮するためには、更に必要なシステムを構築し、計画的に運営を実施していかなくてはなりません。具体的には、入所と退所の計画性、地域貢献活動、また人材の確保、育成、定着が求められます。

2025年問題を迎える中、地域包括システムの担い手の一つとして介護老人保健施設として期待に応えていくには育成は急務であります。育成については、施設全体で取組み、OJTをはじめとする育成システム構築に努めます。

### 【4】拠点目標と計画

(1) 職員全体で施設の方針に取り組むことが出来るように、報告、連絡、相談について重要性の理解を深め、システムを構築しました。

その結果、施設内の風土に変化をもたらし、多職種連携が強化されました。

(2) 入所、退所の前後で自宅訪問し、家屋調査を行うことにより在宅復帰を明確にしたプログラムを立案することが出来ました。

その結果、計画的に在宅復帰に導くことが出来ました。

(3) 心身の状態の変化に応じてサービス担当者会議を開催しました。

その結果、ニーズに迅速に対応することが出来ただけではなく、統一したケアを実施することが出来ました。

(4) 職員育成の為に職員の外部研修への派遣や各委員会主催での内部研修の実施に努め、研修受講後は伝達研修を行う等、フィードバックし、情報共有に努めました。

(5) 福寿苑のサロンや買い物ツアーへの参加を行い、健康祭りの開催を行いました。

(6) 地域のニーズに迅速に対応するため、入所判定会議を随時開催しました。

### 【5】計画の数値化

(1) 事業運営の稼働目標としては96%を目標としておりましたが、今年度は年間平均で91%となっております。

人件費率については60.3%、経費率は24.3%、償却費率12%、利益率としましては3.4%となりました。

原因としては人員不足の影響等が挙げられますが、安定した待機者の確保が出来ず、不測の退所に対して対応が遅れたことが最大の原因と考えます。

常時回転するように計画的に入所と退所の調整を行うため、入所のシステムを簡素化し、随時入所判定会議を開催しています。

(2) 基本型への移行に着手するため入所前後訪問指導加算Ⅰを新たに取得しました。  
(各セクションの見直し)

#### 【介護部門】

報告、連絡、相談をはじめ、意識付け、風土作りに努めました。

行事やレクリエーション等、質の向上に努めました。

健康管理の一つとして、水分補給を定期的に設けるように努めました。

#### 【看護部門】

新たな勤務を配置し、業務改善、職員の負担軽減に努めました。

容態観察を強化し、医師と早期に連携を図り、健康管理に努めました。

#### 【療法士部門】

姿勢不良を改善するため、車椅子のたわみ調整に努め、腰痛等の痛みの緩和を図りました。

家屋調査を実施したことで、リハビリプログラムの具体性が向上しました。

#### 【相談員部門】

申込みから入所の案内までに要する期間の短縮に努めました。

また先々を見据えたベッド調整を多職種と連携し実施し、早期に入所の案内が出来るように努めました。

#### 【介護支援専門員部門】

心身の変化に応じてサービス担当者会議を開催し、多職種と連携を図り、その後のケア方針を早期に決定することに努めました。

また入所、退所前後に自宅訪問、家屋調査することにより、具体的にプランを立案することに努めました。

#### 【栄養士部門】

手作りおやつを提供や行事食の質の向上に努めました。

手作りおやつでは、クレープやロールケーキ、季節に応じてかき氷や焼き芋、ぜんざい等を提供しました。行事食では味だけに捉われず、おにぎりを本物の竹皮で包むなど、見た目でも楽しんで頂けるように工夫しました。

#### 【事務員部門】

利用料、立替金の支払いシステムが変更になったことで、処理、請求間違いがないようにチェック出来るシステムを構築しました。

またソフトの設定を変更することで、業務改善を図り、時間短縮を図りました。

【年間行事実績】

年間行事

| 月  | 行事内容   |
|----|--|
| 4  | 花見行事・誕生日会<br>歌謡クラブ・里喫茶                           |
| 5  | おやつレクリエーション・<br>端午の節句・菖蒲湯・誕生日会<br>歌謡クラブ・里喫茶・健康祭り |
| 6  | 水無月会・誕生日会<br>歌謡クラブ・里喫茶                           |
| 7  | すいか割り・誕生日会<br>歌謡クラブ・里喫茶                          |
| 8  | 夏祭り・誕生日会・里喫茶                                     |
| 9  | 敬老祝賀会・歌謡クラブ・里喫茶・誕生日会                             |
| 10 | ハロウィンパーティー・誕生日会<br>歌謡クラブ・里喫茶・焼き芋                 |
| 11 | 霜月の会・歌謡クラブ・誕生日会<br>里喫茶・カラオケ・日替わり温泉               |
| 12 | クリスマス会・誕生日会<br>歌謡クラブ・里喫茶                         |
| 1  | 元旦祭・誕生日会・里喫茶                                     |
| 2  | 節分祭・誕生日会・里喫茶・鍋の会                                 |
| 3  | ひな祭り・誕生日会<br>里喫茶・歌謡クラブ・バイキング                     |

【年間防災訓練実績】

防災訓練

| 月 | 訓練内容                |
|---|---------------------|
| 7 | 日中想定避難誘導訓練          |
| 7 | 消火訓練                |
| 1 | 夜間想定避難誘導訓練          |
| 2 | 夜間想定通報避難誘導訓練（3施設合同） |

【月別稼働率】

| 月  | 稼働率   | 1ヵ月平均入所者数 |
|----|-------|-----------|
| 4  | 88%   | 79.2名     |
| 5  | 90.8% | 81.7名     |
| 6  | 92.4% | 83.1名     |
| 7  | 90.1% | 81.1名     |
| 8  | 92.6% | 83.3名     |
| 9  | 94.3% | 84.9名     |
| 10 | 98.3% | 88.6名     |
| 11 | 92.1% | 82.9名     |
| 12 | 89.4% | 80.5名     |
| 1  | 86.3% | 77.8名     |
| 2  | 87%   | 78.2名     |
| 3  | 91%   | 81.9名     |

【年間研修実績】

施設内研修

| 月  | 研修内容                                      |
|----|---|
| 4  | 高齢者虐待、人権研修・感染症基本知識                        |
| 5  | 感染症基本知識・食中毒研修会                            |
| 7  | 身体拘束廃止研修『スピーチロック』                         |
| 8  | 認知症サポーター養成講座<br>高齢者虐待、人権研修<br>苦情対策に関する研修会 |
| 9  | 危険予知トレーニング                                |
| 10 | 感染症（インフルエンザ）研修会                           |
| 10 | 摂食・嚥下に関する研修会                              |
| 10 | 高齢者虐待、人権研修                                |
| 11 | 感染症（ノロウイルス）研修会                            |
| 1  | 身体拘束廃止研修                                  |
| 1  | 感染症基礎講座                                   |
| 3  | 褥瘡に関する研修会                                 |

施設外研修

| 月  | 外部研修内容                 |
|----|------------------------|
| 5  | 特定給食講習会                |
| 6  | 摂食・嚥下に対する研修会           |
| 7  | 大老教懇話会                 |
| 8  | 甲種防火管理新規講習             |
| 10 | 身体拘束ゼロ推進員養成研修          |
| 10 | 第34回市民公開セミナー           |
| 10 | 経営改善基礎講座               |
| 11 | 広報発信力強化セミナー            |
| 12 | 第19回近畿ブロック介護老人保健施設大会大阪 |
| 1  | 平成30年度中河内ブロック老健施設栄養部会  |
| 2  | 認知症に関する講演会             |
| 3  | 高齢者虐待・人権研修             |
| 3  | 認知症・介護ケアに関する研修会        |

## 長田の里事業報告書

### 【1】施設方針

① 人員体制や役割、業務工程などの見直しを行うことで、業務効率改善を図るとともに、サービスの質の向上へ繋げ、職員・ご利用者ともに満足できる施設をめざします。

⇒ 業務工程を見直し、適時適温を実施しました。

出勤形態の見直しを行い、残業時間削減に取り組みました。

② 面談による目標管理を通じたOJTを中心に、内部研修の実施・外部研修への派遣によるOff-JT、資格取得支援によるSDS等による人材育成システムの充実を図ります。

⇒ OJTを通じて、専門職としてのスキルアップと人間力の向上をめざしました。

積極的に職員を外部研修に派遣しました。

事業所内で事例検討会を実施するなどOff-JTの充実を図りました。

③ 地域包括ケアシステム構築に向けて、地域や福祉・医療関係等との連携強化を図り、地域福祉向上に努めてまいります。

⇒ 近隣の地域包括支援センターと連携を図り、在宅支援や入所サービスの提供を行い、地域課題解決に取り組めました。

④ 介護老人保健施設が有する介護と医療の専門性及び事業の多様性を活かし「自立支援」と「自己実現」を目的とした包括的な支援・サービス提供体制の構築を図ります。

⇒ 退所後、在宅での生活が継続できるように、入所サービスと在宅サービスの連携を強化し、包括的なケアに取り組めました。

入所前後に自宅訪問を行うことで、在宅生活を行う上での課題を抽出し、入所中、多職種で連携し課題解決に取り組めました。

ご家族や事業所に対して、積極的に助言を行いました。

### 【2】各事業の数値目標

(拠点)

|    | 稼働率 | 人件費率  | 経費率   | 償却費率  | 利益率   |
|----|-----|-------|-------|-------|-------|
| 目標 | —   | 63.7% | 26.1% | 4.8%  | 5.4%  |
| 実績 | —   | 66.9% | 23.9% | 4.6%  | 4.6%  |
| 増減 | —   | 3.2%  | -2.2% | -0.2% | -0.8% |



(介護老人保健施設)

|    | 稼働率   | 人件費率  | 経費率   | 償却費率 | 利益率   |
|----|-------|-------|-------|------|-------|
| 目標 | 97.0% | 62.2% | 27.6% | 5.5% | 4.6%  |
| 実績 | 91.8% | 65.5% | 27.6% | 5.6% | 1.3%  |
| 増減 | -5.2% | 3.3%  | -0.2% | 0.1% | -3.3% |

(通所リハビリテーション)

|    | 稼働率   | 人件費率  | 経費率    | 償却費率  | 利益率   |
|----|-------|-------|--------|-------|-------|
| 目標 | 85.0% | 62.7% | 22.0%  | 1.3%  | 14.0% |
| 実績 | 81.6% | 67.1% | 8.8%   | 0.2%  | 23.9% |
| 増減 | -3.4% | 4.4%  | -13.2% | -1.1% | 9.9%  |

(居宅介護支援事業所)

|    | 1人当たり   | 人件費率   | 経費率   | 償却費率 | 利益率    |
|----|---------|--------|-------|------|--------|
| 目標 | 32.0件/月 | 105.4% | 6.6%  | 1.0% | -13.1% |
| 実績 | 34.8件/月 | 95.3%  | 1.6%  | 0.8% | 2.2%   |
| 増減 | +2.8件   | -9.7%  | -5.0% | 0.2% | 15.3%  |

### 【3】各事業の計画

#### (1) 介護老人保健施設

- ①介護老人保健施設の役割を活かした取組みを行い、在宅復帰率向上をめざしてまいります。
- ・在宅復帰率年間20%をめざします。
  - ・居宅介護支援事業所及び医療機関等へ、介護老人保健施設の持つ機能と特色について啓発活動を行うとともに連携を強め、地域包括ケアシステム構築をめざしてまいります。
  - ・新しく入所される方に対して、入所前または後にご自宅を訪問し、在宅復帰への具体的な目標を掲げ、多職種協同のもと施設サービス計画書を策定・実施してまいります。
  - ・日常生活面での実用性を重視したリハビリテーションの実施及び定期的評価を行い、在宅復帰支援に努めてまいります。
  - ・多職種と協同し随時家屋調査の実施及び外出・外泊を提案し、在宅復帰における課題を抽出し、これを基に施設サービス計画書の見直し、策定をしてまいります。
  - ・退所時または退所前後に介護支援専門員や支援相談員が利用者宅を訪問し、継続的に在宅生活が行えるよう療養上の助言を行ってまいります。

#### 実施状況

年間在宅復帰率8.0%で目標は達成できませんでした。しかしながら、前年度に比べて「在宅復帰率」「入所前後訪問回数」「退所後訪問指導回

数」が大幅な向上がみられるなど、来年度更なる向上への基盤づくりが行えた一年でありました。

- ②地域で介護・リハビリを必要とされているより多くの方に、継続的且つ公益的にサービスの提供を行えるように努めます。
- ・申込者の面談を効率よく行うなどし、退所から10日以内に次の方が入所できるように迅速な対応を行います。
  - ・空床ベッドを活かし、介護やリハビリが必要な方にショートステイを提案していきます。
  - ・利用者及び待機者の状態を確認・把握することで、迅速かつ柔軟な受け入れ体制を整えてまいります。
  - ・月に2回居宅介護支援事業所や医療機関等を訪問し、情報収集及び提供を行います。
  - ・リハビリを必要としているより多くの方に、短期集中リハビリテーションの提供を実施できるように、適切な退所指導と新規入所を行いベッド回転率の向上を図ります。

#### 実施状況

目標としていた空床ベッド期間10日は達成できませんでした。年度途中で申込みから入所までの過程の見直しを実施し、空床期間を短縮に努めました。

短期入所につきましては、延べ日数前年比242%増となり、多くの方にご利用いただきました。

年間ベッド回転率7.8%の結果、(認知症)短期集中リハビリテーションにおいて、前年より実人数106名増・実施回数1239回増となりました。

#### ③入所者の健康管理に努めます

- ・協力歯科医院の歯科衛生士から毎月1回、介護職員が口腔ケアに係る助言・技術指導を受けるなどし、入所者の口腔機能の維持に努めます。
- ・利用者の状態観察をしっかり行い、異常の早期発見・早期治療に努め、入院者の減少(年間30名以内)に努めます。
- ・3ヶ月に1度、モニタリングを実施し入所者の褥瘡予防に努めます。褥瘡が発見された場合には、褥瘡治療計画書を作成し早期治療に努めます

#### 実施状況

年間入院者数71名と計画の30名を大きく超える結果となりました。口腔ケアと褥瘡予防につきましては、計画通り実施を行い、新たな加算の取得を行いました。

④職員の職務能力向上に努めます

- ・面談を通じた目標管理を行うことで、専門職としてのスキルアップはもちろん人間力の向上をめざします。
- ・外部研修に参加した職員が他の職員へフィードバックできるシステムの構築を行います。

実施状況

目標管理につきましては、計画通りに実施できませんでした。

月1回の施設内研修にて、職員への外部研修の内容の伝達を行いました

(2) 通所リハビリテーション

①心身機能の維持回復を図り、自立した生活が送れるようにご利用者を支援していきます。

- ・毎日のミーティング及び月1回の通所会議を実施し、介護・看護そして療法士の多職種間の連携の強化を図ります。
- ・能力に応じた機能訓練を提供できるように、新しい機能訓練機材の購入を検討し、プログラムの多様化をめざします。
- ・機能回復を目的に身体状況に合わせたグループ分けを行い集団運動プログラムを実施していきます。
- ・ご利用者の生活目標を明確化し、一人ひとりに応じた個別リハビリの充実を図ります。
- ・ご利用者が住み慣れた地域で生活を継続できるように、併設の介護老人保健施設及び居宅介護支援事業所との連携強化に努めます。

実施状況

小集団プログラムを実施できる体制を作り、実践しました。

多職種でミーティングを行いながら、それぞれの専門分野から利用者個別の課題抽出に努め、その課題解決に向けた個別プログラムの作成・実施・評価を行いました。

ご家族・担当ケアマネジャーと密に連絡を取りながら、介助方法の伝達や有効な福祉用具の提案を行いました。

②内部研修や勉強会を実施し、職員のスキルアップをめざします。

- ・月1回の職員研修を実施するとともに、外部研修にも積極的に職員を派遣します。
- ・月1回の通所会議で、業務内容の見直しを行うとともに、それぞれの役割を明確にすることで、業務効率改善とスキルアップをめざします。

実施状況

定期的に事例を用いたグループワークを実施しました。グループワークを行うことで、職員の意識や情報の共有ができ、統一したサービスの提

供に繋がりました。

記録書類の簡素化・二重記録の廃止、職員の役割分担の見直しを行うことで、残業時間削減に努めました。

③ご利用者の希望や状態にあったサービス利用回数を提供できるよう努めます

- ・定期的にご利用者・ご家族の希望や状態と空き状況を確認しながら、組入れや定期的追加利用を積極的に提案していきます。
- ・地域でリハビリが必要な方により多くご利用していただけるように、地域の病院・居宅介護支援事業所との連携強化を図ります。
- ・毎月1回実施している営業活動へ持参している広報誌やホームページを充実させ、リハビリプログラム内容やリハビリ成果などを積極的にアウトプットしていきます。

実施状況

月1回の営業を月2回に増やし、空き情報など最新のものを提示できるようにしました。

ご利用者・ご家族・担当ケアマネジャーとの連絡を密にし、利用回数などの把握に努め、希望に沿ったサービス提供を心がけ、稼働率が前年度76.0%から今年度81.6%と向上しました。

新しい広報誌の作成やHPでの情報発信などの有効活用は十分にできませんでした。

(3) 居宅介護支援事業所

①24時間連絡体制の整備強化を図ります

- ・拠点から担当者への連絡方法の在り方、整備強化を図ります。
- ・担当者の利用者台帳の整備を図ります。
- ・担当者不在時における対応方法、記録の整備に努めます。
- ・特に支援が必要な方については定例会議で情報共有を行います。

実施状況

毎週1回、ミーティングを実施し、ご利用者の情報共有に努めました。担当者不在の場合、他のケアマネジャーが対応し、必要に応じて担当者に連絡を取るなどご利用者や事業所に不利益がでないように努めました。利用者台帳整備につきましては、職員により進行具合にバラツキが見られており、事業所として十分に取組めませんでした。

②地域包括支援センターとの連携強化に努めます

- ・毎月2回の営業活動を通じて、当事業所の特色を発信していきます。
- ・地域支援センターからの支援困難者の受け入れ依頼に積極的に対応します。

- ・地域包括支援センターが行う事例検討会等に積極的に参加するとともに、事例提供依頼にも積極的に応じます。

実施状況

介護老人保健施設の併設事業所として、特色を記載したチラシを作成し月2回の営業活動を実施しました。

地域包括主催の研修会に積極的に参加するなどし、地域包括との連携強化に努めました。地域包括からの紹介件数が増加し、実績向上に繋がりました。

【4】単年度高額支出（予算額）

通所送迎車両：200万円

実施状況

通所送迎用軽車両購入費：206万円

【5】地域の公益的な取組み

①地域清掃への参加します

子供たちが安全に気持ち良く公園で遊べるように、年6から8回公園清掃に参加します。

実施状況

今年度、2ヶ月に一度、公園清掃に参加しました。

②保育園・子供会との交流を図ります

地域の世代間交流の一環として、地域の保育園・子供会の皆さんを施設行事に招待いたします。

実施状況

4月コミュニティー祭り 9月敬老祝賀会に地域の保育園・子供会の皆さんを招待いたしました。

③認知症サポーター養成講座を開催いたします

認知症になっても安心して暮らしていける地域作りをめざして、地域住民を対象とした認知症サポーター養成講座を開催いたします。

実施状況

地域の防犯委員会・青年団に認知症サポーター養成講座を実施しました。

【6】研修・行事年間予定

| 月 | 行事名                |
|---|--------------------|
| 4 | コミュニティー祭り・買い物・誕生日会 |
| 5 | 端午の節句・買い物・誕生日会     |

|    |                       |
|----|-----------------------|
| 6  | バイクキング・喫茶・買い物・誕生日会    |
| 7  | 七夕祭り・買い物・誕生日会         |
| 8  | 夏祭り・買い物・誕生日会          |
| 9  | 敬老祝賀会・保育園児訪問・買い物・誕生日会 |
| 10 | 地車訪問・買い物・誕生日          |
| 11 | バイクキング・買い物・誕生日        |
| 12 | クリスマス会・買い物・誕生日会       |
| 1  | 元旦祭・買い物・鍋の日・誕生日会      |
| 2  | 節分・買い物・誕生日会           |
| 3  | スイーツバイクキング・買い物・誕生日会   |

介護老人保健施設：年間行事实績

通所リハビリテーション：年間行事实績

| 月  | 行事名         |
|----|-------------|
| 4  | お花見・誕生日会    |
| 5  | 端午の節句・誕生日会  |
| 6  | おやつ行事・誕生日会  |
| 7  | 七夕祭・誕生日会    |
| 8  | 夏祭り・誕生日会    |
| 9  | 敬老祝賀会・誕生日会  |
| 10 | スポーツ大会・誕生日会 |
| 11 | 焼き芋大会・誕生日会  |
| 12 | クリスマス会・誕生日会 |
| 1  | 初詣・誕生日会     |
| 2  | 節分・鍋行事・誕生日会 |
| 3  | ひな祭り・誕生日会   |

年間防災訓練実績

| 月  | 種 別   | 内 容                                 |
|----|-------|-------------------------------------|
| 6  | 消火器訓練 | 水消火器を使用して、火災発見から消火活動までの一連の流れを習得する訓練 |
| 10 | 総合訓練  | 夜間を想定した通報訓練・消化訓練・避難誘導訓練（消防署立会い）     |
| 12 | 地震訓練  | 大地震を想定して、利用者の安全を確保するための訓練           |

|   |        |                            |
|---|--------|----------------------------|
| 2 | 緊急連絡訓練 | 緊急時、全職員への通報訓練及び緊急動員を要請する訓練 |
|---|--------|----------------------------|

年間研修計画

| 月  | 内部研修           | 外部研修  |
|----|----------------|---|
| 4  | 新人研修           |   |
| 5  | 褥瘡予防研修         |   |
| 6  | 人権・接遇マナー研修     | 食中毒予防対策講習会  |
| 7  | 食中毒対策          | 大老協事例発表会  |
| 8  | 災害時の対応         |   |
| 9  | 事故防止・再発防止・緊急対応 | 看護実務者研修（身体拘束廃止）   |
| 10 | 倫理・法令順守        | 大阪府認知症介護基礎研修<br>リスクマネジメント研修会<br>褥瘡排泄ケア研修会                   |
| 11 | 認知症ケア・個人情報保護   | 認知症介護実践者研修<br>感染症予防対策研修<br>高齢者施設結核基礎知識講習会<br>全国老人保健施設協会実施研修 |
| 12 | 感染症予防・腰痛予防     | 介護リーダーに必要な現場の問題<br>解決力アップセミナー<br>大老協BCP計画研修<br>老健機能強化方法研修   |
| 1  | 褥瘡予防研修         |   |
| 2  | 身体拘束・高齢者虐待防止   | 大阪府キャラバンメイト養成講座   |
| 3  | 事故防止・再発防止・緊急対応 | 腰痛予防対策研修会<br>大老協コンプライアンス研修                                  |

## 軽費老人ホームケアハウスひらおか 事業報告

### 【1】施設運営を降り返って

#### (1) 施設運営で方向性を明確化した。

- ① 入所者支援において『自立支援』を基本に、健康で明るく、安心して暮らせる生活の位置付け、生きがいのある、快適な生活を送っていただけるよう環境維持に努めた。
- ② 入居者の生きがい活動として、引き続きアコーディオン・ピアノ・おやつ会・買物ツアー・自治会高齢者との交流会等、気分転換を図り、入居者近隣住民の親睦を図った。
- ③ 職員の体制の確保、見直しは、出来たが職員の知識・技術・取得面において推進が出来なかった。

### 【2】中期展望における進捗状況について

#### (1) サービスの質向上

- ① 法人の理念である地域の生活支援の拠点として頂けるよう、居住型施設と福祉施設の役割を併せ持つという特徴を十分に発揮して行けるよう努めた。
- ② 地域に発信していける、開かれた施設として施設の開放、地域イベントへの参加、地域サービスの拠点として生きがいのある、快適な生活を送っていただけるように施設の改修工事において環境整備を図り、引き続き快適な生活環境の維持に努めた。
- ③ 利用者各位の自己決定権を尊重しながら、個別ニーズに沿った援助計画の計画と援助内容の共有ニーズに対応できるようご利用者に寄り添いその人らしいサービス提供に取り組み、良質で安心安全な生活支援を進め在宅生活の充実に努めた。

### 【3】施設の課題について

- ① 入居されている方は、身体的な介護は必要としないものの、様々な事情で在宅での生活が困難な方が生活されているところであり、多様化するであろうニーズに対して情報を収集し利用者の良質の生活が提供できるよう、生活の充実に努めた
- ② 施設の老朽化の為、施設の総点検を実施し利用者に継続して、生活をして頂けるよう環境整備を図り引き続き快適な生活環境の維持に努めた。
- ③ 要支援から要介護者になられた方への対応については、医療機関や介護サービス提供機関と入居者の身体状況の共有に努めると共に、要介護状態にならないように努めた。



- ④ 新しく採用した職員の業務に必要な知識、実践力を高めることはもちろん、さらには業務に対する前向きで意欲的姿勢、人間性を深めるための努力と謙虚さ等、これら職員が資質向上を目指すため様々な場面や機会を通じ取り組みを行ってきているところであるが、さらに日常においての支援現場での取り組みや会議・打合せ、その他の様々な場面において資質向上を目指して一層の努力が職員個々はもとより、施設全体に渡って重要となる。

#### 【4】拠点の目標と実施状況について

- ① 事業所の収入規模にも限られているため、厳しい経営状態ではあるが、利用率の向上と軽費削減、支出の効率化に力を入れ何とか経営を行ってきたところである。
- ② 職員体制の見直で新たに職員を採用が出来るも、現職員の体制においては、高年齢化になっており、体制の見直しを今後引き続き行っていく。
- ③ 施設での生活が少しでも充実したものとなるように支援する我々職員が現場において話し合いを重ね、改善策を考案・計画をし実践するなど、細部に渡りたくさんの方に取組んで来た。日々提供される食事等々、日常の衣食住に係ることや余暇活動、日中活動に関する様々な事項についてそれぞれより良いサービス提供が出来るようにと職員一丸となって取り組んできたことは一定の成果があったが、まだまだ十分ではないという思いを今後も抱き続け、さらに入居者が充実した快適な生活を送る事ができるようにこの後も努力をしなければならない。
- ④ 社会福祉法人の一部改正、地域共生活動による地域における公益性取り組みを実施する責務が明確化されること等と相まって施設のあるべき姿、サービス提供のあり方や方法や法人の理念・方針を再度確認し、施設の開放、見学会の実施等、真に必要なとされる施設となるよう目指し、成長をしていかなければならない。

#### 【5】数値目標と実績について

| 事業        | H30年目標 | H30実績  | 増減    |
|-----------|--------|--------|-------|
| ケアハウスひらおか | 95%    | 95.14% | 0.14% |

- ① 平成 30 年度の結果累積入居者数は、20,836 人（入居率 95.14%）前年度（入居率 90.72%）と数値目標は増加となった、要因としては、入居者、退居者をスムーズできるように推し進めることで、増加が出来たが、入居者の入院率は、前年度より・0.3%と上がり、その後も退去される方が多く平成 31 年度に向けての取組として入居者の健康管理における対策が、努力課題となる。

## 【6】各事業の目標と実施状況について

- ① 施設運営に対し、新規入居者もあるも入居者の体調不良のため入院者も多く目標稼働率

95%と前年度よりは、増加となり目標値には、達成となった。

入居者の個別ニーズに沿った援助計画の検討と援助内容の共有化に努め、定期的な健康維持、健康のチェック、身体状況の把握に努め各種サービスに結びつけた。

また良質な生活が提供できるよう各種サービス事業所とも連携を図り、日常生活上必要な援助の強化や計画的に施設改修時に、必要な設備等を考え課題の解決に努めた。

### (1) PDCAの実行

#### 計画

- ① 入居者に対して身体状態把握、地域包括、居宅、各種事業所スムーズに結び付け自立した生活ができるよう支援する。
- ② 地域共生活動として地域高齢者と入居者との交流会の開催、施設の開放。
- ③ 職員の資質向上への取り組み良質の生活が出来るよう職員の体制見直し。
- ④ 施設稼働率向上に向けての取り組み。
- ⑤ 快適な生活環境維持の為の建物改修計画。

#### 実行

- ① 新規入居者については身体状況により地域包括、居宅への施設内生活情報を提供し施設での生活の維持に努める。

投薬管理及び病院受診等、必要な方への支援、見守り支援の実施。

- ② 行事（手作りおやつ会）年3回、ピアノ・アコーディオンボランティア月1回・和太鼓演奏年1回、地域コーラスグループ訪問等、生活支援の実施、買い物の支援。

地域貢献活動としての取り組みで、地域自治会高齢者と入居者とのふれあい茶話会を月2回施設内で開催、地域行事への参加。

両ケアハウス連絡会による情報の共有、入居者が良質の生活が出来るよう職員の資質向上に向けた職員の外部研修の推進。

- ③ 地域包括、各事業者へのPR活動の継続。

入居者の健康管理及び各種サービスへの結びつけ。

- ④ 各居室の生活環境の整備（退所時の改修工事）

#### 評価

- ① 新規入居者の身体状況の把握において、家族様よりの情報が取りづらく入居者の状態把握が出来ていないケースも多くなって来ている。

自己での投薬管理が出来ていない利用者が増えてきており施設管理が必要となっていて入居者も増加している。

各種行事催し等、利用者の要望等職員と話し合い計画的に組み入れ在宅生活の充実に努めた。

自己での買い物が身体低下により行けなくなってきたり月 1 回の買い物ツワーの実施、買い物代行による日常生活の援助の強化が出来た。

- ② 地域自治会高齢者とのふれあい茶話会を月 2 回施設内で開催し入居者との交流をする事が出来た。
- ③ 職員採用により、職員の資質の向上において研修が進まなかった。  
入居者の身体状況の低下による見守りの増加で職員の負担率の増加。
- ④ 体調管理を徹底するも利用者の身体状況の低下が進み早期治療を進めるも退所されるケースが増えてきており、生活環境維持に向けての検討が必要。

## 改善

- ① 新規入居者においては、家族様の情報提供が、利用者と共に生活をされていないケースが多く的確な情報としては、入所されてからの情報収集で見守りの中より見出す事が必要となって来ており職員の資質の改善が急務となって来ている。

投薬管理の必要な入居者が増えてきており、薬のチェックの強化や受診日の確認等を職員間で確認連絡ノート等記録をとる事にする。

- ② 地域貢献事業として地域自治会高齢者と入居者のふれあい茶話会も月 2 回、施設を開放して開催の現状維持と、入居者の自治会行事の参加も増えてきており地域との交流が出来ており、今後の交流会内容について老人会会長、婦人部長と改善すべき点を話し合っている
- ③ 職員の資質向上においては、内部研修の実施、外部研修への積極的な参加を目指しているが、職員体制を確保出来るも、職員の高齢化問題で参加が難しく改善に向けて職員他施設での勉強会の企画等検討をしていく。
- ④ 外部への PR 活動継続の強化、両ケアハウス連絡会において活動の推進及び活動先の検討。

新規入居者の獲得による稼働率向上を目指す。

稼働率向上に向けての取り組みとして、施設行事の増加及び買い物支援として買い物ツワーの実施、買い物代行、等施設生活の充実によるサービスの取り組みを検討。

- ⑤ 快適な生活環境の整備においては、老朽化している共用部、各居室の計画的改修の検討による、生活環境維持の推進。

(入居者現状) 入居定員 60名

【6】月別入退居状況

(平成31年3月末現在)

| 月   |      | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 1  | 2  | 3  | 計  |
|-----|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
|     |      | 人  | 人  | 人  | 人  | 人  | 人  | 人  | 人  | 人  | 人  | 人  | 人  | 人  |
| 入居  | 男    | 2  | 1  | 1  |    | 1  | 1  |    | 1  | 2  |    |    |    | 9  |
|     | 女    | 1  |    |    |    |    | 1  | 1  |    | 1  |    | 3  | 2  | 9  |
|     | 計    | 3  | 1  | 1  |    | 1  | 2  | 1  | 1  | 3  |    | 3  | 2  | 18 |
| 退居  | 入院   |    |    |    |    |    |    |    | 1  |    |    |    |    | 1  |
|     | 女    | 1  | 1  | 1  | 2  |    |    | 3  |    |    |    |    |    | 8  |
|     | 他施設  | 1  |    |    |    | 1  |    |    |    |    |    | 1  | 1  | 4  |
|     | 女    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | 1  |    | 1  |
|     | 希望   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|     | 女    |    |    |    |    |    |    | 1  |    |    |    |    |    | 1  |
|     | 死亡   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | 1  |    | 1  |
|     | 女    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | 1  |    | 1  | 2  |
|     | 計    | 2  | 1  | 1  | 2  | 1  |    | 4  | 1  |    | 1  | 3  | 2  | 18 |
|     | 月末現在 | 男  | 25 | 26 | 27 | 27 | 27 | 28 | 28 | 28 | 30 | 30 | 28 | 27 |
| 入居者 | 女    | 33 | 31 | 29 | 29 | 29 | 30 | 26 | 26 | 27 | 26 | 29 | 31 |    |
| 人員  | 計    | 58 | 57 | 56 | 56 | 56 | 58 | 54 | 54 | 57 | 56 | 57 | 58 |    |

### 【7】平成30年度防災訓練実施報告

| 月 日        | 種 別            | 内 容   |
|------------|----------------|---|
| (H30)<br>6 | 基礎訓練           | 防災監視盤・非常通報装置・非常用放送設備などの確認及び使用方法を学ぶ基礎訓練、通報、初期消火、入居者の避難誘導<br>職員5名入居者15名 |
| 2          | 基礎訓練<br>消防署立会い | 消防署立会いによる、通報、初期消火、入居者の避難誘導を行った(3施設合同、枚岡の里中心で)<br>職員7名入居者25名           |
| (H31)<br>3 | 基礎訓練<br>消防署立会い | 夜間の出火を想定し、宿直者が通報、初期消火、入居者の避難誘導訓練を行った(3施設合同、ひらおか中心で)<br>職員11名入居者17名    |

### 【8】平成30年度行事報告

| 月  | 施設内定例行事                         |
|----|---------------------------------|
| 4  | 花見会(ドライブ)・誕生日会                  |
| 5  | 端午の節句(菖蒲湯)・おやつ会・誕生日会            |
| 6  | おやつ会・誕生日会                       |
| 7  | 七夕祭り・誕生日会・おやつ会                  |
| 8  | 夏祭り(4施設合同)・おやつ会・誕生日会            |
| 9  | 敬老祝賀会・誕生日会・枚岡健康祭(4施設、枚岡病院合同)    |
| 10 | 枚岡神社秋郷祭・太鼓台訪問(地域住民慰問)・誕生日会・おやつ会 |
| 11 | 鍋の会・誕生日会・おやつ会                   |
| 12 | クリスマス会・ゆず湯・誕生日会                 |
| 1  | 元旦祝賀会・鍋の会・誕生日会                  |
| 2  | 節分祭(豆まき)・鍋の会・誕生日会               |
| 3  | ひな祭り・誕生日会・鍋の会                   |

※地域自治会高齢者と入居者との交流会月2回開催

【9】平成30年度 職員施設内外研修の状況

| 月  | 内 容  | 場 所  | 職 種                                 |
|----|--|--|-------------------------------------|
| 5  | 栄養士研修会<br>特定給食講習会  | クレアホールふせ<br>イコーラムホール   | 栄養士<br>栄養士                          |
| 6  | ユニバーサル社会推進フォーラム  | 大阪国際がんセンター   | 施設長                                 |
| 7  | 社会福祉施設経営者セミナー  | 毎日新聞社オーバルホール   | 施設長                                 |
| 9  | 第2回栄養士研修会  | イコーラムホール   | 栄養士                                 |
| 11 | 軽費・養護老人ホーム経営セミナー<br>リスクマネジメント研修<br>第2回感染症予防対策講習会<br>特定給食講習会（施設における災害対策）<br>栄養士外部研修 | 毎日新聞社オーバルホール<br>大阪社会福祉指導センター<br>クレオ大阪中央ホール<br>大阪市立住吉区民センター<br>ホシザキ京阪本社ビル | 施設長<br>主任介護士<br>主任介護士<br>栄養士<br>栄養士 |
| 3  | 高齢者虐待防止研修  | 東大阪市総合庁舎   | 介護                                  |

## ケアハウス喜里川 事業報告

### 【1】施設運営を振り返って

平成 30 年度は、施設が掲げる 4 つの基本方針に則って、以下のような取り組みを進めてまいりましたが、実行並びに完結できなかつたものも多数あり、継続課題が多く残る一年となりました。

### 【2】施設が掲げる基本方針の進捗について

平成 30 年度においては、振り返りにも書かれている①地域での存在感を示す、②拠点の黒字化、③社会貢献活動の推進、④自立した職員の育成という 4 つの基本方針を掲げ、各項目について、以下のような取り組みを行った。

#### ①地域での存在感を示す

- ・施設独自で設置した掲示板に、毎月施設の広報紙を掲示し、施設が行っている取り組みや空き状況などの情報を発信。
- ・非常災害時には近隣住民への避難場所としての施設開放や飲料水提供の用意等を行ったが、事前の周知等ができていなかった為、実際の活用ができず、そのあたりの情報提供等、周知活動が課題として残った。

#### ②拠点の黒字化

- ・通所事業については、年度途中で新規利用者獲得をうまく進める事が出来ず、年度終盤に利用中止等が多発した際の稼働率低下を抑える事が出来ず、事業計画上の目標稼働率にも届かなかつた。収益についても最終的には赤字に転落した。
- ・短時間通所型サービスについては、新規獲得が伸び悩み、稼働目標には遠く及ばなかつた。
- ・ケアハウス事業については、若干事業計画に示した目標稼働率を下回つたが、収益については事業単体での黒字化を達成した。

#### ③社会貢献活動の推進

- ・地域住民向けの食事提供サービスを企画していたが、準備途中で止まってしまい、年度内の実施が出来なかつた。
- ・地域包括支援センターが継続できなくなった事業について、一部を引き継いだ。

#### ④自立した職員の育成

- ・職員会議等の雰囲気や意見を引き出すなどを意識して行い、少しずつではあるが、全職員が意見を述べやすい環境は整いつつあるが、新たなサービスの創造には至っていない。

### 【3】各事業の数値目標について

#### 30年度事業計画の目標数値

|            | 稼働率 | 人件費率 | 経費率 | 償却費率 | 利益率 |
|------------|-----|------|-----|------|-----|
| 拠点         | —   | 45%  | 45% | 7%   | 3%  |
| ケアハウス      | 94% | 37%  | 54% | 8%   | 1%  |
| 通所介護（地域密着） | 70% | 76%  | 21% | 2%   | 1%  |
| 短時間通所型サービス | 50% | 13%  | 1%  |      | 86% |

#### 30年度の実績数値

|                    | 稼働率   | 人件費率  | 経費率   | 償却費率 | 利益率   |
|--------------------|-------|-------|-------|------|-------|
| 拠点                 | —     | 47.8% | 44.3% | 6.5% | 1.4%  |
| ケアハウス              | 93.7% | 40.6% | 52.3% | 8%   | -0.9% |
| 通所介護<br>（地域密着+短時間） | 66.2% | 68.6% | 20.9% | 2.3% | 8.2%  |

### 【4】拠点各事業の計画の進捗について

#### （ケアハウス）

##### ①稼働率の向上

- ・広報紙の構成や内容の見直し実施
- ・施設申込者に対する食事の試食サービスを実施

##### ②入居者並びにその家族との信頼関係構築

- ・行事の内容や実施回数については、見直しに向けた検討を進め、一部の行事については見直しを実施
- ・入居者の健康状態の把握も兼ねたバイタル測定巡回を新たに実施し、入居者との接点が増加

##### ③入居者のQOL向上

- ・施設内にある健康器具について無償開放すると共に、職員による健康増進を目的とした体操教室を新たに実施
- ・これまで何も実施していなかった日に新たにレクリエーションを盛り込み、入居者のQOL向上に努めた。
- ・施設独自で行事開催に関するアンケートを実施し、それを基に外出行事の企画立案を実施

#### （地域密着型通所介護）

##### ①事業所全体のスキルアップを図る



- ・外部研修等への積極的派遣を計画していたが、職員数の安定化が図れなかったことが起因し、結果的には未実施

②機能訓練の強化

- ・一部機能訓練は実施しているものの、機能訓練色の強いプログラム構築については未実施
- ・年度当初は個別機能訓練加算の取得も視野に入れていたが、職員数や提供するサービス内容等の体制整備が出来ず、加算取得は未実施

③稼働率の向上を図る

- ・年間を通じて継続的な営業活動が行えず、新規営業先の獲得が未実施
- ・事業所の PR ポイントが説明しやすいように営業用資料の構成や内容の見直しを実施

(短時間通所型サービス)

①利用者獲得と稼働率の向上

- ・定期的なサービス内容の見直しを実施し、利用者が利用効果を実感できるよう様々な測定サービスを実施
- ・事業の PR 活動については進んでおらず、結果的に新規利用者の拡大は未実施。

【5】単年度高額支出について

①施設内空調設備の交換 (1,100 万円)

入札等における事前準備が整わず、購入は未完

②利用者用食器類の交換 (50 万円)

30 年度内で順次交換を行い、年度末までに購入完了

③通所及び短時間通所用リハビリ器具の購入 (50 万円)

エアロバイクや上肢運動台といった大型器具からダンベル等の小型器具まで、使用目的がはっきりしているものについては購入完了

【6】別表

○年間防災訓練実施報告

| 月 日       | 種 別                       | 内 容   |
|-----------|---------------------------|---|
| 5 月 23 日  | ビデオ鑑賞                     | 大阪府危機管理室より地震に関する防災啓発 DVD をレンタル (3 本) し、鑑賞していただく。      |
| 9 月 19 日  | 日中想定<br>避難誘導訓練<br>通報・消化訓練 | 消防署員立会いの下、初期消火から通報、避難誘導に至るまでの訓練を行うと共に、水消火器を使った消火訓練を実施 |
| 12 月 19 日 | ビデオ鑑賞                     | 大阪府危機管理室より火災に関する防災啓発 DVD をレンタル (3 本) し、鑑賞していただく。      |

|       |                |                                     |
|-------|----------------|-------------------------------------|
| 3月24日 | 夜間想定避難誘導<br>訓練 | 夜間の火災発生を想定して放送器具等を使用した避難<br>誘導訓練を実施 |
|-------|----------------|-------------------------------------|

○年間行事実施報告

(ケアハウス)

| 月 日          | 行 事 内 容              | 定 例 行 事         |
|--------------|----------------------|-----------------|
| 4月11日        | 花見会                  | 誕生日会            |
| 4月4日、7日      | 買い物ツアー               |                 |
| 4月1日、2日      | 花見ドライブ               |                 |
| 5月5日         | 端午の節句(菖蒲風呂)          | 誕生日会            |
| 5月24日        | 日帰りツアー(ハーベストの丘)      |                 |
| 6月20日        | 映画鑑賞会                | 誕生日会(松永様)       |
| 6月17日～28日7日間 | 買い物ツアー(イトーヨーカドー)     |                 |
| 7月14日        | 夕涼み会                 | 誕生日会(カトレア様)     |
| 8月4日         | 枚岡4施設 合同夏祭り          | 誕生日会            |
| 8月15日        | おやつレク(かき氷)           | (悠楽会・アミーゴ様)     |
| 9月8日         | ケアハウス・デイサービス 合同敬老祝賀会 | 誕生日会<br>(ジーバー様) |
| 10月18日       | 日帰りツアー(ナニワ探検クルーズ)    | 誕生日会(マカナ様)      |
| 11月9日～15日    | ケアハウス・デイサービス 合同文化祭   | 誕生日会            |
| 11月30日       | 縄手東小学校 慰問(5年生)       | (JIAN様)         |
| 12月7日        | おやつレク(焼いも)           | 誕生日会            |
| 12月21日       | クリスマス会               |                 |
| 1月1日         | 元旦祭                  | 誕生日会            |
| 1月11日        | おやつレク(鏡開き・ぜんざい)      |                 |
| 2月13日        | ケアハウス・デイサービス 合同節分祭   | 誕生日会            |
| 2月14日        | 選択食                  | (大東ハーモニカ様)      |
| 3月2日         | 雛祭り                  | 誕生日会            |
| 3月22日        | おやつレク(たい焼き)          | (職員合唱)          |

## (デイサービス)

| 月 日        | 行 事 内 容              |
|------------|----------------------|
| 4月2日～5日    | 花見ドライブ               |
| 5月7日～19日   | 石切神社参拝               |
| 6月4日～16日   | お買い物ツアー（イトーヨーカドー）    |
| 7月17日～21日  | 夏祭り                  |
| 8月6日～11日   | 室内ボーリング大会            |
| 9月11日～15日  | 室内運動会                |
| 9月8日       | ケアハウス・デイサービス 合同敬老祝賀会 |
| 10月8日～23日  | お買い物ツアー（イトーヨーカドー）    |
| 11月9日～15日  | ケアハウス・デイサービス 合同文化祭   |
| 12月11日～15日 | クリスマス会               |
| 1月14日～19日  | 新春のど自慢大会             |
| 2月13日      | ケアハウス・デイサービス 合同節分祭   |
| 2月6日～9日    | 焼きいも大会               |

## ○年間研修実施報告

| 月   | 研修名                | 対象職種  |
|-----|--------------------|-------|
| 5月  | 広報紙研修会             | 介護員   |
|     | 特定給食講習会            | 栄養士   |
|     | きずなの会 制度説明会        | 生活相談員 |
| 6月  | 感染症・食中毒予防対策講習会     | 栄養士   |
|     | 「後見人」司法書士が実例を用いて解説 | 生活相談員 |
| 7月  | 社会福祉施設経営実務セミナー     | 介護員   |
| 11月 | 調理・HACPP セミナー      | 栄養士   |
|     | 特定求職講習会Ⅱ           | 栄養士   |
| 12月 | 共生社会における軽費老人ホーム    | 生活相談員 |
| 3月  | 認知症の人へのケアと虐待防止について | 介護員   |

## 川福会だいとうケアプランセンター 事業報告

### 【1】事業運営を振り返って

大東市の地域に馴染みながら事業を拡大していけるよう、大東市と東大阪市の新規利用者の獲得を目指して事業運営を行いました。近隣の事業所まわりや外部研修参加、多職種アドバイス会議へ参加等、関係機関とのネットワークの強化に取り組みましたが、新規利用へつながるケースは少なく、入院や入所による利用中止者が多く出たためプラン数は減少する結果となりました。今後も関連機関との連携、信頼関係を構築していくとともに、広報活動を強化し新規利用者の獲得に繋いでいくことが必要と考えています。

### 【2】拠点の課題

大東市内の地域包括支援センターやサービス事業所からの要介護者の紹介は少ないが、事業所一覧表を見て、ご利用者から直接、相談が入ることもありますので、一人でも多くのご利用者から相談いただくため当事業所を、より多くの方に知っていただくことが必要と考えています。また、ごりょうの家とも連携して大東市での知名度を上げていき、双方の稼働率の向上に繋がりたいと考えています。

大東市では、H31年度からは段階的に地域包括支援センターから予防プランの委託が開始されるため、今後は大東市からの予防プランの増加も見込めます。より多くの予防プラン受け入れ体制を整備し実績を向上させることが課題と考えています。

### 【3】平成30年度の目標と実績

目標数値は、居宅介護540件・介護予防96件の合計プラン数636件に対して、実績は居宅介護278件・介護予防227件の合計505件で、ケアマネジャー一人当たり26.3件/月（予防プラン含）であった。

|          | 要支援1 | 要支援2 | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 月別合計 | 認定調査件数 |
|----------|------|------|------|------|------|------|------|------|--------|
| (H30) 4月 | 7    | 2    | 15   | 10   | 7    | 2    | 3    | 46   | 1      |
| 5月       | 9    | 3    | 11   | 7    | 3    | 4    | 6    | 43   | 0      |
| 6月       | 8    | 5    | 9    | 7    | 3    | 4    | 1    | 37   | 3      |
| 7月       | 10   | 6    | 11   | 7    | 4    | 2    | 1    | 41   | 0      |
| 8月       | 11   | 5    | 7    | 6    | 3    | 5    | 0    | 37   | 5      |
| 9月       | 13   | 6    | 6    | 7    | 3    | 4    | 0    | 39   | 5      |

|             |     |    |    |    |    |    |    |     |    |
|-------------|-----|----|----|----|----|----|----|-----|----|
| 10月         | 15  | 7  | 5  | 10 | 3  | 6  | 0  | 46  | 3  |
| 11月         | 17  | 6  | 3  | 9  | 4  | 5  | 1  | 45  | 2  |
| 12月         | 17  | 6  | 2  | 9  | 4  | 3  | 1  | 42  | 3  |
| (H31)<br>1月 | 17  | 6  | 2  | 9  | 4  | 3  | 1  | 42  | 5  |
| 2月          | 19  | 6  | 1  | 8  | 4  | 3  | 2  | 43  | 3  |
| 3月          | 18  | 8  | 2  | 5  | 3  | 5  | 3  | 44  | 3  |
| 計           | 161 | 66 | 74 | 94 | 45 | 46 | 19 | 505 | 33 |

(4)

平成30年度の年間研修

年12時間以上の法定外研修、大東市で開催されている多職種アドバイス会議（多職種で事例検討）の他、介護支援専門員の専門性の向上を目的とした研修に参加した。

|    |  |
|----|--|
| 月  |  |
| 4  | 指定居宅サービス事業者等集団指導                         |
| 5  | 疾患別におけるケアマネジメントの展開①                      |
| 6  | 多職種アドバイス会議                               |
| 8  | 主任介護支援専門員に求められるスーパービジョンを学ぶ<br>多職種アドバイス会議 |
| 9  | 多職種アドバイス会議<br>疾患別におけるケアマネジメントの展開②        |
| 10 | 多職種アドバイス会議                               |
| 11 | 疾患別におけるケアマネジメントの展開③                      |
| 12 | 多職種アドバイス会議                               |
| 1  | 障害者差別や虐待を防止する研修                          |
| 2  | 多職種アドバイス会議                               |
| 3  | 実地指導セミナー                                 |

## 小規模多機能ホーム ごりょうの家 事業報告

### 【1】拠点の事業運営を振り返って

地域支援事業として、御領お楽しみサロンに参加し、校区福祉委員会、大東市社会福祉協議会、自治会、地域包括支援センター、地域の事業所と協力してまいりました。具体的には、やすらぎカフェ（認知症カフェ）を年3回（3、10、2月）開催し、大東元気でまっせ体操（大東市が推進している）を1/26より毎週土曜日開催しています。また、大東市介護者家族の会（サルビアの会）や大東市身体障害者福祉会のほっこり会にも参加し、年1回11/11（介護の日）に地域の住民や企業・介護・医療の協同で実施している「介護ふえすていばる」にも参画しました。このような活動を通じて、地域密着型サービスとしての地域との関係作りは積極的に取り組むことができました。

### 【2】施設の課題について

大東市や地域、他事業所など少しずつではあるが周知して頂けるようになる一方で、事業によって稼働率や収益には結びつかないこと、人員配置の複雑さ等、当事業所を運営するにあたっての難しさも知る1年でした。内部研修や外部研修にはできる限り実施し、サービスの質の向上に取り組めていました。人材育成（OJT）に関しては、上手く時間が取れず、進んでいないのが現状です。来年度にはOJTを全職員に実施できるよう時間配分を行い、職員のモチベーションやクオリティを上げていきます。また、当法人で同市であります「だいとうケアプランセンター」とより協力しあいながら地域支援事業やPR活動を行っていきます。地域支援事業には今後も積極的に行っていくと同時に、H31年度中には黒字化が達成できるように収益の安定化にも努めます。

### 【3】数値目標を実績について

人件費率、経費率ともに目標値には届かなかった。実績は全体的に上がってきているが、小規模多機能は要介護度が低かったこと、認知症デイサービスは新規獲得が少なかったことが挙げられる。

|             | 稼働率   |       | 人件費率 |      | 経費率 |     |
|-------------|-------|-------|------|------|-----|-----|
|             | 目標    | 実績    | 目標   | 実績   | 目標  | 実績  |
| 拠点          | 35.8% | 35.8% | 138% | 162% | 33% | 23% |
| 小規模多機能型居宅介護 | 33.9% | 41.9% | 134% | 133% | 37% | 23% |
| 認知症対応型通所介護  | 37.6% | 29.8% | 141% | 176% | 28% | 24% |

#### 【4】各事業の目標と実施状況について

##### ○小規模多機能型居宅介護

- ・月の実績は1度も減少することなく登録者の確保はできました。稼働率に至っては目標以上の獲得は出来た。地域で出来る限り在宅生活が継続できるよう様々なニーズに答える為に、シフトの調整、送迎人員の確保、職員の質の向上にも努めてまいりました。夜間や早朝のニーズが高く送迎の調整には苦勞しましたが、30分単位で勤務時間をずらす等の調整で対応できました。訪問に関してはニーズが少なかった為、体制の強化までとはいきませんでした。このような甲斐もあって「困ったときはごりょうの家」と言っていただけの事業所も増えてきました。ただ上半期は要支援者などの軽度者が多かった為、収入は稼働率ほど良くはありませんでした。ただ下半期は平均介護度も1.9と目標の2.0に近づいています。
- ・シフトの調整が難しく、研修の時間はあまりとれませんでした。ただ個別的に研修したり指導したりすることで質の向上に努めました。
- ・地域の公益的な取り組みにつきましては、「地域貢献は業務の一環」と当初からの意識付けをしている為、職員一同積極的に取り組むことができました。

##### ○認知症対応型通所介護

- ・「デイサービス ごりょうの家」を認知して頂けるようPR活動を実施出来ており、今後はよりPR活動を強化し、東大阪市や門真市など大東市の近くにある居宅やサービス付き高齢者住宅、住宅型有料老人ホームにも出向きました。ただ、受け入れまでのケアマネに対するの複雑さ（認知症デイの利用には理由書がいる等）や単位数が高い等の理由もあり、新規獲得が少なく稼働率、収入共に目標に届きませんでした。
- ・職員全員が研修等に参加できるように時間配分など工夫はしてきたが、全職員の希望している研修などに参加させることが出来ませんでした。しかし職員一人一人が利用者様のことを考え、寄り添い、生きがいや役割を見いだせることができるよう施設内通貨制度を開始する等、新しい取り組みも始めることができました。
- ・利用者様だけでなく家族様の介護負担の軽減（回数を増やしたりなど）できるよう臨機応変に対応し、悩みを解決できるように家族様のご様子を伺い、関連機関と協力しあいながら柔軟な対応をしてまいりました。
- ・利用者のニーズに答える為、短時間サービスや組入れには積極的に取り組みました。

#### 【5】高額な修繕・物品購入

台風25号や大阪北部地震では室外機や外壁の破損、地面のひび割れ等の被害が出ましたが、保険や1年保証の範囲内で行った為、施設負担は出ておりません。

【6】別表

(1) 防災訓練実施報告

|     |             |   |
|-----|-------------|---|
| 5月  | 消火訓練、避難訓練   | 2階キッチンからの火災を想定した避難訓練。管理者の指揮・命令に素早く反応して対応出来ており、初期消火（消火器の場所、使用の仕方）や避難経路を確保して安全に利用者様を誘導出来ている。      |
| 10月 | 避難訓練（地震）    | 震度5以上を想定した地震時の避難訓練。職員は利用者様の頭部を守るようにおいかぶさり、素早く避難経路を確保して扉を開ける。その後、誘導しようとするも理解出来ない利用者様の対応に手間取っていた。 |
| 10月 | 防災訓練（緊急連絡網） | 非常災害時を想定した職員の緊急連絡網の訓練を行った。比較的末端まで伝達することができた。  |

(2) 実施した研修

| 月  | 内 容   |
|----|---|
| 4  | ストレスについて（内部研修）                                |
| 5  | 転倒予防について（内部研修）                                |
| 6  | 認知症の人のためのケアマネジメント（内部研修）<br>甲種防火管理者新規講習（外部研修）  |
| 7  | 食中毒について（内部研修）<br>平成30年度 社会福祉法人 主任/係長講座（外部研修）  |
| 8  | 心肺蘇生+AED講習会（派遣講師にて施設内研修）                      |
| 10 | 高齢者の人権擁護と虐待の防止のために（内部研修）                      |
| 12 | 薬について（派遣講師にて施設内研修）                            |
| 2  | プライバシーの侵害と対策について（内部研修）<br>高齢者ケアの本質と思想（外部研修）   |
| 3  | 人権研修（内部研修）<br>接遇マナーについて（内部研修）<br>職員接遇研修（外部研修） |

※認知症介護実践者研修（6/14～8/7、計8日間）

※小規模多機能計画作成担当者研修（3/5、3/13）



(3) 行事報告

| 月   | 内 容       |
|-----|-----------|
| 4   | 花見        |
| 5   | おやつクッキング  |
| 6   | 買物ツアー     |
| 7   | 昼食バイキング   |
| 8   | 夏祭り       |
| 9   | 敬老祝賀会     |
| 10  | 室内運動会     |
| 11  | 紅葉ツアー     |
| 12  | クリスマス会    |
| 1   | 初詣ツアー     |
| 2   | 節分祭       |
| 3   | ひな祭り      |
| 該当月 | ○利用者様お誕生会 |

※月1回 ドッグセラピー

8月 ハーモニカ演奏会

※誕生日会は対象者利用者がある場合は実施している。

## 介護老人保健施設 すいれん 事業報告

### 【1】施設運営を振り返って

介護老人保健施設すいれん・通所リハビリテーションすいれんを、平成30年5月に開設し、6月に居宅介護支援事業所ケアプランセンターすいれんを開設しました。

「地域包括ケア」においても重要な中間施設に位置付けられている介護老人保健施設の開設であった為、関連事業者へのPRを行うと同時に、ご入居者の確保及び、職員の確保及び育成に取り組んでまいりました。

### 【2】各事業の数値目標と実施状況について

#### 稼働率

| 事業          | 事業計画 | 平成30年度実績 | 増減     |
|-------------|------|----------|--------|
| 老人保健施設      | 43%  | 34.3%    | -8.7%  |
| 通所リハビリテーション | 40%  | 24.9%    | -15.1% |
| 居宅介護支援事業所   | 192件 | 175件     | -17件   |

稼働につきましては、介護老人保健施設は開設より9月までは順調に入居者様の入所を受け入れる事が出来ましたが、在宅復帰及び他施設への入所や体調不良による入院等により、稼働の向上が行えず収益の安定を図る事が出来ませんでした。

通所リハビリテーションにつきましても、開設当初より利用者様の獲得に苦戦し、計画に対しての稼働達成には至っておりません。両事業所に対し職員体制を整え、業務の見直し及び稼働向上に向けての取り組みを行ってまいりましたが、収益の向上及びサービスの質の向上を行う事が課題となっております。

居宅介護支援事業所につきましては、1ヵ月遅れの6月開設となってしまった事により目標達成には至っておりませんが、受け入れに関しましては順調にプラン件数を受け持つことが出来ており、今後は職員の増員を行い件数の増加はもちろん、サービスの質の向上を行う事が課題となっております。挨拶回りなどを行い、地域包括や関連居宅介護支援事業所との繋がりも、構築しております。

#### 人件費率

| 事業          | 事業計画 | 平成30年度実績 | 増減   |
|-------------|------|----------|------|
| 老人保健施設      | 115% | 119%     | +4%  |
| 通所リハビリテーション | 90%  | 174%     | +84% |
| 居宅介護支援事業所   | 270% | 265%     | -5%  |

開設時異動職員13名であった為、求人媒体を利用した職員採用活動に加え、現地説明会を定期的に行い、職場体験の提案及び受け入れの実施を行いました。ハローワークへのPRも行い、あべのハルカスでの就職フェアにも参加させて頂く事が出来、職場見学ツアーの合同企画への参加も行いました。法人内異動により介護職員1名看護職

員1名の増員を行っております。

老人保健施設は、フルオープンに対しての介護職員の人員を十分確保するため、今後も積極的に職員確保に努めてまいります。

デイケアにつきましては、稼働状況と共に職員の増員を検討してまいります。

居宅介護支援事業所につきましては、施設内の職員異動を行い増員しプラン数の増加に応じて増員の検討を行ってまいります。

#### 経費率

| 事業          | 事業計画 | 平成30年度実績 | 増減   |
|-------------|------|----------|------|
| 老人保健施設      | 54%  | 69%      | +15% |
| 通所リハビリテーション | 34%  | 81%      | +47% |
| 居宅介護支援事業所   | 69%  | 65%      | -4%  |

開設時より必要物品の購入を随時行ってまいりましたが、昨年度に購入できなかった物品関係を今年度に購入しております。取り組みとしましては事務費等については、必要な物品を厳選行い、コスト削減に努めております。

### 【3】拠点各事業の計画

#### (1) 施設拠点について

大阪市内に初めて開設を行う施設であり、川福会の知名度もあまり知られていない状況でしたので、地域の自治会等地域住民の方々、関連事業所の方々、行政の方々等へのPRを行っております。開設時異動職員13名であった為、職員採用活動及び職員育成を積極的に取り組んでまいりました。

#### (2) 介護老人保健施設

##### ①職員育成について

在宅復帰を目標としての職員教育を行っており、日常生活におけるリハビリを実施して、在宅復帰を目指して頂ける様な態勢づくりに取り組んでおります。

8割の職員が新規採用を行っており、未経験者も含まれる中で、専門職としての知識を用いた研修・法人内施設への派遣等を行い、知識や技術向上を行っております。施設内の職員育成に関する取り組みも行っておりますが、引き続き育成担当職員のスキルアップを行ってまいります。

##### ②施設の広報活動について

開設より大阪市内への初開設という事もあり、法人の知名度が予想以上に低い事が印象的でありました。竣工式や内覧会の実施や営業活動を行い、鶴見区役所の案内板への施設の掲載や、鶴見区の専門各種連絡会等への参加を行い、施設のPRやニーズの聴き取りを行っております。毎月関連事業所・社会福祉協議会・病院等への営業活動も実施しております。

### ③地域との関係づくりについて

介護保険法の改定に伴い、現地の居宅介護支援事業所の方々や地域包括の方々についても、介護老人保健施設が法改定に基づいてどの様に利用していけばいいのか？との声もありましたので、老人保健施設の役割についての現地説明会等も実施しております。その他にも地域の方々より、『介護保険について』の分かりやすく制度を知りたいとのご要望がありましたので、『介護保険をご利用するにあたって』の勉強会の開催も行っております。

鶴見区の地域の取り組みである、『つなげ隊』の方々と鶴見区社会福祉協議会の方々をお招きし、すいれんの施設形態等の説明も行っております。

ボランティアの方との繋がりとして、クリスマス会には『マジックショー』のボランティアの方に参加頂いております。

### ④稼働目標について

在宅復帰及び予期せぬ入院や特養入所による退所に対する体制が不十分であった為、10月以降稼働向上が出来ませんでした。支援相談員の増員及び育成と病院関係や、短期入所の受け入れの強化を行う事により、居宅介護支援事業所へのPRを行い申込件数の向上を行っております。在宅復帰や他施設への退所時期に関しましても見直しを行い、安定した運営を目指し稼働率の向上及び安定化を第一目標とし取り組んでまいります。

初年度につき、加算取得が難しい状況であった為、今後は加算取得体制の構築を行い、サービスの質の向上を行っていきたく思います。

業務内容の組み立てを随時実施し、各委員会を立ち上げ活動を行っております。必要物品の整備及び、各種書式の作成も行っております。

## ○通所リハビリテーション

### ①職員育成について

開設当初移動職員2名を既存施設への派遣を行い、新規採用職員に関しましても外部研修及び施設内研修の実施を行い職員の育成に努めました。

### ②関係事業所へのPR活動について

関連事業所・社会福祉協議会・病院等への毎月の営業活動を行い、デイサービスとの違いを明確にする事を目標とし、リハビリ等のPRを取り組んでおります。

ある程度のご利用人数が集まるまでは、ご利用者の方々に定着して頂く事が難しかったのですが、ご利用者様の増員と共にリハビリ等デイケアへのニーズも高まってきております。

毎月のリハビリ状況の報告を担当の介護支援専門員へ、グラフ化したものをお渡しする事で、デイサービスとの違いを実感して頂き、毎月広報誌を作成し施設及び事業所の取り組みを、居宅介護支援事業所へPRする事で興味を持って頂ける様な取り組みも行っております。

今後は送迎職員の増員等を行い、より時間や曜日にも柔軟に対応できるような体制と、よりリハビリ等の効果を実感していただく為の取り組みを行ってまいります。

#### ○居宅介護支援事業所

6月開設となりましたが、開設前より地域包括支援センター・居宅介護支援事業所・関係介護保険事業所への挨拶回りを中心に行いPR活動を行いました。最終合計30件/月のご利用者を受け持つことが出来ております。地域の健康体操教室『いきいき体操』や各種サロンに職員も参加させて頂き、31年度に職員派遣の依頼や出張研修の依頼を頂いております。会議、意見交換会へも参加する事で地域とのつながりも行い、社会福祉協議会の方々との繋がりとして、すいれんで介護保険制度に関する説明会も地域の方々に向けて行う事が出来ました。

今後は職員増員を行い、サービスの質の向上と地域の方々や関連事業所の方々との繋がりをもつ事と、老人保健施設からの在宅へ戻られる方々へのスムーズなサービス調整等を行ってまいります。

#### 【4】高額な修繕・物品購入について

5月開設を行うにあたり、必要な物品を購入行いました

家具・電化製品・介護機器・送迎車両・事務機器等の購入を行っております。

#### 【5】地域の公益的な取り組み

- ・地域の自治会の方々との交流を定期的に行い、現在鶴見区周辺の市営府営団地にお住いの方々も高齢化が進んでいるとの事で、すいれん4階地域交流スペースでの、介護保険に関する説明会等の実施を行い、今後も地域への専門職員派遣や予防体操の提案等を行っていきたいと考えております。
- ・地域の方々に対する予防体操の講師派遣依頼を頂き、31年度より実施する事となります。
- ・地域の方々に対する『介護保険をご利用するにあたって』も好評を頂いており、自治会に出向いての説明をして欲しいとの要望も頂いております。

【6】別表

①防災訓練

| 月   | 種別             | 内容  |
|-----|----------------|---|
| 5月  | 基礎訓練           | 職員を対象とした、施設の防災機器・器具の取り扱い方法等を周知行う。                       |
| 9月  | 消火訓練<br>合同防災訓練 | 消防署職員立会の元、水消火器を用いた防災訓練と、夜間想定消防訓練を実施。火災時の対応等についての訓練を行った。 |
| 11月 | 避難訓練           | 施設で火災が発生した際の避難方法の周知を行う。                                 |

②年間行事

老人保健施設

| 月  | 内容      |
|----|---------|
| 4  | 竣工式・内覧会 |
| 7  | 七夕祭り    |
| 8  | 夏祭り     |
| 9  | 敬老祝賀会   |
| 12 | クリスマス会  |
| 1  | 元旦祭     |
| 3  | ひな祭り    |

通所リハビリテーション

| 月  | 内容      |
|----|---------|
| 4  | 竣工式・内覧会 |
| 7  | 七夕祭り    |
| 8  | 夏祭り     |
| 9  | 敬老祝賀会   |
| 12 | クリスマス会  |
| 3  | ひな祭り    |

③年間研修計画

介護老人保健施設

| 月  | 内部研修内容                          |
|----|---------------------------------|
| 4  | ・開設前総合研修 ・派遣研修                  |
| 5  | ・感染症について ・介護技術講習 ・事故について ・高齢者虐待 |
| 6  | ・食中毒について                        |
| 10 | ・接遇・マナー研修                       |
| 11 | ・インフルエンザ、ノロウイルス対策研修             |
| 12 | ・リスクマネジメント研修（事故に対する研修）          |
| 1  | ・人権研修                           |
| 2  | ・身体拘束、高齢者虐待、人権に係る研修             |

| 月  | 外部研修内容  |
|----|---|
| 4  | ・開設前総合研修<br>・派遣研修<br>・在宅強化型超強化型について   |
| 7  | ・地域共生社会の実現と社会福祉法人改革   |
| 9  | ・身体拘束ゼロ推進養成研修<br>・介護に必要な医療知識の理解<br>・認知症介護基礎研修<br>・雇用保険新規摘要事業所事務取扱説明会                  |
| 10 | ・認知症サポーター研修<br>・介護福祉施設における感染症対策の基礎と実践<br>・特定給食講演会                                     |
| 11 | ・大量調理できる介護職の調理方法と HACCP 義務化に向けた理解を深める<br>・第 19 回近畿ブロック介護老人保健施設大会大阪<br>・介護老人保健施設経営セミナー |
| 12 | ・老健の機能を強化する方法を考える研修会  |

通所リハビリテーション

| 月  | 内部研修内容                                 |
|----|--|
| 4  | ・開設前総合研修 ・派遣研修                         |
| 5  | ・高齢者の人権擁護 ・個人情報保護法<br>・高齢者虐待 ・介護技術について |
| 6  | ・食中毒について                               |
| 10 | 接遇・マナー研修                               |
| 11 | ・インフルエンザ、ノロ対策研修                        |
|    | ・人権研修                                  |
| 2  | ・身体拘束、高齢者、虐待人権に係る研修                    |

| 月  | 外部研修内容                        |
|----|-------------------------------|
| 4  | ・開設前総合研修<br>・派遣研修             |
| 5  | ・30年度法改定に伴う通所サービスの役割と報酬改定について |
| 6  | ・摂食・嚥下について                    |
| 7  | ・情報交換会                        |
| 9  | ・介護に必要な医療知識の理解                |
| 10 | ・記録について                       |



居宅介護支援事業所

| 月  | 外部研修内容   |
|----|--|
| 5  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 疾患別におけるケアマネジメントの展開</li> <li>・ 介護給付費請求事務新規事業所説明会</li> <li>・ 支援者向け精神疾患の基礎知識講座</li> <li>・ 指定書の交付と事業運営などについて</li> </ul>       |
| 6  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者制度やサービスの概要について</li> <li>・ 多職種連携におけるケアマネジメント</li> <li>・ 福祉介護サービスのリネンとそれに携わる者の倫理</li> <li>・ 第1回 鶴見区ケアマネット総会</li> </ul>   |
| 7  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療と介護の連携の集い</li> <li>・ 平成30年度 実務研修実習受入の説明会</li> </ul>   |
| 8  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者虐待防止法の理解と虐待防止に対する基本的視点</li> </ul>  |
| 9  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第2回 鶴見区ケアマネット研修会<br/>(平成30年4月法改正、8月からの改正ポイント)</li> </ul>  |
| 10 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大阪市自立支援型ケアマネジメント説明会</li> </ul>  |
| 12 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第3回 鶴見区ケアマネット研修会<br/>(アルコール依存症の基本と対応)</li> </ul>  |
| 1  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成31年度 実務研修実習受入れの説明会</li> <li>・ 鶴見区 自立支援型ケアマネジメント小会議</li> </ul>   |
| 2  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第4回 鶴見区ケアマネット研修会<br/>(高齢者虐待研修)</li> <li>・ 第4回 鶴見区介護保険事業者連絡会<br/>(多職種連携事例検討研修会)</li> <li>・ 鶴見区 自立支援型ケアマネジメント小会議</li> </ul> |

## 平成30年度 人事制度設計委員会 事業報告

### 【1】平成30年度総括

法人理念・ビジョン・経営方針を実現・実践するための法人組織を構築するため、職員の成長支援やモチベーション向上に向けた制度設計・仕組みづくりの検討を行うことを目的とし、職員が働きやすい環境を整備するとともに、適正な労務提供が行われるための仕組みづくり、また職務職責やキャリアに応じた賃金体系の確立等に注力しました。

### 【2】検討内容

#### (1) 就業規則改定（案）の検討

出勤簿・オンコール体制・勤怠管理遵守義務・退職金・懲戒注意・戒告・勤務表（月毎）と給与算定期間（毎月16日から翌月15日）の突合等の条項変更（案）を検討

#### (2) 退職金規程（案）の検討

懲戒処分となった職員の退職金の在り方についても検討

#### (3) 同一職務における等級昇格の要件

2等級から3等級の昇格要件について、ジョブカードを基にした評価表（50項目・3者評価）を作成し、昇格要件の指標を検討した。

#### (4) 給与規程改定（案）の検討

##### ①職務等級表における号俸の追加

主任介護士・管理栄養士・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・薬剤師・看護師・社会福祉士・保健師の3等級初号追加および号俸改善

##### ②障害福祉サービスの展開や、既存事業の利用者処遇向上を目的として、精神保健福祉士と鍼灸師、柔道整復の職務を追加

##### ③資格手当の見直し

介護士、社会福祉士、看護師、療法士、保健師、薬剤師、管理栄養士の資格手当の増額。全額併給から実務経験なし資格については40%支給に変更

##### ④神保健福祉士、鍼灸師、柔道整復師の資格手当を創設

##### ⑤職務手当の見直し

職務職責に応じた職務手当に改善

介護士の仕事内容と整合がとれた職務手当に改善

介護福祉士・精神保健福祉士・鍼灸師、柔道整復師の職務手当の創設

##### ⑥24時間連絡体制手当の創設

##### ⑦看取りオンコール手当の創設

(5) パート職員時給の増額（案）の検討

最低賃金改定に伴う改善のみならず、介護士を中心とした賃金を増額

(6) 嘱託職員賞与の新設（案）の検討

年棒契約の給与とは別に、令和元年より事業実績による賞与加算金を支給

**【3】令和元年度の課題**

(1) 法人のキャリアパスの再構築と職員志向向上のための制度設計

自ら描いた将来像を実現するために職員が主体的に学習すべきことや、それを支援するために法人が整備すべき研修体系等、各法人において職員一人ひとりのキャリアアップを通じた自己実現が可能となる道筋を示す必要がある。平成30年度まで策定した法人キャリアパスにおいて、残る専門職の必要教育について人財育成委員会にて検討し、職能と連動したキャリアパスを示す。

(2) 各職務内容の明確化と指導・引継の推進

平成27年5月に策定した各職務内容一覧を見直し、それぞれの職務内容を改めて明確化する。

またその職務内容を明らかにすることで業務効率を改善していきつつ、資格占有の職務内容を除いて、部下、後輩等次世代に指導・引継を行っていき、継続的な育成システムとしての人事制度を構築していく。

(3) 人材の確保・定着についての検討

求人については、求人依頼や学校訪問、求人票のネット配信、福祉就職フェアや法人説明会の参加、実習生の受け入れ、求人PR採用パンフレットの作成、ホームページによる求人、バスの背面広告、チラシのポスティングやタウン誌への掲載、職員紹介制度の活用等を行っているが、人材確保が困難な状況にある。

採用活動においては広報が大きな役割をもち、その広報の情報源となる手法の検討が必要と考える。一方いくら魅力的な制度や仕組みがあったとしても、それを求職者に遡及しなければならない。

その手法についても広報委員会と連携しつつ、中学校との関わりや外国人採用にも目を向け、法人、各施設で何が行えるかを検討していく必要がある。

(4) 職員処遇（賃金体系）の更なる検討

職務職責に応じた給与を支給するとともに、職員のキャリアパスを形成する上で、キャリアに応じた給与体系で担保することを更に構築していく。

また、賞与算定基準、加算金基準についても見直しを行っていく。

(5) 目標管理から人事考課への移行

平成31年度上半期にて人事考課の仕組みの概要を設計し、下半期にモデル運用を行う。目標の到達のみならず、職員の職務能力、服務規律、残業等を含めた労働時間管理等、様々な要素を勘案し、目標管理制度から人事考課制度へのバージョンアップを図っていく。

## 平成 30 年度 社会貢献検討委員会 事業報告

### 【1】平成 30 年度総括

社会貢献検討委員会において、各拠点施設事業の社会貢献活動の具体化を模索し、情報と認識の共有をはかり、活動の水平展開や課題の解決を図ってきたと同時にかなりの取組み方の施設事業所にも共有され、新しい取組みが共有され、実施中の取組みがより効果のあるものに取り組めたり、社会貢献活動とし毎年ブラッシュアップしていきたいと考えています。

地域公益活動の推進に社会貢献委員会が法の改正の趣旨に沿い、地域住民の要望に柔軟に応えていき責務を果たすため推進して行くことを検討した。

### 【2】検討の内容

#### (1) ニーズの把握について

拠点施設の地域活動の芯となるべき考え方、活動の基本原則とは何かをやはり明確にする必要があると考え川福会がどう地域と向き合い、どう地域活動を展開するかについて、法人全体としての共通原則と認識のもとに各拠点が地域の実情に合わせた活動を展開すべきだと考えます。

#### (2) 新規事業地域での公益活動への参加

ごりょうの家のにおいては、開設の経緯から、大東市及び大東市社会福祉協議会との連携が進んでいる所であるが、また、積極的に地域活動にお呼びいただき、施設としても積極的自主的に地域活動に参加してきたこともあって、地域との関係は、良好に進んでいる。

すいれんにおいては、高齢者社会においてなくてはならない資源を持っていますから、地域の諸機関や諸団体に対ししっかりお役に立つことをアピールしていくことと、地域の行事への主体的な参加、専門性を生かした参加をはかるほか、施設資源を地域に利用還元し、地域に根差していくことが必用であると考えます。

#### (3) 携協働について

①現在取組んでいるイベントや地域公益活動に結びついているかわからないが、少子高齢化が進んでいる町内で地域住民のニーズを掘り起こし対応していくことは、困難と考えられるが、各施設が町内との必要と考えられる活動を通して地域とのつながりが密接になり、「社会福祉法人」の在任、意義をより一層地域の方々から認められるようになると思われる。

②生活困窮者支援等の活動においては、地域包括の取組みにより成果が期待される。

#### (4) 人員、資金、資材等に関して

①地域ニーズを把握したうえでの取組みが重要だが、現人員での対応の問題はあるが、仕組み作りの課題、現在小さいながらも支援活動、地域活動において、施設

の開放、サロン、茶話会、認知症カフェ、買物支援、就労支援等、の活動をしているが、今後ネットワークを広げ、よりたくさんの方々に利用してもらえる活動に取り組んで生きたい。

#### (5) 地域における公益的な取組み

各施設では、色々な取組みをしているが、社会貢献検討委員会において具体的などのような取組みが地域公益活動になるのかを検討しつつ、現状の活動状況やニーズを把握するため地域自治会、民生員、老人会等よりの情報収集し今後の活動につなげていきたいと思う。

### 【3】令和元年度の地域公益事業の方針の決定と計画の策定

令和元年度には、社会貢献検討委員会を「地域共生会議」として法人組織に位置づけるものとし、いよいよ地域公益活動—地域共生活動を本格化させる見込みとなっています。

法人の総力を結集してこそできる社会公益活動、これまで、拠点施設が実行している地域公益活動をバックアップすることが法人の役割であったが、法人が主体的に地域共生に向けて主体的に動くためどうしていくか、しっかり考え取組んでいきます。

### 【4】令和元年の取組み

#### (1) 拠点での事業の水平展開と拠点と地域性をいかした事業の深化

各拠点で実施してきた地域公益活動については、さらにブラッシュアップするとともに、他施設での実施の可能性を検討するとともに、法人全体として取り組める活動とできるかどうか検討し、可能なものは実行します。

#### (2) 法人として取り組みの実行

地域共生委員会を法人組織としたことから、法人全体として地域公益活動を全面的に取り組むことになり、今までの施設拠点主体の活動から、法人全体としての取組みに注力をシフトしていく予定です。

#### (3) 新規事業地域での公益活動への主体的参加

だいとうケアプランセンター、ごりょうの家、すいれんは、その地域で実施されている地域活動に参加し、さらに、その中で提案を発信でき採用され実行していただけるようになることが今期必要なことだと考え、注力していきます。

※平成30年度各拠点公益的な取組（別紙）

## 平成30年度 人財育成委員会 活動報告書

### 【1】平成30年度総括

平成30年度の活動計画書に基づいて委員会の活動をしました。活動内容（【2】検討内容参照）は、ほぼ計画通りに進めました。今年度の委員会活動を通じて課題であった業務監督職の育成の成果や、専門職、地域密着型サービスの職員の育成も推進することができました。また、短期大学や専門学校とタイアップした育成体制も進んでおり、来年度につなげていく道筋ができています。法人の人財育成について委員や職員が少しずつ理解と意識を持てる1年になりました。一方、委員会活動を進めることで次の課題（【3】令和元年度の課題参照）が挙げられましたので、令和元年度の委員会活動の目標として取り組みます。

### 【2】検討内容

#### （1）職場研修実施要綱の策定

平成28年度下半期後半から策定にかかり、平成29年6月に完成しました。この職場研修実施要綱に基づき人財育成を実施します。

#### （2）職場研修担当者会の活動確認

平成28年の下半期から職場研修担当者を各施設から代表で1名を指名しましたが、平成29年度から新たにサポート役として各施設もう1名追加指名しました。各施設や各事業の職場研修の実施体系の構築と育成組織図の作成、OJTの実施状況等を委員会で報告し、人財育成委員会の活動と連動を意識するように委員会の場で活動確認を行いました。来年度はメンバー構成を編成して、より職員が主体的に職場研修を推進するよう取り組みます。

#### （3）育成体系とキャリアパスの構築

人事制度設計委員会で作成していたキャリアパスの内容について、どのようにすれば法人が求める職務・職責の能力を身に付けることができるかを具体的な育成内容を検討・作成し、キャリアパスの構築を進めました。

#### （4）職場研修の組織体系図の構築と目標管理の実施（OJTの強化）

経営補佐職、上席管理職、管理職は目標管理の面談等を実施してきましたが、業務監督職以下の職員については、施設や部署によって停滞している部分がありました。

#### （5）専門職の育成体系の構築準備

専門職の育成を各施設や各事業に任せるだけでなく、法人の各専門職・事業連絡会を通じて専門職の人財育成をさらに強化するため、平成30年度は専門職・事業所連絡会で1年間の育成目標と計画を立て実施した取り組みと効果を検証しました。

### 【3】令和元年度の課題

#### (1) 法人のキャリアパスの明確化の推進

業務監督職等の職層・職群別のキャリアパスの明確化と評議員会で指摘していただいた数値化を実現するよう取り組みます。

#### (2) 次世代管理職候補の育成

管理職はプレイイングマネージャーの役割をこなしており、日常業務の執行や管理業務以外にも多岐にわたり遂行するなかで、法人内の経営方針説明会や合同研修を実施してまいりましたが、目標管理の遂行と育成サイクルの構築には至っていません。

#### (3) 職員能力の開発

法人と拠点をもとに、OJT、Off-JT、SDSを柱に専門職に求められる能力開発を促進します。また、法人の各職種連絡調整会議において、平成30年度ではほとんどの専門職が育成計画の立案と実施を行いました。平成31年度は育成計画の効果測定と機能訓練指導員や施設介護支援専門員の専門職に対し能力向上のための年間育成計画の立案と実施をすることで、育成体系を構築します。

#### (4) 外国人職員の人財育成の体系の検討

法人は外国人採用について取り組む予定となっております。その為、法人として外国人職員への育成が必要になります。委員会では外国人職員に対して育成体系の構築を目指し、検討いたします。

# 法人サービス向上委員会

## 平成 30 年度活動報告書

### 【1】平成 30 年度委員会の総括

法人理念に沿い、ご利用者にとって安心・満足のサービスとは何かを常に考え、自分たちがとらえているご利用者像とニーズが、本当に現在の日本の高齢者のニーズにかなったものか、そして法人の現在のサービスの質がそれを担えているかを検証し、問題提議と提案をすることを目的としてまいりました。

より良いサービスの提供が継続できるように、法人内の各拠点における課題事項など情報を収集・把握を行い、拠点間で広く連携していくことで「サービスの質の向上」「ご利用者満足」「職員の資質向上」に努めてまいりました。

ご利用者個々に生活の背景や状態の違いがある中で、川福会のサービスに満足していただけるよう、定期的な効果測定や都度の振返りを行ってまいりました。

### 【2】検討内容

サービス向上委員会ではご利用者に満足していただけるサービス提供の為、次のような内容の取り組みを行っております。

#### (1) 「ご利用者満足度アンケートの実施」

| 取り組み   | 実施評価   |
|--|--|
| サービス内容の見直しとご利用者様の満足度を把握するため、ご利用者様に満足度アンケートを各施設・事業所種別ごとに連絡会をとおして実施し、集計・開示を行い、そこで浮き上がった課題点とその傾向等について各施設事業に提供し、各施設事業のサービスの改善と向上に向けて取り組んでおります。 | ⇒平成 30 年度ご利用者満足度アンケートは法人連絡会を通じて全事業対象に実施をしました。実施した時期は 10 月に開始を行い、結果の開示は改善策を検討したものを平成 31 年 1 月に事業所ごとにご利用者、家族へ向け施設内掲示等の方法を取り開示を行いました。 |

#### (2) 「職員アンケートの実施と振り返り」

| 取り組み                               | 実施評価                                   |
|------------------------------------|--|
| 職員が日々考えているサービスの質や、施設、事業所の状況把握を行い、現 | ⇒平成 30 年度は、前年度実施したアンケートの振り返りを各拠点で実施しまし |



|  |  |
|--|--|
| <p>状を見直しすることで改善点を把握し、職員の資質と処遇及びサービスの向上をめざしております。</p> | <p>た。</p> <p>アンケートを元に、抽出した拠点・事業の課題解決への進捗状況を確認し、職員の資質と処遇及びサービスの向上へ繋げてまいりました。</p> <p>残された課題につきましては、引き続き解決へと向けて取り組んでいきます。</p> |
|--|--|

(3) 「スローガン作成」

| 取り組み   | 実施評価   |
|--|--|
| <p>法人理念の周知だけでなく、法人全体が一体となり、サービス向上に取り組んでいくことを目的として半期ごとにスローガンを掲げております。</p> <p>最初は、全施設事業にスローガンの募集を行い、そのすべての思いを集め、創業者の思いと合わせて『私たちの思い』としてパンフレット化し、教育の機会ごとに私たちの原点として確認しております。さらに、職員がより身近に感じるものとなるよう、現場の思いを掲げることに焦点をあて、当委員会だけのスローガン作成ではなく、法人内の多職種の思いが一つになるよう、法人の各職種連絡会に半期ごとに作成を依頼することにしました。上半期及び下半期スローガンは短いフレーズとするとともに、各拠点に掲示し、身近なものになるようにしております。</p> | <p>→今年度上半期、地域包括支援センター連絡会で「あいさつは心をつなぐ第一歩」を作成。下半期は介護員連絡会で「初心を忘れず取り組む姿勢～言葉遣いとおもいやり～」を作成しました。上半期・下半期共に各拠点では掲示を行うとともに理念とあわせて唱和を行うなどし、周知を図りました。</p> <p>職員自らが考えることで、身近なものにすることとより一層の自覚をもてるようになっていきます。</p> |

(4) 「表彰・顕彰制度の実施」

| 取り組み   | 実施評価                                   |
|--|--|
| <p>サービス提供内容の把握及び情報の共有、法人内での事業所の優れた取り組み内容を連携するため、半期ごと「表彰顕</p> | <p>→上半期に第9回を実施しました。第9回は6施設7事業より7作品</p> |

|  |  |
|--|--|
| <p>彰制度」を実施し、平成 30 年度に第 9 回を数えます。</p> <p>職員同士の働きがいや喜びの共有、新たな取り組みへ意欲の向上をめざし実施しているものです。</p> | <p>【ベストトライ賞】</p> <p>介護老人保健施設 すいれん<br/>「地域に根差した施設を目指して、地域の方々を招いての活動」</p> <p>小規模多機能ホーム ごりょうの家<br/>「ごりょうの家の地域交流」</p> <p>【特別賞】</p> <p>「特養おやつ 3 分クッキング」<br/>～スイーツに想いをのせて～</p> |
|--|--|

(5) 「他施設見学の実施」

| 取組み  | 実施評価   |
|--|--|
| <p>新しいものに触れ、既存のサービス提要の形にとらわれず、より良いサービスの提供を行えるようにすることを目的とし取組みました。</p> <p>平成 30 年度で 2 回目の取り組みとなりました。</p> | <p>■平成 30 年度は、社会福祉法人淳風会が開催しています事例発表会へ参加してまいりました。</p> <p>デイサービスや居宅介護支援事業所から事例の発表がありました。特筆すべき点は、パワーポイント作成から発表までを各事業でチームを作り、取組んでいるということが一つ。そしてもう一つが、外部の専門職を招いてのディスカッション形式を取り入れている点でした。</p> <p>次回で第 10 回目を迎える表彰顕彰制度への参考となりました。</p> |

【3】平成 31 年度の課題

平成 30 年度に取り組んでまいりました【2】の 5 項目について、一段とブラッシュアップしていく必要があると考えます。

(1) ご利用者さま満足度アンケートについて

継続して実施していきます。ただし漫然と実施しても意味のないものになってしまう。このアンケートを、「振り返り」「ニーズ把握」「業務改善」などにしっかりと役立てられるようにしていく必要があります。そのためにも各連絡会との連携をより一段と深めていく必要があります。

(2) 職員アンケートについて

2年ごとに実施しています。平成31年度は実施年度に当たります。アンケートを実施することで、ご利用者、職員にとってより良い施設づくりをめざしてまいります。そのために結果の分析、問題の抽出を行い、環境整備や業務改善に取り組んでいき、職員の声を形にしていく必要があります。

(3) スローガン作成について

法人理念をより分かりやすく、より身近に感じてもらえるように半期ごとに、各連絡会で作成を依頼しています。各施設で提示の協力を得るなどして、浸透はしています。

平成30年度で、全ての連絡会での作成が終了いたしました。今後、どのように作成していくかを改めて検討していきます。

(4) 表彰顕彰制度について

これまで上半期と下半期の年2回実施しています。応募作品の取組み内容も充実したものになってきています。しかしながら、まだまだ全職員への周知ができていない状況にあります。

平成31年度に第10回を迎えることとなります。これまで以上に多くの職員が参加できる形で開催することが課題であります。

(5) 他施設見学について

平成29年度から開始しております。自法人・自施設との違いなど直接感じることができ、とても刺激になり有意義なものとなっております。平成31年度も引き続き実施していきたいと考えております。見学に行くなかで、優れた取組みや考え方などを1つでも2つでも持ち帰り、サービス向上へつなげて行くことが必要であります。

以上5項目が平成31年度の課題となります。「平成31年度サービス向上委員会活動報告書」に課題解決に向けた具体的な取組みを記載し、更なるサービスの質の向上に努めてまいります。

## 福利厚生検討委員会活動報告書

### 【1】平成30年度総括

職員の処遇を向上し、働きやすい職場をつくることは、ご利用者処遇の向上のためぜひ必要なことであり、また、職員処遇の向上は職員に働く場を提供する法人としての義務だと考えて活動を行ってまいりました。

新入職員歓迎ボーリング大会懇親会やバーベキュー大会、バスツアーやサークル活動・市区町村が行うがん健診への補助金の支給等を実施し、法人職員やその家族への福利厚生活動で、職員の確保や定着、職務能率や生活の向上などの効果に資することを目的に活動してまいりました。

また人間ドック助成について検討を行い、31年度より実施することとなりました。

### 【2】検討内容

#### (1) 新入職員歓迎ボーリング大会について

新入職員歓迎ボーリング大会及び懇親会については、4月12日に開催し、新入職員43名・既存職員53名の計96名の参加がありました。介護老人保健施設すいれんの開設に伴い、新入職員の増加があり、例年になく多くの職員に参加して頂き、これから川福会で活躍される方の歓迎を盛大に開催できたと考えております。

#### (2) バーベキュー大会について

例年は8月に開催しておりましたバーベキュー大会ですが、気温が高く体調を崩される方もみられたことから、時期を変更し9月23日にバーベキューガーデン羽衣にて開催しました。気温も例年ほどではなく、職員55名、お子様15名の計70名の参加があり、特に事故もなく無事に終了しております。参加されたお子様も楽しんで頂けたと考えております。

次年度については、人間ドック助成を開始することから、バーベキュー大会は開催をしない予定です。

#### (3) バスツアーについて

11月18日に実施し37名の参加があり、世界遺産平等院の散策、琵琶湖ではミシガンに乗船し、船上でのランチを楽しんで頂き、日ごろの業務から離れてリフレッシュして頂けたと考えております。

#### (4) サークル活動について

バレーボール、軟式野球、フットサル、3B体操が活動を継続しており、今年度は新たにランニングサークルが発足しました。

(5) がん検診への補助金について

受診者も年々少なくなり、補助金について周知ができていない現状がある。次年度以降再度アナウンスを行う必要がある。

(6) 人間ドック助成について

今年度検討を行い、対象者及び助成金の額など決定し、31年度より実施いたします。また実施状況をみて、内容のブラッシュアップを行ってまいります。

(7) アンケートの実施について

予定しておりました職員向けアンケートですが、人間ドック助成の検討に時間を要し、実施できませんでした。次年度以降実施する予定です。

**【3】31年度の課題**

法人規模が拡大するに伴い、委員会の活動内容の周知が課題となっております。

上記の周知の面を含めまして、今年度は再度アンケートを実施し、職員の希望や今後の活動内容の検討をしていきたいと考えています。

また、現在サークル活動が行われていますが、開始当初より内容の見直しを実施していなかったことから、次年度では必要に応じて、要綱の再検討を行います。

## 平成30年度 法人安全衛生委員会 事業報告

### 【1】平成30年度総括

各拠点（事業場）においての職場環境の整備や労働環境の整備、事業所の風土といった領域を主として、その活動より生じた諸問題に関する調整・検討など各拠点の安全衛生委員会への支援及び、委員会設置不要の少人数の事業所（ケアハウス・小規模多機能など）への支援を実施。

ストレスチェックでの高ストレス判定者や精神の不調を訴えている職員への対策を検討。

### 【2】検討・実施内容

法人委員会にて実施事項

#### (1) 法定実施

- ・健康診断（夜勤実施者は年2回）

枚岡地区（福寿苑、枚岡の里、ケアハウス喜里川、ケアハウスひらおか）については「枚岡病院」にて実施。それ以外の地域（みのわの里、布市福寿苑、真寿庵、長田の里、だいとうケアプランセンター、法人本部）は「恵生会病院」（検診バス）にて実施。

- ・ストレスチェック

「こころの保健室（USEN系列）」にて委託実施。

#### (2) 「心の健康づくり推進計画」の策定

心の健康づくり計画の実施状況の評価及び計画の見直し。

#### (3) 高ストレス者及び精神不調者への法人としての対策を検証。

高ストレス者・精神不調者に負担とならないよう、各事業所にてセルフケアのための講習（セミナー）の開催を検討し、次年度に実施を決定。

各拠点（事業場）にて実施事項

#### (1) 各事業場の現場見回りの実施

危険箇所等の発見と改善。

#### (2) 安全衛生委員会の開催

毎月定期開催。各協議事項の検討や研修等を実施。

#### (3) インフルエンザ予防接種（感染症予防）

感染症予防等に関連し実施事業の性格上、蔓延の防止を主目的として、希望者に任意接種を実施。（各特養診療所、老健管理者、枚岡病院にて実施）

また、法人の福利厚生の一環としての側面もあり。

### 【3】次年度への課題

#### (1) 精神不調者への企業的対応の構築

セルフケアのための講習会の開催の実施と検証。(効果等)また、進捗度合により、ラインケア構築の検討。

休職期間や短縮勤務・配置転換など、実質的な手立てについて組織として対応策の構築。またその際の身分・給与体制、休職期間及び短縮勤務中に不足する部門の人員雇用の有無、退職に関連する内容等の検討。

#### (2) 相談機能の充実と利用時の利便性向上。(産業医、専門医など)

現状構築はされているが形式的な部分が強く、実態として相談が実施されていない現状の改善。

#### (3) 職員の健康に対する啓蒙活動(教育)

新たな事業場での安全衛生委員会の開催と継続。新規採用及び中途採用職員への健康に対する意識向上を図る。

## 広報委員会 活動報告（案）

### 【平成 30 年度総括】

広報の目的は、法人の事業及び活動が、しっかり社会に理解されるよう説明することにあります。法人及び法人の諸機関が、どのような考えで、何をしているのかということ、しっかりと外部に発信し、法人の活動内容が広く理解されなければなりません。そのため、広報委員会では、包括的に広報活動を考え、社会に向けての情報発信・普及啓発活動等の広報活動を充実させ、法人の発信力、訴求力が高まるよう、広報活動の企画・立案・実行に注力し、取り組みました。

### 【検討内容】

#### (1) 広報委員会の設置目的と活動内容について共有

委員会活動が初年度ということもあり、法人が目指す広報委員会の目的として①説明責任（外部に対するガバナンス）②発信力の強化③実行責任を明確化の3点について共有しました。また、活動内容として①広報活動の在り方の協議②法人の広報活動の検証③具体的な広報活動の計画④法人広報活動の実行の決定⑤拠点ごとの広報活動との連携⑥年度ごとの広報活動の効果測定の6点について具体的に考えていくこととしました。

#### (2) 各拠点の広報活動

各拠点で広報誌等を作成していますが配布先が主にご利用者、ご家族にとどまり外部への発信ができていません。ホームページの活用も不十分です。イベントの開催等はアップされていますが外部への発信として活用されていません。求人関係ではホームページを閲覧する人が多いので内容を充実させる必要があります。現行のホームページは法人が伝えたいことを詰め込み過ぎとなっており、見る人が見やすく、調べやすいものへ変更する必要があります。採用情報については各施設で更新できるよう改善する必要があります。

#### (3) 広報誌の検証

広報誌の課題について以下の通り検討しました。①今後は内部に限らず外部向けの広報誌を検討する必要がある。②広報誌に通算号数を付ける。③発行頻度は季刊程度が無理なく内容的にも充実する。④新年号には理事長・施設長の挨拶を掲載する。⑤肖像権・著作権（ご利用者の作品等）への配慮が必要（「©」を付けて掲載するなど）。⑥発行済み分についてはファイル等で保管し、面会者等がいつでも閲覧できるようにする。⑦日頃から



行っている地域活動を広報誌に掲載する。

#### (4) ホームページのリニューアル

各施設、委員より意見を募りリニューアルホームページを開設しました。主要業務のアピールにとどまらず創業者の言葉や法人理念をメインとして職員の熱意が伝わるよう作成しています。リニューアルホームページの課題について以下の通り検討しました。①採用情報を見て求人応募や施設見学に繋がるケースが多いので募集要項をはじめ福利厚生や教育制度等の内容を充実させる必要がある。②社会貢献の掲載内容が少ないので新たにバナーを設置し社会福祉法人としての役割をPRする必要がある。③ブログ更新は施設によって様々なので発信力を強化するとともに運用についても整理する必要がある。④事業計画や事業報告等も閲覧しやすいようにする必要がある。

### 【31年度の課題】

#### (1) 各拠点の広報活動の課題

各拠点の広報誌について、発信先がご利用者・ご家族のみとなっている施設が多く、内部発信に留まっています。また、ブログ更新についても施設によって温度差があり、外部に向けた発信が十分にできていません。各拠点の広報活動について情報共有し、課題抽出、解決に取り組みます。

#### (2) ホームページの内容の整理

新しいホームページが公開されましたが、閲覧者が確実、かつスムーズに情報収集できるよう、内容を充実させる必要があります。特に採用情報については、ホームページからのエントリーも多いため、ブラッシュアップに注力します。

#### (3) SNSの活用

ホームページにとどまらず「LINE」や「Facebook」等のソーシャルアカウントを活用することで、イメージ価値の向上、認知度アップにつながり、ブランディングや広報活動の効果が期待できます。メリット、デメリットを精査し、導入に向けて準備を進めます。

#### (4) 法人のイメージアップ促進

市民ふれあい祭りや就職フェア等で、法人の「強み」や「良さ」をしっかりと発信し、ポジティブなイメージにつながるよう、見る人の興味をひく広報活動を展開します。

